本文

官報

昭和十六年十月二十九日
第四千四百四十三號　水曜日

詔書

朕帝國憲法第七條及第四十三條ニ依リ本年十一月十五日ヲ以テ帝國議會ヲ東京ニ召集シ五日ヲ以テ會期ト爲ズヘキコトヲ命ス

御名　御璽

昭和十六年十月二十八日

內閣總理大臣兼內務大臣陸軍大臣　東條　英機
文部大臣　橋田　邦彥
國務大臣　鈴木　貞一
農林大臣　井野　碩哉
厚生大臣　小泉　親彥
司法大臣　岩村　通世
海軍大臣　嶋田繁太郎
外務大臣兼拓務大臣　東鄉　茂德
遞信大臣兼鐵道大臣　寺島　健
大藏大臣　賀屋　興宣
商工大臣　岸　信介

省令

◉大藏省令第六十三號

米穀證券發行規程中左ノ通改正ス

昭和十六年十月二十九日

大藏大臣　賀屋　興宣
農林大臣　井野　碩哉

第三條第一項第二號ヲ削リ第三號ヲ第二號トシ以下順次一號宛繰上グ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

〔參照〕

昭和六年四月一日大藏省令第八號米穀證券發行規程抄錄

第三條第一項

米穀需給調節特別會計法第三條ニ依リ發行スル米穀證券ノ發行及交付ハ左記各號ノ定ムル所ニ依ル

二　本證券ハ其ノ發行日ノ屬スル年度ノ八月一日若ハ十二月一日又ハ其ノ翌年度ノ四月一日若ハ八月一日ニ額面金額ヲ以テ之ヲ支拂フ

廳令

◉樺太廳令第六十九號

昭和十四年樺太廳令第四十四號（外國人ノ入國滯在及退去ニ關スル件）中左ノ通改正ス

昭和十六年八月二十日

樺太廳長官　小河　正儀

第二條　本邦ニ渡來（入境ヲ含ム以下同ジ）スル外國人ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ樺太廳長官ニ於テ其ノ入國又ハ通過ヲ禁止ス

一　旅券若ハ國籍證明書又ハ之ニ代ルベキ證明書ヲ所持セザル者

二　帝國ノ利益ニ背反スル行動ヲ爲シ又ハ敵國ノ利便ヲ圖ル虞アル者

三　公安ヲ害シ又ハ風俗ヲ紊ル虞アル者

四　各種傳染病患者其ノ他公衆衛生上危險アル疾患アル者

五　心神喪失者、心神耗弱者、貧困者其ノ他救助ヲ要スベキ虞アル者

六　在外帝國大公使若ハ領事官ガ査證又ハ渡航證明書ニ記載シタル有效期間及上著陸地ニ關スル條件ニ違反シタル者

七　第五條第二項ニ違反シタル者

前項第一號ノ旅券若ハ國籍證明書又ハ之ニ代ルベキ證明書ハ本人ノ寫眞ヲ貼附シタルモノニシテ所屬國官憲又ハ國際慣例ニ依ル特定國官憲ノ發給ニ係リ且本邦渡來前六月以內ニ在外帝國大公使若ハ領事官ノ査證ヲ經タルモノ又ハ其ノ發給ニ係ル渡航證明書ニ限ル

査證ハ入國査證又ハ通過査證トス入國査證ハ査證ニ別段ノ記載ナキ限リ入國一回限リ通過査證ハ通過一回限リ有效トス

第六條第一項ヲ左ノ如ク改ム

樺太廳長官ハ外國人有效ナル旅券若ハ國籍證明書又ハ之ニ代ルベキ證明書ヲ所持セズ又ハ在外帝國大公使若ハ領事官ノ査證又ハ渡航證明書ニ記載シタル條件ニ依リ難キ場合ニ於テ相當ノ事由アリト認ムル時ハ其ノ入國又ハ通過ヲ特許スルコトヲ得

同條ニ左ノ一項ヲ加フ

樺太廳長官前各號ニ依リ入國又ハ通過ヲ特許スル場合ニ於テ滯在期間及滯在地ヲ指定スル事ヲ得

第十七條　樺太ニ入國シタル外國人ハ樺太廳長官ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ出國スルコトヲ得ズ

外國人前項ノ許可ヲ受ケントスルトキハ居住地出發豫定期日七日前迄ニ第十七號樣式ニ依リ願出ヅベシ

樺太廳長官前項ノ許可ヲ與フル場合ハ旅券若ハ國籍證明書又ハ之ニ代ルベキ證明書ニ第十八號樣式ニ依リ出國許可ノ證印ヲ押捺スル但シ旅券若ハ國籍證明書又ハ之ニ代ルベキ證明書ヲ所持セザル場合ニ於テハ第十九號樣式ニ依リ出國證明書ヲ發給シ之ニ出國許可ノ認印ヲ押捺スベシ

樺太廳長官出國ヲ許可スル場合ニ於テ出國地點出國期限及居住地ヨリ出國地點ニ至ル經路ニ關シ其ノ全部又ハ一部ヲ指定スルコトヲ得

前項ノ指定アリタルトキハ其ノ指定ニ依ルニ非ザレバ出國スルコトヲ得ズ

第十七條ノ二　第六條第六項又ハ前條第四項ノ指定ヲ受ケタル外國人其ノ指定ニ依

目次抄錄

◉詔書　帝國議會召集　八六五頁
◉省令　米穀證券發行規程中改正　八六五
◉廳令　外國人ノ入國滯在及退去ニ關スル件中改正　八六五
馬匹去勢法施行規則改正　八六六
種牡牛取締規則改正　八六七
樺太人工甘味質取締規則中改正　八六八
潔廐漬中「サツカリン」試驗法　八六八
賃金統制令施行規則　八六九
◉告示　宇都都市計畫街路其他　八七二
外國人關係取引取締規則ニ規定セル指定國系法人ニ該當スル本邦法人指定中改正其他　八七三
農機具ノ販賣價格其他　八七四
運動具ノ販賣價格改正其他　八八〇
電信取扱所電報配達事務廢止其他　八九七
國民職業指導所ノ名稱等改正中改正其他　九〇〇

第443号　本文

リ難キトキハ速ニ事由ヲ具シ樺太廳長官ニ變更ヲ願出ヅベシ
樺太廳長官前項ノ願出ニ付相當ノ事由アリト認ムルトキハ其ノ指定ヲ變更スルコトアルベシ
第十九條　第五條第二項、第七條第一項乃至第三項、第八條、第九條又ハ第十四條ノ規定ニ違反シタル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ拘留若ハ科料ニ處ス第六條第六項、第十七條第四項又ハ第十七條ノ二第二項ノ指定ニ違反シタル者亦同ジ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際本邦外ニ在ル外國人ノ本令施行前ニ得タル査證又ハ渡航證明書ハ之ニ別段ノ記載ナキ限リ其ノ日附ヨリ一年以內且本令施行後一回限リ有效トス
本令施行ノ際本邦ニ滯在スル外國人ノ有スル査證又ハ渡航證明書ハ其ノ外國人出國シタルトキハ其ノ效力ヲ失フ
本令施行後七日以內ニ出國セントスル者ハ居住地出發豫定期日迄ニ第十七條第二項ニ準ジ出國許可ヲ願出ヅルコトヲ得
（樣式省略）

◉樺太廳令第七十號

馬匹去勢法施行規則左ノ通改正ス
昭和十六年八月二十一日
樺太廳長官　小河　正儀

馬匹去勢法施行規則

第一章　總則

第一條　馬匹ノ去勢ハ本令ニ依リ樺太廳長官之ヲ行フ
第二條　官廳ノ所有ニ屬スル馬匹ノ去勢ニ關シテハ本令ノ規定ニ拘ラズ樺太廳長官適宜之ヲ行フ
第三條　去勢ノ施術ニ際シ市町村長必要アリト認メタルトキハ之ニ立會ヒ又ハ當該市町村ノ吏員ヲシテ之ニ立會ハシムベシ
第四條　去勢ヲ行フベキ馬匹ノ所有者其ノ居住スル市町村外ニ於テ當該馬匹ヲ飼養スルトキ其ノ他必要アルトキハ管理者ヲ設クベシ
前項ノ管理者ハ當該馬匹ノ飼養場所ノ在ル市町村ニ居住スル者タルコトヲ要ス
第五條　馬匹ノ所有者前條ノ管理者ヲ設ケ又ハ之ヲ變更シタルトキハ管理者連署ノ上直ニ其ノ住所氏名ヲ當該馬匹ノ飼養場所ノ在ル地ノ市町村長ニ屆出ヅベシ
第六條　本令中所有者ニ關スル規定ハ管理者アルトキハ管理者ニ之ヲ適用ス
第七條　學術研究ノ爲去勢猶豫ノ許可ヲ得ントスル者ハ第一號樣式ニ依ル許可申請書ヲ樺太廳長官ニ提出スベシ
樺太廳長官前項ノ許可ヲ爲シタルトキハ第二號樣式ニ依ル去勢猶豫證ヲ交付ス
第八條　左ニ揭グル牡馬去勢終了前正當ノ事由ニ因リ其ノ指定ニ關スル檢定ヲ受クルコト能ハザルトキハ去勢ノ施行ヲ猶豫ス檢定ヲ受ケタルモ其ノ指定ニ關シ別段ノ處分ナキトキ亦同ジ
一　種馬統制法第四條ノ規定ニ依ル候補種牡馬指定ノ申請中ニ係ル明ケ三歲ノ牡馬
二　種馬統制法第七條ノ規定ニ依ル種牡馬指定ノ申請中ニ係ル牡馬
三　馬匹去勢法第四條第二號ニ該當スル明ケ四歲以上ノ牡馬ニシテ種馬統制法第四條ノ規定ニ依ル候補種牡馬指定ノ申請中ニ係ルモノ
樺太廳長官ハ前項ニ該當スル牡馬ニ付第二號樣式ニ係ル去勢猶豫證ヲ其ノ所有者ニ交付ス
第九條　其ノ年ニ去勢ヲ施行スベキ牡馬其ノ年ノ去勢ノ終了セル地域ニ飼養セラルルニ至リタルトキハ去勢ノ施行ヲ猶豫ス
前項ノ場合ニ於テ當該馬匹ノ所有者ハ其ノ旨其ノ飼養場所ノ在ル地ノ市町村長ニ屆出ヅベシ
前項ノ屆出アリタルトキハ市町村長ハ之ヲ樺太廳長官ニ報告スベシ
樺太廳長官ハ第一項ニ該當スル牡馬ニ付第二號樣式ニ依ル去勢猶豫證ヲ當該馬匹ノ所有者ニ交付ス
第十條　市町村長ハ第三號樣式ニ依ル去勢猶豫馬匹臺帳ヲ備ヘ去勢猶豫證ノ交付ヲ受ケタル馬匹ヲ登錄シ登錄事項ニ異動ヲ生ジ又ハ猶豫證ノ效力消滅シタルモノハ其ノ理由ヲ記入スベシ
第十一條　去勢ノ施行ヲ猶豫セラレタル馬匹ノ所有者ニ異動アリタルトキ又ハ其ノ氏名、名稱若ハ住所ニ變更アリタルトキハ馬匹所有者ハ其ノ旨二十日以內ニ市町村長ヲ經テ樺太廳長官ニ屆出デ猶豫證ノ更正ヲ受クベシ所有者ニ異動アリタルトキハ讓渡人ノ連署ヲ要ス
第十二條　本令ニ依リ樺太廳長官ニ提出スベキ書類ハ所轄支廳又ハ支廳出張所ヲ經由スベシ

第二章　調査

第十三條　明ケ二歲以上明ケ十三歲以下ノ牡馬ニシテ種牡馬又ハ候補種牡馬ニ非ザルモノノ所有者ハ其ノ年十二月一日ヨリ同月二十日迄ノ間ニ第四號樣式ニ依ル要去勢馬匹現在屆ヲ當該馬匹ノ飼養場所ノ在ル地ノ市町村長ニ提出スベシ
要去勢馬匹現在屆提出後去勢終了前ニ當該馬匹ニ異動ヲ生ジタルトキ又ハ前項ノ馬匹ヲ所有スルニ至リタルトキハ第五號樣式ニ依ル要去勢馬匹異動屆ヲ提出スベシ
第十四條　市町村長ハ第六號樣式ニ依ル要去勢馬匹頭數表ヲ作成シ一月三十一日迄ニ之ヲ樺太廳長官ニ提出スベシ
第十五條　市町村長ハ第十三條ノ屆出ニ依リ第七號樣式ニ依ル要去勢馬匹連名簿ヲ作成シ去勢施術ニ當リ之ヲ去勢技術員ニ交付スベシ

第三章　去勢

第十六條　樺太廳長官ハ去勢ノ期日、場所及區域ヲ定メ之ヲ告示ス
第十七條　去勢ノ施術ハ去勢技術員之ヲ行フ
去勢技術員ハ樺太廳部內ノ職員、市町村吏員、獸醫師又ハ適當ト認メタル者ノ中ヨリ樺太廳長官之ヲ命ジ又ハ委囑ス
去勢技術員ハ別圖ノ去勢技術員徽章ヲ佩用スベシ
第十八條　去勢ノ施術ヲ受クベキ馬匹ノ所有者ハ樺太廳長官ノ告示ニ依リ當該馬匹ヲ去勢所ニ牽付クベシ去勢施術後診斷治療ノ爲去勢技術員ヨリ當該馬匹牽付ノ通知ヲ受ケタルトキ亦同ジ
第十九條　正當ノ事由ニ因リ馬匹ヲ去勢期日ニ去勢所ニ牽付クルコト能ハザルトキハ所有者ハ直ニ市町村長ノ證明ヲ得其ノ旨去勢技術員ニ屆出ヅベシ
前項ノ事由消滅シタルトキハ馬匹ノ所有者ハ直ニ當該去勢所又ハ最寄去勢所ニ當該馬匹ヲ牽付ケ去勢ノ施術ヲ受クベシ
最寄去勢所閉鎖ノ期ニ至ルモ尙第一項ノ事由消滅セザルトキハ當該馬匹ノ去勢ノ施行ヲ猶豫ス
第二十條　正當ノ事由ナクシテ去勢期日ニ去勢所ニ牽付ヲ爲サザル馬匹ノ所有者ハ樺太廳長官ノ指定シタル期限迄ニ自己ノ費用ヲ以テ去勢ヲ行フベシ

詐欺其ノ他不正ノ所爲ヲ以テ去勢ノ施術ヲ免レタル馬匹ノ所有者亦前項ニ同ジ
第二十一條　馬匹所有者前條ノ去勢ヲ行ヒ又ハ前條ニ依ラズ自己ノ費用ヲ以テ去勢ヲ行ヒタルトキハ去勢施術者ノ去勢施術證明書ヲ添附シ七日以內ニ市町村長ニ屆出ヅベシ
市町村長前項ノ屆出ヲ受ケタルトキハ去勢施術證明書寫ヲ添附シ第八號樣式ニ依リ直ニ樺太廳長官ニ報告スベシ
第二十二條　去勢技術員去勢スベキ馬匹ガ疾病又ハ發育不全ニ因リ去勢ヲ行フニ堪ヘズト認メタルトキハ去勢ノ施術ヲ猶豫シ其ノ旨樺太廳長官ニ報告スベシ
前項ノ報告アリタルトキハ樺太廳長官ハ第二號樣式ニ依ル去勢猶豫證ヲ當該馬匹ノ所有者ニ交付ス
第二十三條　去勢猶豫證ノ效力ハ當該馬匹ノ飼養地ノ翌年ノ去勢期日迄トス
第二十四條　去勢猶豫證ハ當該馬匹牽付ノ際馬匹所有者常ニ之ヲ携帶スベシ
第二十五條　警察官吏、馬匹行政ニ關係アル官吏又ハ去勢技術員去勢猶豫證ノ閱覽ヲ求メタルトキハ當該馬匹ノ所有者ハ之ヲ拒ムコトヲ得ズ
第二十六條　去勢ノ施行ヲ猶豫セラレタル牡馬ノ所有者當該馬匹ヲ讓渡シタルトキハ去勢猶豫證ノ裏面相當欄ニ讓受人ノ住所氏名及讓渡ノ事由ヲ記入シテ捺印スベシ
第二十七條　去勢ノ施行ヲ猶豫セラレタル牡馬ノ所有者去勢猶豫證ヲ毀損シ又ハ亡失シタルトキハ當該馬匹ノ飼養場所ノ在ル地ノ市町村長ヲ經テ樺太廳長官ニ去勢猶豫證ノ再交付ヲ申請スベシ
前項ノ申請アリタル場合再交付スベキ去勢猶豫證ニハ第九號樣式ニ依ル記載ヲ爲スモノトス
第二十八條　去勢猶豫證ノ交付ヲ受ケタル牡馬ノ所有者ハ當該馬匹ガ種牡馬又ハ候補種牡馬ニ指定セラレタルトキハ去勢猶豫證ヲ樺太廳長官ニ返還スベシ
去勢猶豫證ノ交付ヲ受ケタル牡馬ノ所有者當該馬匹ヲ去勢所ニ牽付ケタルトキハ去勢猶豫證ヲ去勢技術員ニ返還スベシ
前項ノ場合ニ於テハ去勢施術員ハ去勢猶豫證ヲ樺太廳長官ニ送付スベシ
第二十九條　去勢猶豫馬匹ノ斃死、撲殺又ハ自己ノ費用ヲ以テ去勢ヲ施行シタルトキハ遲滯ナク去勢猶豫證ヲ樺太廳長官ニ返還スベシ失踪又ハ盜難ノ爲回收ノ見込ナキニ至リタルトキ亦同ジ
第三十條　去勢所閉鎖ノ期日ニ至ルモ尙去勢施術後ノ治療ヲ要スル馬匹アルトキハ樺太廳長官ハ其ノ治療ヲ最寄ノ獸醫師ニ委託スルコトアルベシ
前項ノ場合委託セラレタル獸醫師ハ當該馬匹ノ病狀及治療經過ヲ七日每ニ樺太廳長官ニ報告スベシ

第四章　癈斃馬ノ評價及償金

第三十一條　馬匹去勢法第五條ニ該當スル馬匹アリタルトキハ其ノ所有者ハ第十號樣式ニ依ル癈斃馬屆書ニ第十一號樣式ニ依ル去勢技術員又ハ樺太廳官吏ニシテ獸醫師タル者若ハ治療ノ委託ヲ受ケタル獸醫師ノ癈斃馬鑑定書ヲ添附シ市町村長ヲ經テ樺太廳長官ニ提出スベシ
第三十二條　前條ノ場合樺太廳長官ハ事實ヲ調査シ癈斃ノ原因去勢施術ニ在リト認メタルトキハ馬匹評價員ヨリ第十二號樣式ニ依ル去勢馬匹評價書ヲ徵シ癈斃馬匹ノ所有者ニ償金ヲ交付ス
第三十三條　市町村ノ吏員又ハ馬匹ノ賣買ニ關スル經驗アル者ノ中ヨリ命ゼラレタル馬匹評價員ニハ評價ノ當日ニ限リ二圓以內ノ手當ヲ給ス

第五章　罰則

第三十四條　詐欺其ノ他不正ノ所爲ヲ以テ馬匹去勢ノ施行ヲ免レタル者ハ五十圓以下ノ罰金ニ處ス
第三十五條　第二十條ノ規定ニ違反シタル者ハ三十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス
第三十六條　第九條第二項、第十一條、第十三條、第十九條第一項若ハ第二十一條第一項ノ屆出ヲ怠リタル者、第十八條第一項、第十九條第二項ノ馬匹ノ牽付ヲ爲サザル者又ハ第二十五條若ハ第二十九條ノ規定ニ違反シタル者ハ科料ニ處ス

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行前從前ノ甲種去勢猶豫證又ハ乙種去勢猶豫證ヲ交付シタル牡馬ニ付テハ當該馬匹ノ飼養地ノ翌年ノ去勢期日迄仍從前ノ例ニ依リ其ノ去勢ノ施行ヲ猶豫ス
（樣式省略）

◉樺太廳令第七十一號

種牡牛取締規則左ノ通改正ス
昭和十六年八月二十一日
樺太廳長官　小河　正儀

種牡牛取締規則

第一條　牡牛ハ本令ニ依リ檢査ヲ受ケ合格シタルモノニ非ザレバ種付ニ使用スルコトヲ得ズ
第二條　本令ハ官廳所有ノ種牡牛ニハ之ヲ適用セズ
第三條　學術研究ノ爲牡牛ヲ種付ニ使用セントスル者アルトキハ樺太廳長官ハ本令ノ規定ニ拘ラズ之ヲ許可スルコトアルベシ
第四條　種牡牛ノ檢査ハ定期檢査及臨時檢査ノ二種トシ定期檢査ハ每年一回之ヲ行ヒ臨時檢査ハ樺太廳長官必要ト認ムル場合ニ之ヲ行フ
前項ノ檢査ハ種牡牛檢査委員ヲシテ之ヲ行ハシム
種牡牛檢査委員ハ樺太廳部內ノ官吏中ヨリ樺太廳長官之ヲ命ズ
第五條　種牡牛ノ檢査ヲ受ケントスル者ニシテ當該牡牛ノ血統登錄證ヲ有スルモノニ在リテハ其ノ寫ヲ添附シ第一號樣式ニ依リ樺太廳長官ニ願出ヅベシ
定期檢査ヲ受ケントスル者ハ每年三月三十一日迄ニ願書ヲ提出スベシ
前項ノ期限後檢査期日迄ニ輸移入シタル牡牛ニ付定期檢査ヲ受ケントスル者ハ所轄市町村長ノ當該事項ニ關スル證明書ヲ添附シ其ノ都度願出ヅルコトヲ得
臨時檢査ハ定期檢査ノ期日經過後輸移入シ又ハ疾病傷痍其ノ他已ムヲ得ザル事由ニ因リ定期檢査ヲ受クルコト能ハザリシ牡牛ニ限リ之ヲ行フコトアルベシ
前項ノ檢査ヲ受ケントスル場合疾病傷痍ニ因スルモノハ公獸醫ノ診斷書、其ノ他ニ在リテハ所轄市町村長ノ證明アル理由書ヲ添附シ願出ヅベシ
第六條　定期檢査ノ期日及場所ハ檢査期日十五日前迄ニ樺太廳長官之ヲ告示ス
種牡牛ノ數寡少ナル地方ニ於ケル檢査ハ前項ノ規定ニ拘ラズ之ヲ行フコトアルベシ
第七條　種牡牛檢査ノ標準左ノ如シ
一　年齡十八月以上ナルコト
二　體格及性質善良ナルコト
三　遺傳性闕點ナキコト
第八條　檢査ニ合格シタル種牡牛ニハ第二號樣式ニ依ル證明書ヲ其ノ所有者又ハ管理者ニ交付ス
第九條　證明書ノ有效期間ハ一年六月以內ニ於テ種牡牛檢査委員之ヲ定ム
前項有效期間內ト雖モ疾病其ノ他ノ事故ニ因リ種牡牛ニ不適當ナリト認メタルトキハ證明ノ效力ヲ停止シ又ハ之ヲ取消スコトアルベシ

第4443号 本文

牛ノ蕃殖及種牡牛ノ資質並ニ分布狀況ヲ參酌シ樺太廳長官必要アリト認メタルトキハ證明書ノ有效區域ヲ限定スルコトアルベシ

第十條　左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ種牡牛ノ所有者又ハ管理者ハ其ノ事由ヲ具シ二十日以內ニ證明書ヲ樺太廳長官ニ返納スベシ

一　證明書ノ有效期間滿了シタルトキ
二　種牡牛斃死シタルトキ
三　種牡牛ノ用ヲ廢シタルトキ
四　第九條第二項ニ依リ證明書ノ效力ヲ取消サレタルトキ

第十一條　種牡牛ノ所有者若ハ管理者ニ異動アリタルトキ又ハ其ノ氏名、名稱若ハ住所ニ變更アリタルトキハ種牡牛ノ所有者又ハ管理者ハ其ノ旨二十日以內ニ樺太廳長官ニ屆出デ證明書ノ更正ヲ受クベシ但シ種牡牛ノ所有者ニ異動アリタルトキハ讓渡人ノ連署ヲ要ス

第十二條　證明書ヲ毀損シ又ハ亡失シタル場合ニ於テハ種牡牛ノ所有者又ハ管理者ハ其ノ旨樺太廳長官ニ屆出ヅベシ

此ノ場合ニ於テハ第二號樣式ニ依ル證明書ヲ交付ス但シ毀損ニ因リ再交付ヲ受クル場合ニハ原證明書ヲ返納スベシ

第十三條　種牡牛ノ種付ヲ爲ストキハ其ノ所有者又ハ管理者ハ證明書ヲ携帶スベシ但シ前二條ノ規定ニ依リ證明書ノ更正又ハ再交付ヲ受クル爲證明書ヲ所持セザル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第十四條　種牡牛ノ所有者又ハ管理者ハ第三號樣式ニ依リ帳簿ヲ調製シ種付ニ關スル事項ヲ記載スベシ

第十五條　種付ヲ受クル牝牛ノ所有者又ハ管理者種付證明書若ハ當該牝牛ノ生產シタル犢ノ血統書ヲ請求シタルトキハ種牡牛ノ所有者又ハ管理者ハ正當ノ事由ナクシテ之ガ交付ヲ拒ムコトヲ得ズ

第十六條　樺太廳長官ハ當該官吏ヲシテ種牡牛ノ狀況ヲ調査シ又ハ證明書若ハ第十四條ノ規定ニ依ル帳簿ノ閱覽ヲ請求セシムルコトアルベシ

種牡牛ノ所有者又ハ管理者ハ正當ノ事由ナクシテ前項ノ調査又ハ閱覽ヲ拒ムコトヲ得ズ

第十七條　種牡牛ノ所有者又ハ管理者ハ每年一月十日迄ニ前年ニ於ケル種付頭數及產犢ノ成績ヲ第四號樣式ニ依リ樺太廳長官ニ報告スベシ

第十八條　檢査ニ合格セザル牡牛又ハ證明ノ效力ヲ失ヒ若ハ停止セラレタル牡牛ヲ種付ニ使用シタル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

種牡牛ノ所有者又ハ管理者第十條乃至第十五條、第十六條第二項又ハ第十七條ノ規定ニ違反シタルトキハ科料ニ處ス

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

（樣式省略）

◎樺太廳令第七十二號

樺太人工甘味質取締規則中左ノ通改正ス

昭和十六年八月二十八日

樺太廳長官　小河　正儀

第二條　販賣ノ用ニ供スル飲食物ニハ人工甘味質ヲ加味スルコトヲ得ズ但シ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ハ之ノ限ニ在ラズ

一　治療上ノ目的ニ供スベキ飲食物ノ調味ニ使用スルトキ
二　澤庵漬ノ調味ニ「サツカリン」ヲ澤庵漬一「キログラム」ニ付〇・二五「グラム」迄使用スルトキ

前項ノ規定ニ違反スル飲食物ハ之ヲ販賣シ又ハ販賣ノ目的ヲ以テ陳列シ若ハ貯藏スルコトヲ得ズ

第一項第二號ノ澤庵漬中「サツカリン」試驗法ハ別ニ之ヲ定ム

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

◎樺太廳令第七十三號

澤庵漬中「サツカリン」試驗法左ノ通定ム

昭和十六年八月二十八日

樺太廳長官　小河　正儀

澤庵漬中「サツカリン」試驗法

澤庵漬大根一本ヲ取リ之ヲ良ク拂拭シタル後纖切シテ四等分シ其ノ一片ヲ細剉シ之ヨリ五〇gヲ「ビーカー」中ニ秤取シ溫湯一〇〇ccヲ注ギ屢々攪拌シツツ三十分間六〇度ヲ超エザル溫浴中ニ放置シ溫ニ乘ジテ壓漉シ其ノ殘滓ニ再ビ溫湯一〇〇ccヲ注ギ前回ト同樣ノ方法ニ依リ溫浸シ次デ壓漉シ前後ノ漉液ヲ冷後二五〇ccノ測容壜中ニ合シ之ニ苛性「ソーダ」溶液(1+19)ヲ滴下シ「リトマス」紙ニ對シ中性ノ反應ヲ呈スルニ至リ黃血塩溶液(3+17)及硫酸亞鉛溶液(3+17)各五ccヲ順次ニ添加シ更ニ標線迄水ヲ加ヘ壜ヲ密栓シテ良ク振盪シ三十分間靜置シタル後沈澱ヲ乾燥濾紙ヲ用ヒテ濾過シ其ノ濾液二〇〇cc(檢體四〇gニ相當ス)ヲ分液漏斗ニ容レ之ニ苛性「ソーダ」溶液(1+2)五cc及「エーテル」一〇〇ccヲ加ヘテ三分間良ク振盪シ靜置シテ完全ニ二液層ノ分離スルニ至リ「アルカリ」性水溶液ヲ第二ノ分液漏斗ニ移シ第一ノ分液漏斗中ニ殘留セル「エーテル」溶液ニ水一〇ccヲ加ヘ振盪シテ洗液ヲ第二ノ分液漏斗中ノ液ニ合シ後ノ試驗ニ供スベシ

第一ノ分液漏斗中ノ「エーテル」溶液ヲ初メ水二〇cc及醋酸〇・五cc、水一〇cc、最後ニ炭酸「ソーダ」溶液(1+99)二〇ccヲ以テ振盪洗滌シタル後「エーテル」溶液ヲ硝子壜ニ移シ蒸溜シテ「エーテル」ヲ去リ殘留物ニ水少許ヲ加ヘ加溫シテ溶解シ冷後溶液ノ二—三滴ヲ味フニ甘味ヲ感ズベカラズ

第二ノ分液漏斗中ノ水溶液ニ食塩五〇gヲ加ヘテ溶解シ次デ塩酸一〇ccヲ和シ之ヲ逐次二回各一〇〇ccノ「エーテル」ト共ニ振盪シ前後ノ「エーテル」溶液ヲ第三ノ分液漏斗中ニ合シ水二〇cc及稀塩酸二滴ヲ加ヘテ振盪シ靜置シテ完全ニ二液層ノ分離スルニ至リ「エーテル」溶液ヲ內容約三〇〇ccノ「キールダール」硝子壜ニ移シ一〇ccノ「エーテル」ヲ以テ分液漏斗ヲ洗滌シ洗液ヲ壜中ノ主液ニ合シ六〇度ヲ超エザル溫ニ於テ「エーテル」ヲ蒸溜シ殘留物ニ炭酸「ソーダ」溶液(1+99)五ccヲ加ヘ加溫シテ溶解シ溶液ノ一滴ヲ味フニ甘味ヲ感知スルトキハ更ニ次ノ操作ヲ行フベシ

右溶液ニ塩酸五ccヲ和シ之ニ素燒破片一—二箇ヲ添加シ還流冷却器ヲ附シ石綿板上ニテ三十分間煮沸シ冷後水約二〇ccヲ以テ冷却器ヲ洗滌シ洗液ヲ主液ニ合シ次ニ壜內ニ空氣ヲ通ジテ換氣ヲ行ヒ塩酸ノ刺激臭ヲ感ゼザルニ至リ壜ニ二孔ヲ有スル栓ヲ施シ其ノ一孔ニハ殆ド壜底ニ達スル甲硝子管(內徑約六mm)ヲ他ノ一孔ニハ溜出用ニ供スル乙硝子管(內徑約八mm)ヲ挿入スベシ乙管ノ壜內ニ於ケル切斷面ハ約四五度ノ傾斜ヲ爲シ其ノ周邊ハ成ル可ク栓底面ニ近接シテ開口ス又乙管ハ壜外ニ於テハ約六〇度ノ角度ヲ以テ「リービッヒ」冷却器ニ連結シ更ニ有孔栓及接續管(下端ノ內徑約五mm)ニ依リ豫メ五十分定規硫酸一〇cc及水一〇ccヲ容レタル受器ニ接續シ接續管ノ先端ヲ酸液中ニ沒入セシム先ヅ甲管ヲ通ジテ苛性「ソーダ」溶液(1+2)一〇ccヲ徐々ニ注加シ次ニ同管ヨリ水蒸氣ヲ導通スルト同時ニ壜ノ內容液ヲ加熱シツツ一分間ニ約五ccノ溜出速度ヲ以テ蒸溜ヲ行ヒ蒸溜液溜出シ始メテヨリ五分間經過スルニ至リ受器內ノ液面ヲ溜出管口ヨリ約二cmノ間隔ニ保タシメ更

ニ二分間蒸溜ヲ繼續シタル後受器內ノ液中ニ殘存スル過剩ノ酸ヲ五十分定規苛性「カリ」液ヲ以テ還測スルニ其ノ蒸溜液ノ消費セル五十分定規硫酸ハ二・一ccヲ過グルベカラズ(標示藥メチルロート溶液)

五十分定規硫酸　一L中硫酸(H_2SO_4=98.076)〇・九八〇八gヲ含有スル液ニシテ其ノ一〇ccハ純重炭酸「カリ」〇・〇二〇gノ水溶液ヲ中和スベシ(標示藥メチルオレンヂ溶液)

本液一ccハ溶性「サツカリン」($C_7H_4SO_3NNa+2H_2O$)四・八二三mg適應ス

五十分定規「カリ」液　十分定規「カリ」液二〇〇ccヲ水ヲ以テ一Lニ稀釋シ製スベシ

本液一〇ccハ五十分定規硫酸一〇ccヲ中和スベシ(標示藥フエノールフタレイン溶液)

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

◎南洋廳令第三十四號

賃金統制令施行規則左ノ通定ム

昭和十六年七月十八日

南洋廳長官　近藤　駿介

賃金統制令施行規則

第一條　賃金統制令(以下令ト稱ス)第二條ノ規定ニ依リ令第二條各號ニ揭グル事業以外ノ事業ニ於ケル左ノ勞働ヲ指定ス

一　場屋又ハ物品ノ監守其ノ他之ニ類スル勞働
二　場屋又ハ道路ノ清掃其ノ他之ニ類スル勞働
三　小使、給仕其ノ他之ニ類スル勞働
四　寫字、印字、電話交換其ノ他之ニ類スル勞働
五　機械又ハ器具ノ操作、檢査、修繕其ノ他之ニ類スル勞働
六　物ノ運搬又ハ配達ノ勞働

第二條　左ニ揭グル者ハ令第二條但書ノ規定ニ依リ勞働者タラザルモノトス

一　料理屋業又ハ飲食店業ニ從事スル者
二　主トシテ家事ニ從事スル者
三　雇傭主ニ於テ南洋廳長官ノ承認ヲ受ケ令ノ適用ヲ除外シタル者

前項第三號ノ承認ノ申請書ハ樣式第一號ニ依ルベシ

第三條　令第四條ノ命令ヲ以テ定ムル雇傭主ハ同一ノ工場、事業場、事務所其ノ他ノ場所ニ於テ常時十人以上ノ勞務者ヲ雇傭スル雇傭主トス

第四條　前條ノ雇傭主ハ同一ノ工場、事業場、事務所其ノ他ノ場所ニ於テ常時雇傭スル勞務者ガ十人ニ達シタル日ヨリ三十日以內ニ賃金規則ヲ作成シ揭示其ノ他適宜ノ方法ニ依リ之ヲ勞務者ニ周知セシムベシ但シ賃金規則中勞務者ノ一部ニ關係アル事項ノ周知方法ハ關係勞務者ニ對シテノミ之ヲ爲スヲ以テ足ル

前項ノ雇傭主賃金規則ヲ變更シタルトキハ前項ニ準ジ直ニ之ヲ周知セシムベシ

第五條　賃金規則ニハ左ノ事項ヲ記載スベシ

一　所定就業時間數
二　賃金ノ締切ノ期間及支拂ノ期日
三　定額給ノ定アルトキハ其ノ初給額及最低額
四　請負賃金制ニ於ケル保證給又ハ單位時間給ノ定アルトキハ其ノ保證給又ハ單位時間給ノ初給額及最低額
五　單價請負、時間請負又ハ步合請負ノ制アルトキハ其ノ請負單價、請負時間又ハ請負步合及賃金算定方法
六　手當ヲ支給セントスルトキハ其ノ手當ノ名稱及額又ハ率並ニ給與條件
七　白米、精麥、食事又ハ住居ノ給與ヲ爲ストキハ其ノ數量、評價額及給與條件
八　遲刻又ハ早退ノ場合ニ於ケル賃金ノ計算方法
九　賃金ノ一部ヲ貯蓄又ハ公債購入ノ爲控除スルトキハ其ノ定ノ要旨

前項各號ニ揭グル事項ノ外賃金ニ關シ必要ナル事項ハ之ヲ賃金規則ニ記載スルコトヲ得

第六條　前條第一項第三號又ハ第四號ノ事項ニ付男女別、職種別、年齡別、勤續年數別其ノ他ノ區分ニ依リ異ル定アルトキハ各別ニ之ヲ記載スベシ

作業又ハ製品ノ種類多數ナルトキハ請負單價、請負時間又ハ請負步合ニ關スル前條第一項第五號ノ規定ニ依ル記載ハ主要ナル作業又ハ製品ニ付爲スヲ以テ足ル

同種ノ製品ノ製造又ハ同種ノ作業ガ三月以上繼續セザルトキハ其ノ要品又ハ作業ニ付定ムル請負單價、請負時間又ハ請負步合ニ關スル前條第一項第五號ノ規定ニ依ル記載ハ之ヲ省略スルコトヲ得

前二項ノ場合ノ外雇傭主請負單價、請負時間又ハ請負步合ニ關スル前條第一項第五號ノ規定ニ依ル記載ノ全部又ハ一部ヲ省略セントスルトキハ南洋廳長官ノ許可ヲ受クベシ

前項ノ許可ノ申請書ハ樣式第二號ニ依ルベシ

第七條　第三條ノ雇傭主賃金規則ニ依ル賃金ノ支拂ヲ爲スニ付令第十四條第一項ノ規定ニ依リ又ハ第十四條第一項第三號、第十五條第一項、第二十六條第一項、第二十八條第一項、第二十九條第一項若ハ第三十條第一項ノ規定ニ依リ認可又ハ許可ヲ要スル事項アル場合ニ於テ其ノ認可若ハ許可ヲ受ケザルトキ又ハ賃金ノ協定存スル場合ニ於テ賃金規則ノ記載ガ其ノ協定ノ內容タル事項ト異ルトキハ令第五條本文ノ規定ニ拘ラズ各其ノ事項ニ付テハ賃金規則ニ依リ賃金ノ支拂ヲ爲スベキ限ニ在ラズ

第八條　令第六條ノ規定ニ依ル賃金規則ノ報告ニハ事業ノ種類、從業場所ノ名稱及所在地並ニ常時雇傭スル男女別勞務者數ヲ具スベシ

第九條　令第九條第二項ノ賃金ハ左ニ揭グルモノヲ含マザルモノトス

一　早出、殘業又ハ深夜若ハ休日ノ就業ニ對スル步增
二　實物給與但シ白米、精麥、食事及住居ノ給與ヲ除ク
三　賞與
四　臨時ノ給與

第十條　令第十條第二項ノ命令ヲ以テ定ムル期間ハ未經驗勞務者ニ付テハ三月トシ其ノ他ノ勞務者ニ付テハ一年トス

第十一條　前條ノ未經驗勞務者トハ工場又ハ鑛山ニ於ケル左ノ各號ノ一ニ該當セザル勞務者ヲ謂フ

一　從事シツツアル勞働又ハ之ト同種ノ勞働ニ三月以上從事シタル經驗アル者
二　工場又ハ鑛山ニ於テ六月以上勞働ニ從事シタル經驗アル者
三　工業又ハ鑛業ニ關スル國立若ハ公立ノ養成施設ニシテ三月以上ノ修業期間ヲ有スルモノ又ハ私立養成施設ニシテ南洋廳長官ニ於テ之ト同等以上ノモノト認定シタルモノノ課程ヲ修了シタル者
四　工業又ハ鑛業ニ關スル學校ニ於テ二年以上學習シタル者
五　前號ニ揭グルモノノ外國民學校初等科修了程度ヲ入學資格トシ修業年限ヲ四年以上トスル學校若ハ國民學校高等科卒業程度ヲ入學資格トシ修業年限ヲ二年以上トスル學校又ハ之ト同等以上ノ學校ノ課程ヲ修了シタル者

第十二條　最高賃金ハ日日雇入ルル勞務者又ハ南洋廳長官ノ指定スル勞務者ニ付定ムルモノトス

第4443号 本文

第4443号 本文

第十三條 令第十條第二項及第十一條第二項ノ賃金ハ左ニ掲グルモノヲ含マザルモノトス
一 一月ニ付當該勞務者ノ南洋廳長官ノ定ムル賃金日額ノ二日分ヲ超エザル精勤手當
二 就業十時間ヲ超ユル早出若ハ殘業又ハ深夜若ハ休日ノ就業ニ對スル歩增
三 實物給與但シ白米、精麥、食事及住居ノ給與ヲ除ク
四 賞與
五 臨時ノ給與
第十四條 令第九條第二項ノ規定ハ左ニ掲グル場合ニ於テハ之ヲ適用セズ
一 勞務者ガ精神又ハ身體ノ障礙ニ因リ著シク作業能力劣レルモノナルトキ
二 勞務者ノ都合ニ依リ所定就業時間ニ滿タザル就業ヲ爲ストキ
三 天災事變其ノ他特別ノ事由ニ因リ雇傭主ガ南洋廳長官ノ許可ヲ受ケ最低賃金ノ額ヲ下ル賃金ヲ以テ勞務者ヲ雇傭スルトキ
雇傭主前項第一號ノ規定ニ依リ最低賃金ノ額ヲ下ル賃金ヲ以テ勞務者ヲ雇傭シタルトキハ令第三十一條第一項ノ規定ニ基キ其ノ雇入ノ日ノ翌月十五日迄ニ樣式第三號ニ依ル報告書ヲ南洋廳長官ニ提出スベシ
第一項第三號ノ許可ノ申請書ハ樣式第四號ニ依リ其ノ申請ニハ第五條第一項第三號及第四號ノ最低額ニ關スル賃金規則ノ記載ノ寫ヲ添附スベシ
第十五條 令第十條第二項及第十一條第二項ノ規定ハ雇傭主ガ天災事變ニ際シ必要アルニ因リ又ハ左ニ掲グル場合ニ於テ南洋廳長官ノ許可ヲ受ケ最高初給賃金又ハ最高賃金ノ額ヲ超ユル賃金ヲ以テ勞務者ヲ雇傭スルトキハ之ヲ適用セズ
一 作業ノ性質上必要アルトキ
二 勞務者ガ技能特ニ優秀ナルトキ又ハ特技アルトキ
三 其ノ他特別ノ事由アルトキ
雇傭主天災事變ニ際シ必要アルニ因リ最高初給賃金又ハ最高賃金ノ額ヲ超ユル賃金ヲ以テ勞務者ヲ雇傭シタルトキハ令第三十一條號一項ノ規定ニ基キ其ノ雇入ノ日ヨリ十四日以內ニ其ノ要領ヲ具シ南洋廳長官ニ報告スベシ
第一項第一號及第三號ノ事由ニ因ル許可ノ申請書ハ樣式第五號、第一項第二號ノ事由ニ因ル許可ノ申請書ハ樣式第六號ニ依ルベシ
第十六條 令第十四條第一項ノ命令ノ定ムル期間(以下賃金總額計算期間ト稱ス)ハ左ノ如シ
第一期 一月一日ヨリ三月三十一日迄(每月一定ノ賃金締切日ノ定アルトキハ三月ノ最終賃金締切日前三月間)
第二期 四月一日ヨリ六月三十日迄(每月一定ノ賃金締切日ノ定アルトキハ六月ノ最終賃金締切日前三月間)
第三期 七月一日ヨリ九月三十日迄(每月一定ノ賃金締切日ノ定アルトキハ九月ノ最終賃金締切日前三月間)
第四期 十月一日ヨリ十二月三十一日迄(每月一定ノ賃金締切日ノ定アルトキハ十二月ノ最終賃金締切日前三月間)
第十七條 同一ノ工場、事業場ニ於テ令第十四條第一項各號ニ掲グル勞務者以外ノ勞務者ヲ常時三十人以上雇傭スル雇傭主ハ令第十四條第一項ノ規定ニ依リ南洋廳長官ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス
前項ノ認可ノ申請書ハ樣式第七號ニ依ルベシ
當該工場、事業場ニ於ケル男女及年齡別一時間平均賃金ノ實績ガ時期ニ依リ著シク異ナルトキハ前項ノ申請ニハ申請前一年(一年ノ實績ナキトキハ其ノ實績アル期間)ノ賃金總額計算期間若ハ每月ノ賃金臺帳(總括票)ノ寫又ハ之ニ準ズベキ書面ヲ添附スベシ
第十八條 前條ノ認可ハ左ニ掲グル場合ニ之ヲ爲スモノトス
一 工場、事業場ニ於ケル勞務者ノ職種、年齡、經驗年數等ニ因リ必要アルトキ
二 工場、事業場ニ於ケル作業ノ性質又ハ環境ニ因リ特ニ必要アルトキ
三 工場、事業場ニ於ケル作業能率特ニ優秀ナルトキ
四 天災事變ニ際シ其ノ他特ニ必要アルトキ
第十九條 令第十四條第一項ノ認可ハ男女及年齡別一時間平均賃金ニ依リ之ヲ爲シ且其ノ認可ノ日ヨリ一年以內ニ於テ失效ノ期限ヲ附スルモノトス
雇傭主前項ノ認可ヲ受ケタルトキハ其ノ令第十四條第一項各號ニ掲グル勞務者以外ノ勞務者ニ對シ賃金總額計算期間ニ支拂フ賃金ノ總額ハ前項ノ男女及年齡別一時間平均賃金ニ就業時間ノ總數ヲ乘ジテ得タル額ノ合計額ヲ超ユルコトヲ得ザルモノトス
前二項ノ男女及年齡別一時間平均賃金ノ適用ニ關スル勞務者ノ年齡ノ計算ハ其ノ年ノ一月一日ノ現在ニ依ルモノトス
第二十條 令第十四條第一項第四號ノ規定ニ依リ左ノ勞務者ヲ定ム
一 專ラ工場外又ハ事業場外ノ事務所ニ於テ使用スルモノ
二 日日雇入ルルモノ
第二十一條 令第十四條第一項ノ賃金ハ左ニ掲グルモノヲ含マザルモノトス
一 實物給與但シ白米、精麥、食事及住居ノ給與ヲ除ク
二 賞與
三 臨時ノ給與
第二十二條 令第十四條第一項ノ平均時間割賃金ハ地域、業種、男女及年齡ノ別ニ之ヲ定ム
前項ノ平均時間割賃金ノ適用ニ關スル勞務者ノ年齡ノ計算ハ其ノ年ノ一月一日ノ現在ニ依ルモノトス
第二十三條 令第十四條第一項ノ就業時間ハ休憩時間ヲ含ムモノトス
第二十四條 令第十五條又ハ第十六條ノ認可ノ申請書ハ樣式第八號又ハ樣式第九號ニ依リ其ノ申請ニハ第五條第一項第五號ニ掲グル事項ニ關スル賃金規則ノ記載ノ寫及最近ノ賃金總額計算期間若ハ最近三月間ノ每月ノ賃金臺帳(總括票)ノ寫又ハ之ニ準ズベキ書面ヲ添附スベシ
第二十五條 令第十七條ノ認可ノ申請書ハ樣式第十號ニ依リ其ノ申請ニハ初給賃金及昇給ニ關スル賃金規則ノ記載ノ寫竝ニ最近ノ賃金總額計算期間若ハ最近三月間ノ每月ノ賃金臺帳(總括票)ノ寫又ハ之ニ準ズベキ書面ヲ添附スベシ
第二十六條 同一ノ工場、事業場、事務所其ノ他ノ場所ニ於テ常時十人以上ノ勞務者ヲ雇傭スル雇傭主ハ其ノ雇傭スル勞務者ニ就業ノ日又ハ時間ニ對スル賃金ヲ超ユル手當ヲ其ノ就業セザル日又ハ時間ニ對シ支給セントスルトキハ南洋廳長官ノ許可ヲ受クベシ
前項ノ許可ノ申請書ハ樣式第十一號ニ依リ其ノ申請ニハ手當ニ關スル賃金規則ノ記載ノ寫ヲ添附スベシ
第二十七條 同一ノ工場、事業場、事務所其ノ他ノ場所ニ於テ常時十人以上ノ勞務者

ヲ雇傭スル雇傭主ハ令第六條ノ規定ニ依リ南洋廳長官ニ報告シタル賃金規則ニ依ルノ外其ノ雇傭スル勞務者ニ實物ヲ給與セントスルトキハ南洋廳長官ノ許可ヲ受クベシ
前項ノ許可ノ申請書ハ樣式第十二號ニ依リ其ノ申請ニハ實物給與ニ關スル賃金規則ノ記載ノ寫ヲ添附スベシ
第二十八條 同一ノ工場、事業場、事務所其ノ他ノ場所ニ於テ常時十人以上ノ勞務者ヲ雇傭スル雇傭主ハ其ノ雇傭スル勞務者ニ賞與ヲ支給セントスルトキハ南洋廳長官ノ許可ヲ受クベシ但シ賞與ノ各支給期ニ於ケル其ノ支給ヲ受クル勞務者ニ對スル平均金額ノ每年ノ合計額ガ六十圓ヲ超エザル場合ハ此ノ限ニ在ラズ
前項ノ許可ノ申請書ハ樣式第十三號ニ依リ其ノ申請ニハ最近ノ賃金總額計算期間若クハ最近三月間ノ每月ノ賃金臺帳(總括票)ノ寫又ハ之ニ準ズベキ書面ヲ添附スベシ
第二十九條 同一ノ工場、事業場、事務所其ノ他ノ場所ニ於テ常時十人以上ノ勞務者ヲ雇傭スル雇傭主ハ其ノ雇傭スル勞務者ノ全部又ハ大部分ニ時ヲ同ジクシテ臨時ノ給與ヲ爲サントスルトキハ南洋廳長官ノ許可ヲ受クベシ但シ臨時ノ給與ノ其ノ給與ヲ受クル勞務者ニ對スル平均金額ノ每年ノ合計額ガ二十圓ヲ超エザルトキハ此ノ限ニ在ラズ
前項ノ許可ノ申請書ハ樣式第十四號ニ依リ其ノ申請ニハ最近ノ賃金總額計算期間若ハ最近三月間ノ每月ノ賃金臺帳(總括票)ノ寫又ハ之ニ準ズベキ書面ヲ添附スベシ
第三十條 同一ノ工場、事業場、事務所其ノ他ノ場所ニ於テ常時十人以上ノ勞務者ヲ雇傭スル雇傭主ハ勞務者ニ對シ南洋廳長官ノ定ムル價格ヲ下ル代價ヲ以テ白米、精麥又ハ食事ノ販賣ヲ爲サントスルトキハ南洋廳長官ノ許可ヲ受クベシ其ノ販賣ノ委託ヲ爲サントスルトキ亦同ジ
前項ノ許可ノ申請書ハ樣式第十五號ニ依リ其ノ申請ニハ最近ノ賃金總額計算期間若ハ最近三月間ノ每月ノ賃金臺帳(總括票)ノ寫又ハ之ニ準ズベキ書面及手當竝ニ實物給與ニ關スル賃金規則ノ記載ノ寫ヲ添附スベシ
第三十一條 令第二十二條ノ規定ニ依ル賃金ノ協定ノ認可申請書ニハ左ニ掲グル事項ヲ記載スベシ
一 協定ヲ爲シタル雇傭主ノ氏名及住所又ハ協定ヲ爲シタル組合若ハ團體ノ名稱及所在地
二 協定ノ內容
三 協定ノ行ハルル區域
四 其ノ他參考ト爲ルベキ事項
第三十二條 雇傭主ハ天災事變ニ際シ必要アルトキハ令第二十一條但書ノ規定ニ依リ同條ノ協定ニ依ラザルコトヲ得
雇傭主前項ノ規定ニ依リ令第二十二條ノ協定ニ依ラザリシトキハ令第三十一條第一項ノ規定ニ基キ其ノ要領ヲ具シ十四日以內ニ南洋廳長官ニ報告スベシ
第三十三條 令第二十四條ノ規定ニ依ル賃金ノ協定ノ變更又ハ廢止ノ認可ノ申請書ニハ左ニ掲グル事項ヲ記載スベシ
一 協定ヲ爲シタル雇傭主ノ氏名及住所又ハ協定ヲ爲シタル組合若ハ團體ノ名稱及所在地
二 廢止又ハ變更スベキ事項及其ノ內容
三 廢止又ハ變更セントスル協定ノ行ハルル區域
四 廢止又ハ變更ヲ要スル理由
五 其ノ他參考トナルベキ事項
第三十四條 協定ノ行ハルル區域內ニ於テ協定ニ加ハリタル雇傭主ト同種若ハ類似ノ事業ヲ營ミ若ハ協定アリタル勞務者ト同種ノ勞務者ヲ雇傭スル雇傭主又ハ協定ヲ爲シタル組合若ハ團體ノ地區內ニ於テ組合若ハ團體ノ組合員若ハ團體員(組合又ハ團體ヲ組織スル組合又ハ團體ノ組合員又ハ團體員ヲ含ム以下同ジ)タル資格ヲ有スルモ組合若ハ團體ノ組合員若ハ團體員ニ非ザルモノニ對シテハ令第二十五條ノ規定ニ依リ協定ニ從フベキコトヲ命ズルコトヲ得
第三十五條 令第二十九條ノ雇傭主ハ同一ノ工場、事業場、事務所其ノ他ノ場所ニ於テ常時雇傭スル勞務者ノ數ガ十人ニ達シタルトキハ其ノ十人ニ達シタル日ヨリ三十日以內ニ賃金臺帳ヲ作製シ勞務者ノ賃金ヲ記載スベシ但シ日日雇入ルル勞務者ノ賃金ハ記載ノ限ニ在ラズ
第三十六條 賃金臺帳ハ個人票及總括票トシ其ノ樣式ハ常時三十人以上ノ勞務者ヲ雇傭スル工場、事業場、鑛山ニ在リテハ樣式第十六號及第十七號、其ノ他ノ工場、事業場、事務所其ノ他ノ場所ニ在リテハ樣式第十八號及第十九號ニ依ルベシ
雇傭主南洋廳長官ノ許可ヲ受ケタルトキハ個人票ニ付前項ノ樣式ト異ル樣式ヲ用フルコトヲ得
前項ノ規定ニ依ル許可ノ申請ニハ雇傭主ノ用ヒントスル樣式及申請ノ理由ヲ具スベシ
第三十七條 賃金支拂ニ關スル賃金臺帳ノ記入ハ個人票ニ在リテハ每月ノ賃金ニ付翌月末日迄ニ之ヲ爲シ總括票ニ在リテハ每月ノ賃金ニ付翌月末日迄ニ每賃金總額計算期間ノ賃金ニ付其ノ期間終了ノ翌月末日迄ニ之ヲ爲スベシ
第三十八條 同一ノ工場、事業場、事務所其ノ他ノ場所ニ於テ常時三十人以上ノ勞務者ヲ雇傭スル雇傭主ハ令第三十一條第一項ノ規定ニ基キ每月ノ賃金臺帳(總括票)ノ寫ヲ翌月末日迄ニ每賃金總額計算期間ノ賃金臺帳(總括票)ノ寫ヲ其ノ期間終了ノ翌月末日迄ニ南洋廳長官ニ報告スベシ
第三十九條 賃金臺帳ハ其ノ最後ノ記入ヲ爲シタル後三年間之ヲ保存スベシ
第四十條 令第三十一條第二項ノ規定ニ依ル證票ハ樣式第二十號ニ依ル
第四十一條 南洋廳長官第二條第三號ノ承認又ハ第六條第四項、第二十六條第一項、第二十七條第一項、第二十八條第一項、第二十九條第一項若ハ第三十六條第二項ノ許可ノ申請書ヲ受理シタル後三十日以內ニ其ノ申請事項ニ關シ雇傭主ニ對シ文書ニ依ル指令又ハ照會若ハ通知ヲ發セザルトキハ其ノ期間滿了ノ日ニ於テ申請事項ニ付承認又ハ許可アリタルモノトス申請事項ニ關スル照會ニ對スル回答書ヲ受領シ又ハ申請事項ニ關シ雇傭主ニ通知ヲ發シタル後三十日以內ニ申請事項ニ關シ文書ニ依ル指令又ハ照會若ハ通知ヲ發セザルトキ亦同ジ
第四十二條 本令ノ規定ニ基キ南洋廳長官ニ對シ爲スベキ申請又ハ報告ハ工場、事業場、事務所其ノ他ノ場所每ニ區分シ之ヲ爲スベシ
第四十三條 本令ノ規定ニ依ル申請又ハ報告ニ關シ雇傭主ニ於テ代理人ヲ定メタルトキハ南洋廳長官ニ屆出ヅベシ其ノ代理權ヲ解除シタルトキ亦同ジ

附 則

第四十四條 本令ハ昭和十六年七月一日ヨリ之ヲ適用ス
第四十五條 令施行ノ際同一ノ工場、事業場、事務所其ノ他ノ場所ニ於テ常時十人以上ノ勞務者ヲ雇傭スル雇傭主ニ付テハ第四條ノ期限ハ令施行ノ日ヨリ六十日トス
第四十六條 令施行ノ際現ニ從前ノ賃金統制令施行規則第六條第三號ノ規定ニ依リ受ケタル許可ハ第十四條第一項第三號又ハ第十五條第一項ノ規定ニ依リ受ケタルモノト看做ス

第四十七條　令施行ノ際現ニ賃金臨時措置令施行規則第一條乃至第十一條、第二十條及第二十一條ノ規定ニ依リ貸金臨時措置令第十六條第一項ノ規定ニ依ル定ニ依ラザルコトニ付許可ヲ受ケタル雇傭主ハ第十五條第一項ノ許可ヲ受ケタルモノト看做ス

第四十八條　第二十六條ノ規定ニ依リ其ノ支給ニ付南洋廳長官ノ許可ヲ受クベキ手當ヲ令施行ノ際現ニ支給シアル雇傭主ハ令施行ノ日ヨリ九十日以內ヲ限リ其ノ支給ニ付同條ノ許可ヲ受クルヲ要セズ

第四十九條　第二十七號ノ規定ニ依リ其ノ給與ニ付南洋廳長官ノ許可ヲ受クベキ賃物給與ヲ令施行ノ際現ニ給與シアル雇傭主ハ令施行ノ日ヨリ九十日以內ニ限リ其ノ給與ニ付同條ノ許可ヲ受クルヲ要セズ

第五十條　令施行ノ際現ニ勞務者ニ對シ白米、精麥又ハ食事ノ販賣ヲ爲シ又ハ其ノ販賣ノ委託ヲ爲シアル雇傭主ニシテ第三十條ノ規定ニ依リ許可ヲ受クベキモノハ令施行ノ日ヨリ九十日以內ニ限リ其ノ販賣又ハ委託ニ付同條ノ許可ヲ受クルヲ要セズ

第五十一條　令施行ノ際同一ノ工場、事業場、事務所其ノ他ノ場所ニ於テ常時十人以上ノ勞務者ヲ雇傭スル雇傭主ニ付テハ第三十五條ノ期限ハ令施行ノ日ヨリ九十日トス

第五十二條　從前ノ賃金統制令施行規則第七條ノ規定又ハ賃金臨時措置令施行規則第十八條ノ規定ニ依リ作成シタル賃金臺帳ハ其ノ最後ノ記入ヲ爲シタル日ヨリ三年間之ヲ保存スベシ

第五十三條　從前ノ賃金統制令施行規則第八條及第九條ノ規定ハ令施行ノ日ヨリ九十日間仍其ノ效力ヲ有ス但シ雇傭主ガ本令ノ規定ニ依リ賃金臺帳ヲ作成シ第三十八條ノ規定ニ依報告ヲ爲ストキハ其ノ雇傭主ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

第五十四條　賃金臨時措置令施行規則第一條乃至第十一條、第二十條及第二十一條ノ規定ハ船員ニ關スルモノヲ除クノ外當分ノ內仍其ノ效力ヲ有スルモノトス但シ賃金ノ總額ニ付令第十四條ノ規定ニ依ル制限ヲ受クベキ勞務者ノ賃金ニ付テハ同條ノ平均時間割賃金定マリタルトキハ其ノ效力ヲ失フ

前項但書ノ規定ニ拘ラズ賃金臨時措置令施行規則第一條乃至第十一條、第二十條及第二十一條ノ規定ハ令第十四條ノ平均時間割賃金定マリタルトキ迄ニ爲シタル行爲ニ關スル罰則ノ適用ニ付テハ仍其ノ效力ヲ有ス

第五十五條　賃金臨時措置令施行規則第十八條ノ規定ハ前條ノ期間仍其ノ效力ヲ有スルモノトス但シ常時雇傭スル勞務者ガ十人ニ滿タザル雇傭主ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

雇傭主ガ本令ノ規定ニ依リ賃金臺帳ヲ作成シタルトキハ賃金臨時措置令施行規則第十八條ノ規定ハ前項ノ規定ニ拘ラズ其ノ作成ノ日ヨリ其ノ雇傭主ニ付其ノ效力ヲ失フ但シ同日以前ニ爲シタル行爲ニ關スル罰則ノ適用ニ付テハ同日後ト雖モ仍其ノ效力ヲ有ス

第五十六條　令第十四條第一項ノ平均時間割賃金ノ定マリタル事業ヲ營ム雇傭主ノ雇傭スル令第十四條第一項各號ニ掲グル勞務者以外ノ勞務者ガ常時三十人ニ滿タザル場合ニ於テ雇傭主ノ之ニ對シ賃金總額計算期間ニ支拂フ賃金ノ總額ガ平均時間割賃金ニ其ノ就業時間ノ總數ヲ乘ジテ得タル額ノ合計額ヲ超エザルトキハ賃金臨時措置令第一條乃至第十四條、第十九條、第二十三條、第二十五條第一項及第二十七條第一項ノ規定ハ其ノ雇傭主ノ雇傭スル令第十四條第一項各號ニ掲グル勞務者以外ノ勞務者ノ賃金ニ關シテハ之ヲ適用セズ

（樣式省略）

◉**內務省告示第五百八十六號**

宇部都市計畫街路變更ノ件左ノ通決定シ昭和十六年十月十日內閣ノ認可ヲ得タリ其ノ關係圖面ハ山口縣廳及宇部市役所ニ備置キ縱覽ニ供ス

昭和十六年十月二十九日　內務大臣　東條　英機

第三中二等大路第三類第九號線（常盤通西本町線ヲ左ノ通改ム

街路番號		街路名稱	起點	終點	主ナル經過地	幅員（メートル）	摘要
等級	類別	番號					
二	三	九	常盤通西本町	大字中宇部字ノ山	大字小串字沖ノ山	一二	
			但シ起點ヨリ二等大路第二類第四號線（西驛沖ノ山線）交點ニ至ル區間ハ幅員十五「メートル」トス				

別紙圖面表示ノ通（圖面省略）

◉**內務省告示第五百八十七號**

宇部都市計畫街路事業及其ノ執行年度割左ノ通決定シ昭和十六年十月十日內閣ノ認可ヲ得タリ其ノ關係圖面ハ山口縣廳及宇部市役所ニ備置キ縱覽ニ供ス

昭和十六年十月二十九日　內務大臣　東條　英機

宇部都市計畫街路事業及其ノ執行年度割

第一　宇部都市計畫街路中左ノ路線ヲ都市計畫事業トス

街路番號		街路名稱	事業區間		主ナル經過地	幅員（メートル）	摘要
等級	類別	番號	起點	終點			
二	三	九	常盤通西本町	大字小串字ノ山	大字小串字沖ノ山	一二	延長ノ一部
			但シ二等大路第二類第四號線（西驛沖ノ山線）交點ヨリ終點ニ至ル區間ハ幅員十五「メートル」トス				

別紙圖面表示ノ通（圖面省略）

◉**內務省告示第五百八十八號**

下關都市計畫街路事業及其ノ執行年度割左ノ通決定シ昭和十六年十月十日內閣ノ認可ヲ得タリ其ノ關係圖面ハ山口縣廳及下關市役所ニ備置キ縱覽ニ供ス

內務大臣　東條　英機

第一　下關都市計畫街路中左ノ路線ヲ都市計畫事業トス

街路番號		街路名稱	事業區間		主ナル經過地	幅員（メートル）	摘要
等級	類別	番號	起點	終點			
二	一	四	大字大坪字どふ山田	大字大坪字高尾		一八	延長ノ一部
二	三	五	大字大坪字都府神田	大字關後地村字		一一	同

第二　本事業ノ執行年度割左ノ通定ム

昭和十六年度	約八分
昭和十七年度	約二割二分
昭和十八年度	約二割二分
昭和十九年度	約二割三分
昭和二十年度	約二割五分

◉**內務省告示第五百八十九號**

明治二十七年勅令第二十三號第一條第一項ノ規定ニ依リ左ノ護國神社ヲ指定ス

昭和十六年十月二十九日

內務大臣　東條　英機

神社名　鎭座地

茨城縣護國神社　茨城縣東茨城郡緣岡村

◉**內務省告示第五百八十號**

國籍法第二十條ノ二第二項ノ規定ニ依リ日本國籍ノ離脫ヲ爲シタル者左ノ如シ

昭和十六年十月二十九日

內務大臣　東條　英機

原籍	廣島縣廣島市南千田町千百六十三番地
現住地	米領布哇縣オアフ島ホノルル市アウブニ街一九〇四　植竹　忍
原籍	鹿兒島縣姶良郡福山町福山千六百十三番地
現住地	米領布哇縣馬哇島プウネネ耕地　宇都　義彥
原籍	熊本縣阿蘇郡長陽村大字近津七百四十六番地　宇都　秋一
現住地	米領布哇縣オアフ島ホノルル市ヒナノ街三一二二
原籍	廣島縣廣島市仁保町字宮ノ浦崎七十三番地　牛嶋エミ子
現住地	米領布哇縣オアフ島ホノルル市ヌアヌ街一四四三
	上野　一信
原籍	山口縣玖珂郡玖珂町第五千九百六十五番地
現住地	米領布哇縣オアフ島ホノルル市ウイリウイリ街七四八
	吉本　貢
原籍	山口縣玖珂郡玖珂町第五千九百六十五番地
現住地	米領布哇縣オアフ島ホノルル市カピオラニ街三〇〇四
	吉本　武雄
原籍	山口縣熊毛郡室津村第百二十三番地
現住地	米領布哇縣馬哇島ラハイナ耕地　吉本　義人
原籍	熊本縣天草郡島子村大字小島子九百三十八番地
現住地	米領布哇縣オアフ島ワヒアワ町　山岡ミサヲ
	山岡フミ子　山岡スエノ
原籍	沖繩縣島尻郡佐敷村字津波古二百二十四番地
現住地	米領布哇縣オアフ島ホノルル市ドール街一八一六エー　山城アヤコ
原籍	廣島縣廣島市仁保町字宮ノ浦崎七十三番地
現住地	米領布哇縣オアフ島ホノルル市ヒアロアレン三八　上野　弘
原籍	山口縣岩國市第二百五十八番屋敷
現住地	米領布哇縣オアフ島ホノルル市キヤブテンクック街六五九　土末　廣人
原籍	宮城縣遠田郡涌谷町百五十二番地
現住地	米領布哇縣オアフ島ホノルル市クイレイレーン二五四四　警足　君子　警足　三郎　警足　政雄　警足　政市
原籍	山口縣下松市大字末武下八百十五番地ノ二
現住地	米領布哇縣布哇島ポナハワイ街七四　吉田シズ子
原籍	神奈川縣三浦郡浦賀町久比里四百五十七番地
現住地	米領布哇縣オアフ島ホノルル市アケポレーン九七二　吉田　二雄
原籍	廣島縣安藝郡坂村五百三十九番屋敷
現住地	米領布哇縣加哇郡カパア　吉原　正一
原籍	熊本縣阿蘇郡中島村大字中原九百三十九番地
現住地	米領布哇縣オアフ島ホノルル市デートン街一九一四　吉川　貢　吉川　滿　吉川　榮　吉川　久行
原籍	熊本縣上益城郡瀧水村大字瀧尾五千八百十五番地
現住地	米領布哇縣馬哇島ワイルク町　青永　洋男　青永　久男

◉**大藏省告示第四百七十五號**

昭和十六年九月大藏省告示第二百八十九號中左ノ通改正ス

昭和十六年十月二十九日　大藏大臣　賀屋　興宣

「ソルター合名會社　田中區柏葉九十三番地」ヲ削ル（參照）

昭和十六年九月二十九日大藏省告示第二百八十九號ハ外國人關係取引取締規則ニ規定セル指定國系法人ニ該當スル本邦法人指定ノ件ナリ

◉**大藏省告示第四百七十六號**

一般許可第五十八號

外國人關係取引取締規則第二十八條ノ二ノ規定ニ依リ左ニ揭グル者ハ之ヲ指定外國人ヨリ除外ス

昭和十六年十月二十九日　大藏大臣　賀屋　興宣

飯塚鐵鑛株式會社

南洋鐵鑛株式會社

◉**大藏省告示第四百七十七號**

一般許可第五十九號

外國人關係取引取締規則第二十八條ノ二ノ規定ニ依リ左ニ揭グル者ハ之ヲ指定外國人ヨリ除外ス

昭和十六年十月二十九日　大藏大臣　賀屋　興宣

東京、橫濱、京都、大阪及神戶ノ各市ニ於ケル中央卸賣市場ノ特設賣場ニ於ケル卸賣人ノ最高販賣價格左ノ通指定ス

昭和十六年十月二十九日　農林大臣　井野　碩哉

價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ東京、橫濱、京都、大阪及神戶ノ各市ニ於ケル中央卸賣市場ノ特設賣場ニ於ケル卸賣人ノ最高販賣價格左ノ通指定ス

昭和十六年十月二十九日　農林大臣　井野　碩哉

東京、橫濱、京都、大阪及神戶ノ各市ニ於ケル中央卸賣市場ノ農林大臣ノ承認ヲ受ケ設置セル特設賣場ニ於テ卸賣人ガ昭和十六年九月農林省告示第六百四十號（食用鮮魚介類

最高販賣價格指定ノ件)、昭和十五年八月商工省農林省告示第十三號(食用鹽乾魚介類ノ最高販賣價格指定ノ件)、昭和十五年十一月農林省告示第五百五十八號(食用冷凍魚介類ノ最高販賣價格指定ノ件)、昭和十六年七月農林省告示第四百三十六號(鹽鮭及鹽鱒ノ最高販賣價格指定ノ件)、昭和十五年十二月商工省告示第八百八十四號(鰹節(鯖節ヲ含ム)、雜節及削節ノ最高販賣價格指定ノ件)、昭和十五年九月商工省農林省告示第四十六號(昆布ノ最高販賣價格指定ノ件)、昭和十六年五月農林省告示第三百十六號(わかめノ最高販賣價格指定ノ件)、昭和十六年九月農林省告示第六百三十號(わかめ製品最高販賣價格指定ノ件)及昭和十六年七月農林省告示第四百四十三號(蔬菜及果實類ノ最高販賣價格指定ノ件)ニ掲グル品目ヲ販賣スル場合ハ其ノ告示ニ依ル當該品目ノ卸賣業者ノ最高販賣價格ニ其ノ五分ヲ超エザル額ヲ加算シタル價格ニ依ルコトヲ得ルモノトス

◉農林省告示第八百三號

價格等統制令第三條第一項ノ規定ニ依リ同令第二條第二項又ハ第三項ノ額ニ代ルベキ農機具販賣價格左ノ通認可セリ

昭和十六年十月二十九日　農林大臣　井野碩哉

(一)組合其他之ニ準ズルモノノ名稱地區及構成員概數
日本農機具工業組合聯合會(全國一圓　五〇組合　一、七七七名)
大日本農機具商業組合聯合會(全國一圓　五〇組合　六九二名)
(二)認可ニ附シタル制限又ハ條件　物價調整上必要アルトキハ本認可ヲ取消スコトアルベシ
(三)統制令第二條第二項又ハ第三項ノ額ニ代ルベキ額及其ノ認可及實施ノ日
(イ)認可及實施ノ日　昭和十六年一月二十日附農林省指令一五整第一八五八號ニ依リ認可即日實施

一　拔根機

銘柄	製作府縣	製作者	工場渡價格(荷造付)	小賣價格(運賃別)
			圓	圓
ライト式	埼玉	新島信行	二二・〇〇	二五・九六
長坂式	同	長坂長吉	二二・〇〇	二五・九六
東亞式	岐阜	東亞蠶糸商會	二三・〇〇	二七・一四
山本式	静岡	山本善一郎	二一・〇〇	二四・七八
スズキ式優國號	愛知	鈴木鉞一	二三・〇〇	二七・一四
鈴木式最新號	同	鈴木金右衞門	二三・〇〇	二七・一四
同新號	同	同	二〇・〇〇	二三・六〇
アサイ式	同	宮津屋商會	二三・〇〇	二七・一四
側島式	同	石川久一	二三・〇〇	二七・一四
報國式	京都	芦田本店	二四・〇〇	二八・三二

二　大根千切突器(庖丁付)

銘柄	工場渡價格(荷造付)	小賣價格(運賃別)
	圓	圓
一丁突特製	二・〇〇	二・三六
二丁突特製	三・五〇	四・一三
三丁突特製	五・〇〇	五・九〇
四丁突特製	七・〇〇	八・二六
一丁突並製	一・八〇	二・一二
二丁突並製	三・一〇	三・六六
三丁突並製	四・五〇	五・三一
四丁突並製	六・四〇	七・五五

備考　右ノ製作者ハ左ノ通トス

府縣	製作者	府縣	製作者
愛知	森淺次郎	同	大島與次郎
同	伊藤德藏	同	大橋一義
同	菱川松治郎	同	伊藤照行
同	伊藤庄三郎	同	前田榮一
同	内藤才一	同	伊藤成順
同	松永まつ	同	中島忠太郎

三　煙草乾燥機(附屬品付)

銘柄	製作府縣	製作者	工場渡價格(荷造付)	小賣價格(運賃別)
			圓	圓
埋薪式	大阪 山口	南川倉吉 才原安一	九五・〇〇	九九・七五
大阪式大正型(ロストル二尺付)	大阪 廣島 山口	南川倉吉 摂賀與一 才原安一	八三・〇〇	八七・一五
廣島式			七二・〇〇	七五・六〇

四　鎌

(一)山形縣産鎌

(イ)薄鎌

寸法	工場渡價格(荷造付) 一級品	二級品	三級品	小賣價格 一級品	二級品	三級品
	圓	圓	圓	圓	圓	圓
六寸	〇・七二	〇・六六	〇・六四	〇・八五	〇・七八	〇・七六
六寸二分	〇・七七	〇・七二	〇・六八	〇・九一	〇・八五	〇・八〇
六寸五分	〇・八二	〇・七五	〇・七二	〇・九七	〇・八九	〇・八五
七寸	〇・九一	〇・八四	〇・八〇	一・〇七	〇・九九	〇・九四
七寸五分	一・〇八	〇・九五	〇・八九	一・二七	一・一二	一・〇五
八寸	一・二三	一・〇八	一・〇三	一・四四	一・二七	一・二三

(ロ)厚鎌

寸法	工場渡價格(荷造付) 一級品	二級品	三級品	小賣價格 一級品	二級品	三級品
六寸	〇・八二	〇・七七	〇・七四	〇・九七	〇・九一	〇・八七
六寸二分	〇・八六	〇・八〇	〇・七八	一・〇一	〇・九四	〇・九二
六寸五分	〇・九一	〇・八五	〇・八三	一・〇七	一・〇〇	〇・九八
七寸	一・〇八	〇・九四	〇・九三	一・二七	一・一一	一・一〇
七寸五分	一・二三	一・一三	一・〇三	一・四四	一・三三	一・二二
八寸	一・三七	一・二五	一・一三	一・六二	一・四八	一・三三

(ハ)柴切鎌

寸法	工場渡價格(荷造付) 一級品	二級品	三級品	小賣價格 一級品	二級品	三級品
四寸	〇・八一	〇・七五	〇・六九	〇・九六	〇・八九	〇・八一
四寸五分	〇・八六	〇・七九	〇・七六	一・〇一	〇・九三	〇・九〇

(ニ)桑切鎌

寸法	工場渡價格(荷造付) 一級品	二級品	三級品	小賣價格 一級品	二級品	三級品
三寸五分	〇・六九	〇・六五	〇・六三	〇・八一	〇・七七	〇・七四
四寸	〇・八一	〇・七四	〇・六九	〇・九六	〇・八七	〇・八一

(二)信州鎌(長野縣産)

(イ)薄鎌

寸法	工場渡價格(荷造付) 地	人	松	竹	小賣價格 地	人	松	竹
	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓
六寸	〇・七二	〇・六三	〇・五五	〇・五〇	〇・八五	〇・七四	〇・六五	〇・五九
六寸五分	〇・七七	〇・六八	〇・五九	〇・五二	〇・九一	〇・八〇	〇・七〇	〇・六一
七寸	〇・八一	〇・七二	〇・六三	〇・五六	〇・九六	〇・八五	〇・七四	〇・六六
七寸五分	〇・九二	〇・八一	〇・七二	〇・六二	一・〇八	〇・九六	〇・八五	〇・七三
八寸	一・〇四	〇・九三	〇・八一	〇・六九	一・二三	一・一〇	〇・九六	〇・八一
八寸五分	一・二二	一・〇八	〇・九五	〇・七九	一・四四	一・二七	一・一二	〇・九三
九寸	一・四四	一・三一	一・一七	〇・九五	一・七〇	一・五五	一・三三	一・一二
九寸五分	一・七一	一・五六	一・三五	一・一四	二・〇二	一・八四	一・五九	一・三五
一尺	二・〇七	一・八五	一・六七	一・三九	二・四四	二・一八	一・九一	一・六四
一尺一寸	二・九七	二・六一	二・三四	二・〇三	三・五〇	三・〇八	二・七六	二・四〇
一尺二寸	四・一四	三・七一	三・二四	二・七七	四・八九	四・三八	三・八二	三・二七

(ロ)桑切鎌

寸法	工場渡價格(荷造付) 地	人	松	竹	小賣價格 地	人	松	竹
三寸(柄付)	〇・五三	〇・四六	〇・四〇	〇・三五	〇・六三	〇・五四	〇・四七	〇・四一
三寸五分(柄付)	〇・五六	〇・四九	〇・四二	〇・三八	〇・六六	〇・五八	〇・五〇	〇・四五
四寸	〇・五五	〇・五〇	〇・四三	〇・三九	〇・六五	〇・五九	〇・五一	〇・四六
四寸五分	〇・五九	〇・五四	〇・四七	〇・四二	〇・七〇	〇・六四	〇・五五	〇・五〇
五寸	〇・六五	〇・五九	〇・五一	〇・四七	〇・七七	〇・七〇	〇・六〇	〇・五五
五寸五分	〇・七二	〇・六六	〇・五九	〇・五二	〇・八五	〇・七八	〇・六九	〇・六一

(ハ)木刈鎌

寸法	工場渡價格(荷造付) 地	人	松	竹	小賣價格 地	人	松	竹
五寸	〇・六八	〇・六〇	〇・五四	〇・五〇	〇・八〇	〇・七一	〇・六四	〇・五九
五寸五分	〇・七六	〇・六七	〇・六〇	〇・五五	〇・九〇	〇・七九	〇・七一	〇・六五
六寸	〇・八八	〇・七七	〇・七〇	〇・六四	一・〇四	〇・九一	〇・八三	〇・七六
六寸五分	一・〇二	〇・九〇	〇・八二	〇・七五	一・二〇	一・〇六	〇・九七	〇・八九
七寸	一・一六	一・〇四	〇・九五	〇・八六	一・三七	一・二三	一・一二	一・〇一

(ニ)鋸鎌

寸法	工場渡價格(荷造付) 地	人	松	竹	小賣價格 地	人	松	竹
巾一寸 長六寸	〇・二五	〇・二一	〇・一六	〇・一四	〇・三〇	〇・二五	〇・一九	〇・一七

(ホ)廣刄信濃鎌

寸法	工場渡價格(荷造付) 地	人	松	竹	小賣價格 地	人	松	竹
六寸五分	〇・八一	〇・七二	〇・六三	〇・五六	〇・九六	〇・八五	〇・七四	〇・六六
七寸	〇・九二	〇・八一	〇・七一	〇・六二	一・〇九	〇・九六	〇・八四	〇・七三

(ヘ)茨城型信濃鎌

寸法	工場渡價格(荷造付) 地	人	松	竹	小賣價格 地	人	松	竹
二〇匁 六寸	—	〇・六八	〇・五九	〇・五二	—	〇・八〇	〇・七〇	〇・六一
三〇匁 六寸五分	—	〇・七二	〇・六二	〇・五六	—	〇・八五	〇・七四	〇・六六
三五匁—四〇匁 六寸五分	—	〇・八一	〇・七一	〇・六二	—	〇・九六	〇・八四	〇・七三
三五匁—四〇匁 七寸	—	〇・八一	〇・七一	〇・五九	—	〇・九六	〇・八四	〇・七〇
四五匁—五〇匁 七寸	—	〇・九三	〇・八一	〇・六九	—	一・一〇	〇・九六	〇・八一

(ト)久留米型信濃鎌

寸法	工場渡價格(荷造付) 地	人	松	竹	小賣價格 地	人	松	竹
六寸五分	—	〇・七二	〇・六三	〇・五七	—	〇・八五	〇・七四	〇・六七
七寸	—	〇・七七	〇・六八	〇・六〇	—	〇・九一	〇・八〇	〇・七一
七寸五分	—	〇・八六	〇・七六	〇・六七	—	一・〇一	〇・九〇	〇・七九
八寸	—	〇・九七	〇・八六	〇・七四	—	一・一四	一・〇一	〇・八七

(チ)磐城型信濃鎌

寸法	工場渡價格(荷造付) 地	人	松	竹	小賣價格 地	人	松	竹
六寸	—	〇・六三	〇・五五	〇・五〇	—	〇・七四	〇・六五	〇・五九
六寸五分	—	〇・六八	〇・五九	〇・五二	—	〇・八〇	〇・七〇	〇・六一

(リ)鰻型信濃鎌

寸法	工場渡價格(荷造付) 地	人	松	竹	小賣價格 地	人	松	竹
六寸	〇・七二	〇・六三	〇・五五	〇・五〇	〇・八五	〇・七四	〇・六五	〇・五九
六寸五分	〇・七七	〇・六八	〇・五九	〇・五二	〇・九一	〇・八〇	〇・七〇	〇・六一
七寸	〇・八一	〇・七二	〇・六三	〇・五七	〇・九六	〇・八五	〇・七四	〇・六七

(ヌ)伯州型信濃鎌

寸法	工場渡價格(荷造付) 地	人	松	竹	小賣價格 地	人	松	竹
六寸五分	—	〇・六八	〇・五九	〇・五二	—	〇・八〇	〇・七〇	〇・六一
七寸	—	〇・七二	〇・六三	〇・五六	—	〇・八五	〇・七四	〇・六六
七寸五分	—	〇・八六	〇・七六	〇・六七	—	一・〇一	〇・九〇	〇・七九

(ル)房州型信濃鎌

寸法	工場渡價格(荷造付) 地	人	松	竹	小賣價格 地	人	松	竹
七寸	—	〇・七七	〇・六八	〇・六〇	—	〇・九一	〇・八〇	〇・七一
七寸五分	—	〇・八六	〇・七六	〇・六七	—	一・〇一	〇・九〇	〇・七九
八寸	—	〇・九七	〇・八六	〇・七四	—	一・一四	一・〇一	〇・八七

(ヲ)柳刄信濃鎌

寸法	工場渡價格(荷造付) 地	人	松	竹	小賣價格 地	人	松	竹
七寸	〇・八一	〇・七二	〇・六三	〇・五六	〇・九六	〇・八五	〇・七四	〇・六六
七寸五分	〇・九二	〇・八一	〇・七一	〇・六二	一・〇九	〇・九六	〇・八四	〇・七三
八寸	一・〇四	〇・九三	〇・八一	〇・六九	一・二三	一・一〇	〇・九六	〇・八一

第4443号　本文

五寸五分	〇・四一	〇・三六	〇・三二	〇・三〇	〇・四八	〇・四二	〇・三八	〇・三五
六寸	〇・四四	〇・三九	〇・三五	〇・三三	〇・五二	〇・四六	〇・四一	〇・三九
六寸五分	〇・四七	〇・四三	〇・三九	〇・三七	〇・五五	〇・五一	〇・四六	〇・四四
七寸	〇・五二	〇・四七	〇・四三	〇・四一	〇・六一	〇・五五	〇・五一	〇・四八
七寸五分	〇・五七	〇・五二	〇・四八	〇・四五	〇・六七	〇・六一	〇・五七	〇・五三
八寸	〇・六三	〇・五八	〇・五四	〇・五一	〇・七四	〇・六八	〇・六四	〇・六〇
八寸五分	〇・七〇	〇・六五	〇・六〇	〇・五六	〇・八三	〇・七七	〇・七一	〇・六六
九寸	〇・七八	〇・七二	〇・六六	〇・六一	〇・九二	〇・八五	〇・七八	〇・七二
九寸五分	〇・八八	〇・八二	〇・七二	〇・六九	一・〇四	〇・九七	〇・八五	〇・八一
一尺	一・〇七	〇・九三	〇・八六	〇・七九	一・二六	一・一〇	一・〇一	〇・九三
一尺一寸	一・四四	一・二〇	一・一〇	〇・九九	一・七〇	一・四二	一・三〇	一・一七
一尺二寸	二・〇〇	一・四五	一・三〇	一・一九	二・三六	一・七一	一・五三	一・四〇

(ロ)桑刈鎌

二寸五分	〇・三七	〇・三四	〇・三〇	〇・二七	〇・四四	〇・四〇	〇・三五	〇・三二
三寸	〇・三九	〇・三六	〇・三二	〇・二九	〇・四六	〇・四二	〇・三八	〇・三四
三寸五分	〇・四一	〇・三八	〇・三四	〇・三一	〇・四八	〇・四五	〇・四〇	〇・三七
四寸	〇・四五	〇・四二	〇・三八	〇・三四	〇・五三	〇・五〇	〇・四五	〇・四〇
四寸五分	〇・五二	〇・四九	〇・四四	〇・三九	〇・六一	〇・五八	〇・五二	〇・四六
五寸	〇・六四	〇・五八	〇・五二	〇・四六	〇・七六	〇・六八	〇・六一	〇・五四

(ハ)藺刈鎌

四寸五分	〇・三八	〇・三三	〇・三〇	〇・二九	〇・四五	〇・三九	〇・三五	〇・三四

(ニ)木鎌(厚鎌)

寸法	工場渡價格 二〇匁付	二五匁付	三〇匁付	三五匁付	小賣價格 二〇匁付	二五匁付	三〇匁付	三五匁付
五寸	圓 〇・三九	圓 〇・四二	圓 〇・四九	圓 〇・五五	圓 〇・四六	圓 〇・五〇	圓 〇・五八	圓 〇・六五
五寸五分	〇・四六	〇・五六	〇・六二	〇・七〇	〇・五四	〇・六六	〇・七三	〇・八三
六寸	〇・五四	〇・六一	〇・六五	〇・七六	〇・六四	〇・七二	〇・七七	〇・九〇

(ホ)鋸鎌(研出シ及普通型)

寸法	工場渡價格 一級	二級	三級	四級	五級	小賣價格 一級	二級	三級	四級	五級
五寸五分	圓 〇・二九	圓 〇・一六	圓 〇・一三五	圓 〇・一一	圓 〇・一〇	圓 〇・二三	圓 〇・一九	圓 〇・一六	圓 〇・一三	圓 〇・一二
六寸	〇・二〇	〇・一六五	〇・一四	〇・一一五	〇・一〇五	〇・二四	〇・一九	〇・一七	〇・一四	〇・一二

(ヘ)鋸鎌(厚拔製)

六寸	〇・一八	〇・一四五	〇・一三二	〇・一〇五	〇・九五	〇・二一	〇・一七	〇・一六	〇・一三	〇・一一

(ト)其他

銘柄	寸法	商標	工場渡價格	小賣價格
鋸鎌藺刈	五寸	白金、梅馬	圓 〇・三六	圓 〇・四二
同昆布刈	六寸五分	秋ノ月、鎌光	〇・三〇	〇・三五
同	六寸五分	〈利〉	〇・二八	〇・三三
同麥刈	七寸	梅馬、〈利〉、鎌光	〇・二八	〇・三三
同	七寸五分	梅馬	〇・三三	〇・三九
板拔	六寸	細目	〇・二一	〇・二五
北陸型	五寸五分		〇・二一	〇・二五
藺刈	五寸		〇・二六	〇・三一
葱刈	五寸五分	〈利〉鎌光	〇・二四	〇・二八
藁切	三寸五分	牛若丸	〇・一九	〇・二三
昆布刈	五寸五分	鎌光	〇・二四	〇・二八
同	六寸	同	〇・二七	〇・三二

備考　本表(六)播州鎌ニ付

一、工場渡價格ハ加工及檢定ヲ終リタルモノノ價格トシ荷造費ヲ含ム

二、草刈鎌ノ目付ノ價格ハ六寸二十匁目付ハ六寸五分ノ價格、六寸三十匁目付ハ七寸五分ノ價格トス

三、柄付ノ場合ハ工場渡及小賣價格ニ左ノ價格ヲ加算ス

草刈鎌	五寸、五寸五分、六寸	(普通柄)　四錢	(朴柄)　七錢
同	六寸五分、七寸	(同)　五錢	(同)　八錢
同	七寸五分、八寸	(同)　七錢	(同)　一〇錢
同	八寸五分、九寸	(同)　九錢	(同)　一二錢
桑切鎌	各寸共	(同)　四錢	(同)　七錢
鋸鎌	各寸共	三錢	

五　鍬

(イ)三德鍬

種別	工場渡價格(荷造付)	小賣價格
一號(刄巾三寸一分ヨリ三寸五分マデ椎柄付)	圓 一・二五	圓 一・四八
二號(刄巾三寸六分ヨリ四寸マデ椎柄付)	一・三〇	一・五三
三號(刄巾四寸一分ヨリ四寸五分マデ椎柄付)	一・三五	一・五九
四號(刄巾四寸六分ヨリ五寸マデ椎柄付)	一・四〇	一・六五
五號(刄巾五寸一分ヨリ五寸五分マデ椎柄付)	一・四五	一・七一

備考　右ハ刄先ノ厚サ七厘ノモノニシテ一分厚製ハ工場渡及小賣價格ニ夫々十五錢ヲ加算シ尚槇柄付ハ工場渡及小賣價格ニ夫々十二錢ヲ　樫柄付ハ同ジク三十五錢ヲ夫々加算ス

(ロ)三德鋤簾

小型(刄巾八寸)椎柄付	一・二〇	一・四二
中型(刄巾八寸五分)椎柄付	一・二八	一・五一
大型(刄巾九寸)椎柄付	一・三六	一・六〇

(ハ)三德大鍬

三德大鍬(樫柄付)小型刄巾四寸	一・九〇	二・二四
同(同)中型刄巾四寸五分	二・〇〇	二・三六
同(同)大型刄巾五寸	二・〇五	二・四二

(ニ)三德鍬、三德鋤簾及三德大鍬部分品

三德鍬及三德鋤簾用椎柄(槇付)	〇・四五	〇・五三
同槇柄(槇付)	〇・五七	〇・六七
同樫柄(槇付)	〇・八〇	〇・九四
同取付ボールト(ナットリンフ共)	〇・一七	〇・二〇
三德鍬刄先(刄巾三寸一分ヨリ三寸五分マデ)	〇・六五	〇・七七
同(刄巾三寸六分ヨリ四寸マデ)	〇・七〇	〇・八三
同(刄巾四寸一分ヨリ四寸五分マデ)	〇・七五	〇・八九
同(刄巾四寸六分ヨリ五寸マデ)	〇・八〇	〇・九四
同(刄巾五寸一分ヨリ五寸五分マデ)	〇・八五	一・〇〇

備考　右ハ刄先ノ厚サ七厘ノモノニシテ一分厚製ハ工場渡及小賣價格ニ夫々十五錢ヲ加算ス

三德鋤簾刄先小型(刄巾八寸)	〇・六〇	〇・七一
同中型(刄巾八寸五分)	〇・六八	〇・八〇
同大型(刄巾九寸)	〇・七六	〇・九〇
三德大鍬刄先小型(刄巾四寸)	〇・九五	一・一二
同中型(刄巾四寸五分)	一・〇五	一・二四
同大型(刄巾五寸)	一・一〇	一・三〇

右ノ製作者ハ次ノ通トス

銘柄	府縣	製作者
仲谷式	大阪	仲谷製作所
象印	同	淺香本店
石川式	同	石川製作所
山蔭式	同	山蔭農具製作所
サカイ式	兵庫	堺農具製作所
三和式	同	三德金鍬製作所
黒田式	同	黒田農具製作所
三德式	同	三德農具合資會社
古賀式	同	古賀農具製作所
富士式	同	富士農具製作所
上田式	同	上田農具製作所
山本式	同	日本犂先合資會社
神代印	同	多木農工具株式會社
トンボ印	同	日本工具製作株式會社
ライオン印	同	地球ライオンショベル株式會社
池邊式	奈良	池邊農具製作所
ハザマ式	和歌山	ハザマ農具製作所
青木式	同	青木農具製作所
井口式	同	井口農具製作所
中田式	岡山	中田農具製作所
永井式	同	永井農具製作所
大竹式	同	大竹農具製作所
新井式	同	新井農具製作所
戸島式	同	戸島農具製作所

◎農林省告示第八百四號

昭和十六年九月十五日左記專用漁業權變更ヲ許可セリ

昭和十六年十月二十九日　農林大臣　井野碩哉

免許番號　第二四七號(地先)

漁業權者　高知縣幡多郡清水町　保證責任清水漁業協同組合

變更ノ事項

一、漁場變更

一、漁業ノ種類ノ増加

漁業ノ種類	漁獲物ノ種類	漁業時期
ぼら敷網漁業	ぼら	自十一月一日　至翌年三月三十一日
いせえび漁業	いせえび	自一月一日　至十二月三十一日

一、漁獲物ノ種類

磯建網漁業ノ漁獲物中龍蝦ヲ除ク

一、條件又ハ制限　既ニ免許ヲ受ケタル漁業ヲ妨グベカラズ

◎農林省告示第八百五號

左記專用漁業權更新免許ニ附シタル條件又ハ制限ニ依リ昭和十六年九月十五日左ノ通處分セリ

昭和十六年十月二十九日　農林大臣　井野碩哉

免許番號　第一九四五號

漁業權者　富山縣下新川郡道下村　保證責任道下漁業協同組合

一、昭和四年五月十三日更新免許ニ附シタル條件又ハ制限ヲ除ク

免許番號　第二九五二號

漁業權者　石川縣鳳至郡輪島町　保證責任海士町漁業協同組合

一、昭和四年十一月二十二日更新免許ニ附シタル條件又ハ制限ヲ除ク

免許番號　第二九五三號

漁業權者　石川縣鳳至郡輪島町　保證責任海士町漁業協同組合

一、昭和四年十一月二十日更新免許ニ附シタル條件又ハ制限ヲ除ク

◎農林省告示第八百六號

昭和十六年九月十五日左記專用漁業ヲ免許セリ

昭和十六年十月二十九日　農林大臣　井野碩哉

免許番號　第五八八〇號(地先)

漁業權者　富山縣下新川郡道下村　保證責任道下漁業協同組合

漁場ノ位置　富山縣下新川郡道下村地先

存續期間　自昭和十六年九月十五日　至昭和三十六年八月三十一日

漁業ノ種類	漁獲物ノ種類	漁業時期
あわび漁業	あわび	自一月一日　至十二月三十一日
さざえ漁業	さざえ	同
かき漁業	かき	同
なまこ鈎漁業	なまこ	同
たこ鈎漁業	たこ	自一月一日　至四月三十日
わかめ漁業	わかめ	自一月一日　至十二月三十一日
てんぐさ漁業	てんぐさ	同
もづく漁業	もづく	同
えごのり漁業	えごのり	同

條件又ハ制限

一、てんぐさ漁業ノ漁場ハ漁場圖中制限區域ヲ除キタル區域トス

二、既ニ免許ヲ受ケタル漁業ヲ妨グベカラズ

免許番號　第五八八一號(地先)

漁業權者　石川縣羽咋郡上甘田村　有限責任柴垣漁業協同組合

漁場ノ位置　石川縣羽咋郡上甘田村字柴垣地先

存續期間　自昭和十六年九月十五日　至昭和三十六年八月三十一日

漁業ノ種類	漁獲物ノ種類	漁業時期
いわし地曳網漁業	いわし、たひ、はまち、あぢ、さば	自三月一日　至十二月三十一日
いひだこ介縄漁業	いひだこ	自二月二十日　至七月三十一日

條件又ハ制限　既ニ免許ヲ受ケタル漁業ヲ妨グベカラズ

◎農林省告示第八百七號

昭和十六年九月十七日左記專用漁業權變更ヲ許可セリ

昭和十六年十月二十九日　農林大臣　井野碩哉

免許番號　第四五四七號(地先)

漁業權者　富山縣下新川郡宮崎村　有限責任宮崎浦漁業協同組合

變更ノ事項

一、漁場變更

一、漁業ノ種類ノ増加

漁業ノ種類	漁獲物ノ種類	漁業時期
いわし地曳網漁業	いわし	自一月一日　至十二月三十一日
たひ地曳網漁業	たひ、あぢ、さば	自四月一日　至九月三十日
ふくらぎ地曳網漁業	ふくらぎ(方言)、あぢ、さば	自一月一日　至十二月三十一日
手繰網漁業	かれひ、ほたほた、かに、いしもち	同
ふくらぎ旋網漁業	ふくらぎ(方言)、あぢ、さば、すずき、そうだがつを	同
たひ刺網漁業	たひ、あぢ、さば、はちめ(方言)	同
すけとうだら刺網漁業	すけとうだら、かに、かれひ	自十二月一日　至翌年四月三十日
磯魚刺網漁業	こち、さかんぼ(方言)、べんと(方言)、つかい(方言)、かに	自一月一日　至十二月三十一日
すけとうだら延縄漁業	すけとうだら、かれひ	同
ます延縄漁業	ます、さば	自二月一日　至六月三十日

第4443号　本文

第4443号 本文

しいら延縄漁業	しいら	自七月一日 至十一月三十日
あら延縄漁業	あら、いしなぎ、はちめ（方言）	自一月一日 至十二月三十一日
いか釣漁業	いか	自五月一日 至十一月三十日
いしなぎ一本釣漁業	いしなぎ	自六月一日 至十月三十一日
めばる一本釣漁業	めばる	自一月一日 至十二月三十一日
きす一本釣漁業	きす	自六月一日 至十月三十一日
そうだがつを竿釣漁業	そうだがつを	自十月一日 至十一月三十日

一、條件又ハ制限 既ニ免許ヲ受ケタル漁業ヲ妨グベカラズ

◎商工省告示第九百八十二號

小樽市北濱町五丁目一番地藤山良三死亡ノ結果其ノ倉庫營業ハ昭和十六年五月十二日相續ニ因リ藤山要一之ヲ承繼セリ

昭和十六年十月二十九日 商工大臣 岸 信介

◎商工省告示第九百八十三號

倉庫營業左ノ通廢止セリ

昭和十六年十月二十九日 商工大臣 岸 信介

名稱	所在地	廢止年月日
浦和委託倉庫株式會社	浦和市高砂町一丁目百四十四番地	昭和十六年五月十六日
株式會社北見瀧ノ上運送社	北海道紋別郡瀧ノ上村北見瀧ノ上驛前	同年七月三十一日
北海製罐倉庫株式會社	小樽市北濱町三丁目六番地ノ一	同年八月四日

◎商工省告示第九百八十四號

昭和十六年五月商工省告示第四百二十九號（和傘ノ販賣價格指定ノ件）中左ノ通改正ス

昭和十六年十月二十九日 商工大臣 岸 信介

二ノ(一)ノ格付表ノ一級中「福岡縣(豐前傘工業組合、筑豐傘提灯工業組合)産、」及二ノ(二)ノ格付表ノ一級中「福岡縣産(豐前傘工業組合、筑豐傘提灯工業組合)、」ヲ「福岡縣(豐前傘工業組合員、筑豐傘提灯工業組合員、筑後傘工業組合聯合會所屬組合ノ組合員ニシテ日本和傘工業組合聯合會ニ一級登錄ヲ受ケタルモノノ製造ニ係ルモノ)産、」ニ改ム

◎商工省告示第九百八十五號

昭和十六年二月商工省告示第百四十三號（鞄類ノ販賣價格指定ノ件）中左ノ通改正シ昭和十六年十一月二十日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十六年十月二十九日 商工大臣 岸 信介

「一七 軍用圖嚢鞄」ヲ「一七 圖嚢型鞄」ニ改ム

二四ヲ左ノ如ク改ム

二四 信玄袋 （單位一箇）

寸法	製造業者販賣價格	卸賣業者販賣價格	小賣業者販賣價格
一尺四寸	圓 五・五〇	圓 六・五〇	圓 八・五〇
一尺六寸	七・九〇	九・三〇	一二・一〇
一尺八寸	九・二〇	一〇・九〇	一四・二〇

一尺四寸未滿一尺二寸以上ノモノノ價格ハ一寸以内ヲ減ズル毎ニ一尺四寸ノモノノ價格ノ一割下ゲトシ一尺二寸未滿ノモノノ價格ハ一尺四寸ノモノノ價格ノ五割下ゲトス但シ錢ニ滿タザル端數ハ之ヲ切捨ツルモノトス

◎商工省告示第九百八十六號

昭和十五年十月商工省告示第五百八十三號（下駄及鼻緒ノ販賣價格指定ノ件）中左ノ通改正ス

昭和十六年十月二十九日 商工大臣 岸 信介

甲ノ三ノ(一)ノ末尾ニ左ノ如ク加フ

木製草履(ベニヤ板三枚張ノモノ)	七寸七分以上	三寸以上	後八分以上	B	・四四〇	・四九〇	・六五
〃	〃	〃	〃	C	・四〇〇	・四四〇	・五九
〃	七寸二分以上	二寸八分以上	後一寸以上	C	・四〇〇	・四四〇	・五九

甲ノ四ノモード履ノ項ノ次ニ左ノ如ク加フ

木製草履(ベニヤ板三枚張ノモノ)	七寸二分以上	二寸八分以上	後八分以上	代用塗無地	C	・五〇〇	・五五〇	・七三

甲ノ四ノ附記(リ)ノ次ニ左ノ如ク加フ

(ヌ)本告示後地方長官別段ノ額ヲ指定シタルトキハ本表價格ハ之ヲ適用セズ

◎商工省告示第九百八十七號

昭和十六年三月商工省告示第二百三十七號（運動具ノ販賣價格指定ノ件）左ノ通改正ス

昭和十六年十月二十九日 商工大臣 岸 信介

番號	品名	種別	單位	製造業者最高販賣價格	卸賣業者最高販賣價格	單位	小賣業者最高販賣價格
一	野球用品						
一	野球ボール	馬革製正式試合用	一打	圓 二五・九二	圓 二八・八〇	一箇	圓 三・〇〇
二	〃	牛革製正式試合用	〃	二一・六〇	二四・〇〇	〃	二・五〇
三	〃	〃並	〃	一九・八〇	二二・〇八	〃	二・三〇
四	〃	牛革又ハ馬革製練習用	〃	一五・一二	一六・八〇	〃	一・七五
五	〃	ゴム製軟式用	〃	四・〇〇	四・六〇	〃	・四九
六	〃	〃少年用	〃	一・九六	二・二五	〃	・二四
七	〃	レザー、牛革又ハ馬革製軟式用	〃	六・〇四	六・七二	〃	・七〇
八	修繕ボール	牛革又ハ馬革製	一箇	・五五	・六四	〃	・八五
九	グラーブ	牛革製上	〃	九・三〇	一〇・九五	〃	一四・六〇
一〇	〃	〃中	〃	八・六〇	一〇・一二	〃	一三・五〇
一一	〃	〃並	〃	七・七八	九・一五	〃	一二・二〇
一二	〃	馬革製上	〃	七・二七	八・五五	〃	一一・四〇
一三	〃	〃中	〃	六・五〇	七・六五	〃	一〇・二〇
一四	〃	〃並	〃	五・四〇	六・三五	〃	八・四五
一五	〃	豚革製上	〃	六・〇〇	七・〇六	〃	九・四〇
一六	〃	〃並又ハ羊革製上	〃	五・三〇	六・二五	〃	八・三〇
一七	〃	羊革製並、床革製又ハ其ノ他ノ革	〃	三・八三	四・五〇	〃	六・〇〇
一八	〃	少年用	〃	三・〇六	三・六〇	〃	四・八〇

番號	品名	種別	單位	製造業者最高販賣價格	卸賣業者最高販賣價格	單位	小賣業者最高販賣價格
一九	捕手用ミット	牛革製上	〃	一二・六二	一四・八五	〃	一九・八〇
二〇	〃	〃並	〃	一〇・八四	一二・七五	〃	一七・〇〇
二一	〃	馬革製上	〃	九・八九	一一・六三	〃	一五・五〇
二二	〃	〃中	〃	八・五〇	一〇・〇〇	〃	一三・三〇
二三	〃	〃並	〃	七・二七	八・五五	〃	一一・四〇
二四	〃	豚革製上	〃	八・〇〇	九・四一	〃	一二・五〇
二五	〃	〃並	〃	七・〇〇	八・二三	〃	一〇・九〇
二六	〃	床革製	〃	四・九七	五・八五	〃	七・八〇
二七	〃	少年用	〃	三・一五	三・七一	〃	四・九五
二八	一壘手用ミット	牛革製	〃	一〇・二〇	一二・〇〇	〃	一六・〇〇
二九	〃	馬革製	〃	八・二九	九・七五	〃	一三・〇〇
三〇	〃	豚革製	〃	七・三四	八・六三	〃	一一・五〇
三一	胸當	審判用	〃	一二・七五	一五・〇〇	〃	二〇・〇〇
三二	〃	捕手用	〃	一一・四八	一三・五〇	〃	一八・〇〇
三三	マスク	審判所	〃	一〇・八四	一二・七五	〃	一七・〇〇
三四	〃	硬式用革製枕附	〃	八・二九	九・七五	〃	一三・〇〇
三五	〃	軟式用革製枕附	〃	五・一〇	六・〇〇	〃	八・〇〇
三六	脛當	硬式用	〃	一三・七五	一五・〇〇	〃	二〇・〇〇
三七	バット	トネリコ、アヲタゴ又ハヤチダモ硬式用上	一本	三・一二	三・七五	一本	五・〇〇
三八	〃	〃並	〃	二・五〇	三・〇〇	〃	四・〇〇
三九	〃	其ノ他硬式用上	〃	二・〇〇	二・四〇	〃	三・二〇
四〇	〃	〃並	〃	一・五三	一・八〇	〃	二・四〇
四一	〃	其ノ他軟式用上	〃	一・一二	一・三五	〃	一・八〇
四二	〃	〃並	〃	・九〇	一・〇五	〃	一・四〇
四三	〃	少年用長七五糎以上	〃	・六三	・七二	〃	・九〇
四四	〃	〃長六五糎以上	〃	・五六	・六四	〃	・八〇
四五	〃	〃長五五糎以上	〃	・四九	・五六	〃	・七〇
四六	〃	ノックバット上	〃	一・三八	一・六〇	〃	一・九五
四七	〃	〃並	〃	一・一六	一・三二	〃	一・六五
四八	ベース	布製試合用(ホームベースヲ含マズ)	一組	一九・七〇	二二・四〇	一組	二八・〇〇
四九	〃	布製練習用(ホームベースヲ含マズ)	〃	一四・一〇	一六・〇〇	〃	二〇・〇〇
五〇	〃	布製軟式用(ホームベースヲ含ム)	〃	八・四五	九・六〇	〃	一二・〇〇
五一	ホームベース	布製	一箇	三・〇六	三・六〇	一箇	四・五〇
五二	ベース釘	金屬製硬式用	一本	・一六	・一九	一本	・二五
五三	〃	〃軟式用	〃	・〇七	・〇九	〃	・一三
五四	ネット	六尺×一四尺、袖附、ス・フ又ハ(別)一〇番六〇本撚	一張	二三・一六	二六・六三	一張	三四・六〇
五五	〃	一〇尺×三〇尺又ハ一二尺×二四尺、ス・フ又ハ(別)一〇番二一本撚	〃	一一・九四	一三・七三	〃	一七・八五
五六	〃	〃ス・フ又ハ(別)一〇番一八本撚	〃	一〇・七六	一二・三七	〃	一六・〇〇
五七	〃	〃ス・フ又ハ(別)一〇番一五本撚	〃	九・五八	一一・〇〇	〃	一四・三〇
五八	〃	一〇尺×二四尺、ス・フ又ハ(別)一〇番一五本撚	〃	八・〇〇	九・二〇	〃	一二・〇〇
五九	〃	一〇尺×一八尺、ス・フ又ハ(別)一〇番一五本撚	〃	六・〇〇	七・〇五	〃	九・四〇
六〇	ネット張具	竹主柱二本、杭四本、自在四箇、綱六〇尺、木槌一箇	一組	七・〇〇	八・〇〇	一組	一〇・〇〇
六一	投手用靴當	アルミ又ハ革製	一箇	・三八	・四五	一箇	・六〇
六二	スパイク	釘附	一組	・五八	・六八	一組	・九〇
六三	ミット用スボンヂ	—	一箇	・二〇	・二三	一箇	・三〇
六四	計數器	—	〃	・五四	・六四	〃	・八〇
六五	ボール入網	二一本撚、ボール一打入用	〃	・二〇	・二三	〃	・三〇
六六	バットケース	一本入	〃	一・六〇	一・八八	〃	二・五〇
六七	〃	二本入	〃	一・九〇	二・二五	〃	三・〇〇
六八	ユニホームバッグ	幅一尺八寸以上	一打	七〇・〇〇	八四・〇〇	〃	九・二〇
六九	〃	幅一尺五寸以上	〃	五五・〇〇	六六・〇〇	〃	七・三〇
七〇	〃	幅一尺三寸以上	〃	四五・〇〇	五四・〇〇	〃	六・〇〇
七一	プレーグラウンド及インドア用ボール	牛革製圓周一四吋	一箇	二・一一	二・四〇	〃	三・〇〇
七二	〃	〃圓周一二吋	〃	一・九〇	二・一六	〃	二・七〇
七三	プレーグラウンド及インドア用バット	—	一本	一・一二	一・三五	一本	一・八〇
二	庭球用品						
八〇	ボール	ゴム製軟式用	一打	一・八八	二・一一	一箇	・二三
八一	硬式ラケット	ガット無上	一本	八・六一	一〇・一三	一本	一三・五〇
八二	〃	〃中	〃	七・三四	八・六三	〃	一一・五〇
八三	〃	〃中ノ二	〃	六・四〇	七・五〇	〃	一〇・〇〇
八四	〃	〃並	〃	五・一〇	六・〇〇	〃	八・〇〇
八五	軟式ラケット	ガット附上	〃	五・一〇	六・〇〇	〃	八・〇〇
八六	〃	〃中	〃	三・八三	四・五〇	〃	六・〇〇
八七	〃	〃中ノ二	〃	二・八六	三・三七	〃	四・五〇
八八	〃	〃並	〃	二・二四	二・六三	〃	三・五〇
八九	硬式ガット	羊腸筋製	一張	四・二一	四・八四	一張	六・四五
九〇	〃	牛腸筋製上	〃	三・三〇	三・九〇	〃	五・二〇
九一	〃	〃並	〃	二・八〇	三・三〇	〃	四・四〇
九二	〃	其ノ他上	〃	二・五〇	二・九五	〃	四・〇〇
九三	〃	〃中	〃	一・八〇	二・一三	〃	二・八五
九四	〃	〃並	〃	一・四五	一・七〇	〃	二・二五
九五	軟式ガット	上	〃	・八四	・九八	〃	一・三〇
九六	〃	中	〃	・七四	・八六	〃	一・一〇

九七	〃	並	〃	・六四	・七五	〃	一・〇〇
九八	ネット	三呎六吋×四二呎、⅓上半二重、澁引又ハ防水加工、ス・フ又ハ㊖一〇番三六本撚	〃	四四・五〇	五一・二〇	〃	六八・〇〇
九九	〃	〃⅓上半二重、ス・フ又ハ㊖一〇番三〇本撚	〃	三六・七〇	四二・二〇	〃	五五・〇〇
一〇〇	〃	〃ス・フ又ハ㊖一〇番三〇本撚	〃	三一・七三	三六・四八	〃	四七・四三
一〇一	〃	〃ス・フ又ハ㊖一〇番二四本撚	〃	二七・九一	三二・〇九	〃	四一・七二
一〇二	〃	三呎六吋×四〇呎、ス・フ又ハ㊖一〇番三〇本撚一寸目	〃	二三・〇四	二六・五〇	〃	三四・四五
一〇三	〃	〃ス・フ又ハ㊖一〇番二四本撚一寸目	〃	二〇・三三	二三・四〇	〃	三〇・五〇
一〇四	〃	〃ス・フ又ハ㊖一〇番二一本撚一寸目	〃	一八・五四	二一・二八	〃	二七・六五
一〇五	〃	〃ス・フ又ハ㊖一〇番二一本撚一寸三分目	〃	一四・四〇	一六・五〇	〃	二一・五〇
一〇六	〃	〃ス・フ又ハ㊖一〇番一八本撚一寸三分目	〃	一三・二〇	一五・一八	〃	一九・八〇
一〇七	〃	〃ス・フ又ハ㊖一〇番一五本撚一寸三分目	〃	一一・七〇	一三・四五	〃	一七・五〇
一〇八	ネット締金具	硬式用	一箇	六・三八	七・五〇	一箇	一〇・〇〇
一〇九	〃	軟式用	〃	三・一九	三・七五	〃	五・〇〇
一一〇	センターストラップ	バンド及金具附(埋込金具ヲ含マズ)	〃	一・七九	二・一〇	〃	二・八〇
一一一	空氣入	注射針型	〃	・〇九	・一一	〃	・一五
一一二	〃	スポイト型	〃	・二二	・二六	〃	・三五
一一三	ラケットプレス	木製	〃	一・五三	一・八〇	〃	二・四〇
一一四	ラケットケース	全ケース(一本入)上	〃	一・五三	一・八〇	〃	二・四〇
一一五	〃	〃並	〃	一・二八	一・五〇	〃	二・〇〇
一一六	〃	半ケース上	〃	・八〇	・九五	〃	一・三〇
一一七	〃	〃並	〃	・六四	・七五	〃	一・〇〇
三	陸上競技用品						
一三〇	才槍	男子用	一本	三・二〇	三・七五	一本	四・九〇
一三一	〃	女子用	〃	二・八五	三・三五	〃	四・三五
一三二	竹槍	―	〃	・八〇	・九五	〃	一・三〇
一三三	圓盤	男子用正式	一箇	七・六〇	九・〇〇	一箇	一二・〇〇
一三四	〃	男子用	〃	四・五〇	五・二五	〃	七・〇〇
一三五	〃	女子用正式	〃	六・六〇	七・八〇	〃	一〇・五〇
一三六	〃	女子用	〃	三・八〇	四・五〇	〃	六・〇〇
一三七	砲丸	鑄鐵製旋盤正量仕上 男子用七・二五瓩	〃	一〇・〇〇	一二・〇〇	〃	一六・〇〇
一三八	〃	〃女子用四瓩	〃	六・五〇	七・七〇	〃	一〇・〇〇
一三九	鐵鎚	〃男子用七・二五瓩	〃	一八・五〇	二二・〇〇	〃	三〇・〇〇
一四〇	手榴彈	鑄鐵空胴式五三五瓦以上五四五瓦以下	〃	・六二	・七八	〃	一・〇〇

一四一	短棒	長三〇糎以上、直徑三・五糎以上、目方三〇〇瓦以上	一本	・四八	・五七	一本	・七五
一四二	高跳ボール	上	〃	一・九二	二・二五	〃	三・〇〇
一四三	〃	中	〃	一・四五	一・七一	〃	二・三〇
一四四	〃	並	〃	・九五	一・一〇	〃	一・五〇
一四五	リレーバトン	―	〃	・一七	・二〇	〃	・二五
一四六	陸上競技足袋	帆布製ホース底	一足	・九四	一・一〇	一足	一・五〇
一四七	跳繩	長一〇尺以上	一本	・六〇	・七五	一本	一・〇〇
一四八	〃	長九尺以上	〃	・五〇	・六〇	〃	・八〇
一四九	〃	長八尺以上	〃	・三二	・三七	〃	・五〇
一五〇	三角バー	陸聯規格品黒白塗十二尺	〃	一・一四	一・三五	〃	一・八〇
一五一	信號ピストル	―	一箇	一・九一	二・二五	一箇	三・〇〇
一五二	紙雷管	千二百發ボール箱入	一箱	二・一〇	二・四〇	一箱	三・〇〇
一五三	スタート用穴掘	―	一箇	・三二	・三八	一箇	・五〇
一五四	サツポーター	二吋四分ノ三幅ゴム上	〃	一・四三	一・六五	〃	二・二五
一五五	〃	〃並	〃	・九六	一・一三	〃	一・五〇
一五六	アンクルバンド	六吋四分ノ一幅ゴム	〃	・八三	・九八	〃	一・三〇
一五七	リストバンド	二吋八分ノ五幅ゴム	一打	二・一〇	二・四五	〃	・二五
一五八	ニーキヤツプ又ハエルボー	六吋二分ノ一幅ゴムフエルト附	一箇	一・〇五	一・二〇	〃	一・六〇
一五九	〃	フエルト無	〃	・八〇	・九三	〃	一・二〇
四	球技用品						
一七〇	フツトボール	牛革製(チューブヲ含マズ)正式	一箇	七・六六	八・五二	一箇	一〇・六五
一七一	〃	〃並	〃	六・九五	七・七二	〃	九・六五
一七二	〃	馬革製(チューブヲ含マズ)上	〃	六・一〇	六・七八	〃	八・四七
一七三	〃	〃並	〃	五・五〇	六・一一	〃	七・五〇
一七四	〃	豚革製(チューブヲ含マズ)上	〃	五・一〇	五・六六	〃	七・〇八
一七五	〃	〃並	〃	四・八〇	五・三三	〃	六・六六
一七六	〃	羊革製(チューブヲ含マズ)上	〃	六・六二	七・三五	〃	九・一九
一七七	〃	〃並	〃	六・二〇	六・八九	〃	八・六一
一七八	ラグビーボール	牛革製(チューブヲ含マズ)正式	〃	九・三六	一〇・四〇	〃	一三・〇〇
一七九	〃	〃並	〃	七・九二	八・八〇	〃	一一・〇〇
一八〇	〃	豚革製(チューブヲ含マズ)	〃	六・〇五	六・七二	〃	八・四二
一八一	バスケツトボール	牛革製バルブ式(チューブヲ含ム)男子用正式	〃	一一・四四	一二・八〇	〃	一六・〇〇
一八二	〃	牛革製(チューブヲ含マズ)男子用正式	〃	一〇・四八	一一・六四	〃	一四・五五
一八三	〃	〃男子用並	〃	九・七六	一〇・八四	〃	一三・五五
一八四	〃	牛革製バルブ式(チューブヲ含ム)女子用正式	〃	一〇・四四	一一・六〇	〃	一四・五〇
一八五	〃	牛革製(チューブヲ含マズ)女子用正式	〃	九・四三	一〇・四八	〃	一三・一〇
一八六	〃	〃女子用並	〃	八・七一	九・六八	〃	一二・一〇
一八七	〃	豚革製(チューブヲ含マズ)男子用	〃	六・六〇	七・三三	〃	九・一六

一八八	〃	〃女子用	〃	六・〇五	六・七二	〃	八・四〇
一八九	バレーボール	牛革製(チューブヲ含マズ)男子用正式	〃	七・六一	八・四五	〃	一〇・五六
一九〇	〃	〃男子用上	〃	六・九三	七・七〇	〃	九・六二
一九一	〃	〃男子用並	〃	六・五三	七・二六	〃	九・〇七
一九二	〃	〃女子用正式	〃	六・九三	七・七〇	〃	九・六二
一九三	〃	〃女子用上	〃	六・三二	七・〇二	〃	八・七七
一九四	〃	〃女子用並	〃	五・九四	六・五九	〃	八・二四
一九五	〃	羊革製(チューブヲ含マズ)男子用上	〃	五・一七	五・七四	〃	七・一八
一九六	〃	〃男子用並	〃	四・八七	五・四一	〃	六・七六
一九七	〃	〃女子用上	〃	四・八七	五・四一	〃	六・七六
一九八	〃	〃女子用並	〃	四・五七	五・〇八	〃	六・三五
一九九	〃	床革製(チューブヲ含マズ)男子用	〃	四・八〇	五・三三	〃	六・六六
二〇〇	〃	〃女子用	〃	四・五〇	五・〇〇	〃	六・二五
二〇一	ドツヂボール	牛革製(チューブヲ含マズ)上	〃	五・二九	五・八八	〃	七・三五
二〇二	〃	〃並	〃	四・五七	五・〇八	〃	六・三五
二〇三	〃	馬革製(チューブヲ含マズ)上	〃	五・一三	五・七〇	〃	七・一三
二〇四	〃	〃中	〃	四・八五	五・三九	〃	六・七四
二〇五	〃	〃並	〃	四・六〇	五・一一	〃	六・三九
二〇六	〃	羊革製(チューブヲ含マズ)上	〃	四・九八	五・五三	〃	六・九一
二〇七	〃	〃並	〃	四・七〇	五・二二	〃	六・五三
二〇八	〃	豚革製(チューブヲ含マズ)	〃	四・〇〇	四・四五	〃	五・五六
二〇九	〃	床革製(チューブヲ含マズ)	〃	三・八〇	四・二一	〃	五・二六
二一〇	送球	牛革製(チューブヲ含マズ)上	〃	五・五八	六・二〇	〃	七・七五
二一一	〃	〃並	〃	四・三二	五・四〇	〃	六・七五
二一二	水球	牛革製(チューブヲ含ム)	〃	八・八〇	九・七七	〃	一三・二一
二一三	チューブ	ゴム製三號長七・八吋上	一打	五・三五	六・三〇	〃	・七〇
二一四	〃	〃並	〃	四・五九	五・四〇	〃	・六〇
二一五	〃	ゴム製四號長八吋上	〃	五・七三	六・七五	〃	・七五
二一六	〃	〃並	〃	四・九七	五・八五	〃	・六五
二一七	〃	ゴム製五號長八・五吋上	〃	六・五〇	七・六五	〃	・八五
二一八	〃	〃並	〃	五・三五	六・三〇	〃	・七〇
二一九	〃	ゴム製六號長九吋上	〃	六・八八	八・一〇	〃	・九〇
二二〇	〃	〃並	〃	五・七三	六・七五	〃	・七五
二二一	〃	ゴム製七號長九・五吋上	〃	七・二七	八・五五	〃	・九五
二二二	〃	〃並	〃	六・一二	七・二〇	〃	・八〇
二二三	〃	ゴム製ラグビー型上	〃	七・二七	八・五五	〃	・九五
二二四	〃	〃並	〃	六・一二	七・二〇	〃	・八〇
二二五	〃	ゴム製バルブ式五號長八・五吋	〃	九・一八	一〇・八〇	〃	一・二〇
二二六	〃	〃六號長九吋	〃	九・五六	一一・二五	〃	一・二五
二二七	〃	〃七號長九・五吋	〃	九・九四	一一・七〇	〃	一・三〇

二二八	メデイシンボール	革製六封度	一箇	七・〇一	八・二五	〃	一一・〇〇
二二九	〃	〃四封度	〃	六・〇六	七・一三	〃	九・五〇
二三〇	革口紐	フツトボール、バレーボール又ハドツヂボール用	一本	・一六	・一九	一本	・二五
二三一	〃	バスケツト用	〃	・二〇	・二三	〃	・三〇
二三二	蹴球用グラーブ	革製ホツク止	一對	二・八六	三・三七	一對	四・五〇
二三三	蹴球用脛當	布製	〃	・九六	一・一三	〃	一・五〇
二三四	バスケツトリング	磨棒鋼	〃	一〇・五二	一二・三八	〃	一六・五〇
二三五	〃	棒鋼	〃	六・三八	七・五〇	〃	一〇・〇〇
二三六	スクラムキヤツプ	毛織物製	一箇	一・二八	一・五〇	一箇	二・〇〇
二三七	蹴球ゴールネツト	澁引又ハ防水加工、ス・フ又ハ㊖一〇番六〇本撚ロープ附	一對	七一・五一	八二・三三	一對	一〇六・八六
二三八	〃	ス・フ又ハ㊖一〇番三〇本撚、斜面型	〃	三七・三〇	四三・八八	〃	五八・五〇
二三九	〃	ス・フ又ハ㊖一〇番二一本撚ロープ附	〃	二三・七八	二七・三四	〃	三五・五四
二四〇	バスケツトネツト	長二尺七寸、ス・フ又ハ㊖一〇番九〇本撚	〃	一・七四	二・〇五	〃	二・六五
二四一	〃	〃ス・フ又ハ㊖一〇番六〇本撚	〃	一・〇六	一・二一	〃	一・五七
二四二	バレーネツト	九〇糎×一二三米、男子用、上半二重、澁引又ハ防水加工、ス・フ又ハ㊖一〇番二一本撚	一張	一五・六九	一八・〇〇	一張	二三・四〇
二四三	〃	〃男子用、ス・フ又ハ㊖一〇番三〇本撚	〃	一二・六五	一四・五五	〃	一九・〇〇
二四四	〃	〃男子用、ス・フ又ハ㊖一〇番二一本撚	〃	九・七三	一一・一九	〃	一四・五〇
二四五	〃	〃男子用、ス・フ又ハ㊖一〇番一八本撚	〃	七・九五	九・五二	〃	一二・三八
二四六	〃	〃男子用、ス・フ又ハ㊖一〇番一五本撚	〃	七・六八	九・一四	〃	一一・八八
二四七	〃	九〇糎×一一米、女子用、上半二重、澁引又ハ防水加工、ス・フ又ハ㊖一〇番二一本撚	〃	一三・三一	一五・三〇	〃	一九・九〇
二四八	〃	〃女子用、ス・フ又ハ㊖一〇番三〇本撚	〃	一〇・三八	一一・九四	〃	一五・五〇
二四九	〃	〃女子用、ス・フ又ハ㊖一〇番二一本撚	〃	八・三四	九・五九	〃	一二・四〇
二五〇	〃	〃女子用、ス・フ又ハ㊖一〇番一八本撚	〃	七・六四	八・七八	〃	一一・四二
二五一	〃	〃女子用、ス・フ又ハ㊖一〇番一五本撚	〃	七・三〇	八・三九	〃	一〇・九一
二五二	紐締器	アルミニウム製(木柄附)	一箇	・五七	・六七	一箇	・九〇
二五三	三德紐締	鋼製	〃	・三九	・四五	〃	・六〇
二五四	紐通シ	〃	〃	・一四	・一七	〃	・二三

第4443号 本文

二五五	〃 フットボール用ポンプ	―	〃	一・六〇	一・八八	〃	二・五〇
二五六	〃 ボール入網袋	長一尺三寸九本撚	〃	・二六	・二九	〃	・三五
五	登山用具						
二六〇	〃 リュックサック	サスペンダー附長及幅二尺以上	一箇	一九・一二	二三・五〇	一箇	三〇・〇〇
二六一	〃	キスリング型幅二尺以上上	〃	一五・六四	一八・四〇	〃	二三・〇〇
二六二	〃	〃並	〃	一四・一〇	一六・六五	〃	二〇・四五
二六三	〃	キスリング型幅一尺八寸以上上	〃	一四・二八	一六・八〇	〃	二一・〇〇
二六四	〃	〃並	〃	一三・九五	一五・〇〇	〃	一九・八五
二六五	〃	キスリング型幅一尺六寸以上上	〃	一三・一五	一五・五一	〃	二〇・三〇
二六六	〃	〃並	〃	一二・〇〇	一四・一六	〃	一八・一五
二六七	〃	大人用長及幅二尺以上上	〃	九・二五	一〇・八八	〃	一四・五〇
二六八	〃	〃中	〃	八・二五	九・七五	〃	一三・〇〇
二六九	〃	〃並	〃	五・九五	七・一〇	〃	九・五〇
二七〇	〃	大人用長及幅一尺八寸以上上	〃	八・〇〇	九・四〇	〃	一二・五〇
二七一	〃	〃中	〃	七・二五	八・六〇	〃	一一・五〇
二七二	〃	〃並	〃	五・一五	六・〇五	〃	八・一〇
二七三	〃	大人用長及幅一尺六寸以上上	〃	七・〇〇	八・二五	〃	一一・〇〇
二七四	〃	〃中	〃	六・四〇	七・五〇	〃	一〇・〇〇
二七五	〃	〃並	〃	四・六〇	五・四〇	〃	七・二〇
二七六	〃	大人用長及幅一尺五寸以上上	〃	六・五〇	七・七〇	〃	一〇・三〇
二七七	〃	〃中	〃	六・〇〇	七・一〇	〃	九・五〇
二七八	〃	〃並	〃	四・二〇	四・九五	〃	六・七〇
二七九	〃	大人用長及幅一尺四寸以上上	〃	六・〇五	七・一一	〃	九・五〇
二八〇	〃	〃中	〃	五・五五	六・五五	〃	八・七〇
二八一	〃	〃並	〃	三・八〇	四・四八	〃	六・〇〇
二八二	〃	少年用長及幅一尺三寸以上上	〃	三・一三	三・六八	〃	四・九〇
二八三	〃	〃並	〃	二・三〇	二・七〇	〃	三・六〇
二八四	〃	少年用長及幅一尺二寸以上上	〃	二・八七	三・三八	〃	四・五〇
二八五	〃	〃並	〃	二・〇四	二・四〇	〃	三・二〇
二八六	〃	少年用長及幅一尺一寸以上上	〃	二・五五	三・〇〇	〃	四・〇〇
二八七	〃	〃並	〃	一・七九	二・一〇	〃	二・八〇
二八八	〃	少年用長及幅一尺以上上	〃	二・三〇	二・七〇	〃	三・六〇
二八九	〃	〃並	〃	一・六〇	一・八八	〃	二・四〇
二九〇	〃	少年用長及幅九寸以上上	〃	一・九〇	二・二五	〃	三・〇〇
二九一	〃	〃並	〃	一・四〇	一・六五	〃	二・二〇
二九二	〃 ハイサック	長及幅一尺五寸以上上	〃	四・四五	五・二〇	〃	六・五〇
二九三	〃	〃中	〃	四・一〇	四・八〇	〃	六・〇〇
二九四	〃	〃並	〃	三・〇六	三・六〇	〃	四・九五
二九五	〃	長及幅一尺四寸以上上	〃	三・八〇	四・三〇	〃	五・三〇
二九六	〃	〃中	〃	三・二〇	三・七〇	〃	四・六〇
二九七	〃	〃並	〃	二・六八	三・一五	〃	四・〇〇
二九八	〃 腰下ゲリュック	―	〃	・七五	・八六	〃	一・一〇
二九九	〃 ウエストバッグ	―	〃	一・三〇	一・五四	〃	二・一〇
三〇〇	〃 整理袋	縦三五糎以上横三〇糎以上	〃	・六九	・八二	〃	一・一〇
三〇一	〃	縦三〇糎以上横二四糎以上	〃	・五七	・六七	〃	・九〇
三〇二	〃	縦二五糎以上横一七糎以上	〃	・四四	・五二	〃	・七〇
三〇三	〃 テント	麻交織防水地、附屬附、家型高一・六米以上間口一・五米 以上奥行一・八米以上	一張	六〇・五六	七一・二五	一張	九五・〇〇
三〇四	〃	〃家型高一・六五米以上間口一・六五米以上奥行一・八米以上	〃	七〇・一三	八二・五〇	〃	一一〇・〇〇
三〇五	〃	〃家型高一・六五米以上間口一・八米以上奥行二・四米以上	〃	八六・〇六	一〇一・二五	〃	一三五・〇〇
三〇六	〃	〃三角型高一・六米以上間口一・五米以上奥行一・八米以上	〃	三一・八八	三七・五〇	〃	五〇・〇〇
三〇七	〃	〃三角型高一・六米以上間口一・六五米以上奥行一・九五米以上	〃	三五・〇六	四一・二五	〃	五五・〇〇
三〇八	〃	〃三角型高一・六五米以上間口一・八米以上奥行二・一米以上	〃	三八・二五	四五・〇〇	〃	六〇・〇〇
三〇九	〃	〃三角型高一・六五米以上間口一・九五米以上奥行二・四米以上	〃	四四・六三	五二・五〇	〃	七〇・〇〇
三一〇	〃	〃三角型高一・八米以上間口二・一米以上奥行二・五五米以上	〃	四七・八一	五六・二五	〃	七五・〇〇
三一一	〃 テント用杭	樫材一尺	一本	・一六	・二〇	一本	・二五
三一二	〃	〃八寸	〃	・一五	・一八	〃	・二二
三一三	〃 木槌	―	一箇	・二五	・二八	一箇	・三五
三一四	〃 スリーピングバッグ	羽根入	〃	三〇・〇〇	三五・四〇	〃	四七・〇〇
三一五	〃	パンヤ入	〃	一九・一三	二二・五〇	〃	三〇・〇〇
三一六	〃	中身無	〃	一二・七五	一五・〇〇	〃	二〇・〇〇
三一七	〃 グランドシーツ	麻交織防水地縦二・九米横二米	〃	一八・八〇	二二・〇〇	〃	三〇・〇〇
三一八	〃	〃縦二・一八米横一・八米	〃	一七・〇〇	二〇・〇〇	〃	二七・〇〇
三一九	〃	〃縦一・六五米横一・五米	〃	八・三〇	九・八〇	〃	一三・〇〇
三二〇	〃 布バケツ	防水布地直徑三四糎以上深二五糎以上	〃	二・〇〇	二・三〇	〃	三・〇〇
三二一	〃 アイゼン	十本爪	一組	七・〇〇	八・〇〇	一組	一〇・〇〇
三二二	〃	八本爪	〃	六・四六	七・六〇	〃	九・五〇
三二三	〃	四本爪	〃	一・二八	一・五〇	〃	二・〇〇
三二四	〃 輪カンジキ	二本爪	〃	二・〇五	二・三〇	〃	二・八〇
三二五	〃 アイゼンバンド	八本爪用	〃	・七七	・九〇	〃	一・二〇
三二六	〃	四本爪用	〃	・四五	・五四	〃	・七五
三二七	〃 アイゼンケース	八本爪入、麻交織地、テープ附、一粍鐵板底附	一箇	一・六〇	一・八八	一箇	二・五〇
三二八	〃	四本爪入、麻交織地、テープ附、ブリキ底附	〃	・六八	・八〇	〃	一・一〇
三二九	〃 登山靴鋲	クリンケル	〃	・〇五	・〇六	〃	・〇八
三三〇	〃	トリコニー	〃	・〇五	・〇六	〃	・〇八

三三一	〃	ムガー大三・五瓦以上	〃	・〇三	・〇三六	〃	・〇五
三三二	〃	〃小一・五瓦以上	〃	・〇一九	・〇二三	〃	・〇三
三三三	〃 登山杖	金屬石突附	〃	・五一	・六〇	〃	・八〇
三三四	〃	ピッケル型金屬石突附	〃	一・九〇	二・二〇	〃	三・〇〇
三三五	〃 ピッケル	鋼製タモ柄双先七寸以上	〃	三・五一	四・一三	〃	五・五〇
三三六	〃	〃双先八寸以上	〃	四・一五	四・八八	〃	六・五〇
三三七	〃	〃双先一尺以上	〃	五・四二	六・三八	〃	八・五〇
三三八	〃	ニッケルクローム鋼製トネリコ柄一尺以上	〃	一一・四八	一三・五〇	〃	一八・〇〇
三三九	〃 鉈	磨仕上、木鞘附双渡五寸以上	〃	三・五一	四・一三	〃	五・五〇
三四〇	〃	黒仕上、木鞘附双渡五寸以上	〃	二・二五	二・六三	〃	三・五〇
三四一	〃 山刀	双渡三糎以上、サック附	〃	一・六〇	一・八八	〃	二・五〇
三四二	〃 鎌附鋸		〃	・六五	・七五	〃	一・〇〇
三四三	〃 山庖丁	双渡一五・五糎以上、幅三・三糎以上、レザーサック附	〃	・五五	・六五	〃	・八五
三四四	〃 コッフェル	アルマイト製(ヤカン、バーナー、スタンド、金網、蓋及ハンドル附)	一組	七・八〇	九・一八	一組	一二・二〇
三四五	〃	アルミニウム製(ヤカン、バーナー、スタンド、金網、蓋及ハンドル附)	〃	六・〇五	七・一三	〃	九・五〇
三四六	〃 ランタン	四角屋根型	一箇	二・九三	三・四五	一箇	四・六〇
三四七	〃	四角型	〃	一・六〇	一・八八	〃	二・五〇
三四八	〃	三角型	〃	一・三四	一・五八	〃	二・一〇
三四九	〃 バーナー	―	〃	・六四	・七五	〃	一・〇〇
三五〇	〃 バーナースタンド	―	〃	・二六	・三〇	〃	・四〇
三五一	〃 アルコールタンク	ステンレス製二分ノ一立以上入	〃	一・八〇	二・一〇	〃	二・八〇
三五二	〃 其ノ他ノタンク	―	〃	・六四	・七五	〃	一・〇〇
三五三	〃 圓形アルコール	一六〇瓦入以上	一函	一・〇〇	一・二〇	一函	一・六〇
三五四	〃 プラスチック製皿	高一・五糎以上直徑一一・五糎以上	一打	二・一〇	二・三〇	一枚	・二五
三五五	〃 三組食器	アルミニウム製、袋附(スプーン、ナイフ、フォーク附)	一打	一〇・五〇	一二・三〇	一箇	一・三五
三五六	〃 ヤシノミコップ	―	一箇	・二二	・二六	〃	・三五
三五七	〃 携帶食器	ベークライト製(椀二箇、皿一枚組合)	一組	一・四〇	一・六五	一組	二・二〇
三五八	〃 地圖ケース	レザー製兩面用、磁石附	一箇	一・三三	一・五七	一箇	二・一〇
三五九	〃	〃磁石ナシ	〃	一・〇五	一・二五	〃	一・七〇
三六〇	〃	レザー製片面用	〃	・七五	・九〇	〃	一・二〇
三六一	〃 夏山スキー	―	一組	六・二〇	七・四〇	一組	九・九〇
三六二	〃 ロックハンマー	柄附	一箇	一・九〇	二・二五	一箇	三・〇〇
三六三	〃 アイスハンマー	〃	〃	一・七八	二・一〇	〃	二・八〇
三六四	〃 アイスハーゲン	六寸五分	〃	・六五	・七五	〃	一・〇〇
三六五	〃	八寸	〃	・九五	一・一二	〃	一・五〇
三六六	〃 ピトン	横型	〃	・五五	・六五	〃	・九〇
三六七	〃	縦型	〃	・五二	・六〇	〃	・八〇
三六八	〃 ザイル受	―	〃	・三四	・四〇	〃	・五〇
三六九	〃 カラビナ	―	〃	二・〇五	二・四七	〃	三・三〇
三七〇	〃 キャンプシャベル	柄附	〃	一・三〇	一・五四	〃	二・〇五
三七一	〃 キャンプ十字鍬	〃	〃	一・五六	一・八三	〃	二・四五
三七二	〃 除雪用圓匙	替柄附	〃	二・六〇	三・〇五	〃	四・一〇
三七三	〃 ハイキング鋸	八寸(携帶用ケース附)	〃	一・一七	一・三七	〃	一・八〇
三七四	〃	七寸(折込ミ式)	〃	・七〇	・八〇	〃	一・〇〇
六	スキー用品						
三九〇	スキー木部	アメリカ産ヒッコリー長六尺以上	一組	二一・八七	二六・二五	一組	三五・〇〇
三九一	〃	五枚合以上ベニヤ製長六尺以上	〃	一八・七五	二二・五〇	〃	三〇・〇〇
三九二	〃	四枚合以下ベニヤ製長六尺以上	〃	一四・六九	一七・六三	〃	二三・五〇
三九三	〃	トネリコ長六尺以上上	〃	一五・六二	一八・七五	〃	二五・〇〇
三九四	〃	〃中	〃	一三・五〇	一六・二〇	〃	二一・五〇
三九五	〃	〃並	〃	一一・二四	一三・五〇	〃	一八・〇〇
三九六	〃	イタヤ長六尺以上上	〃	一〇・三〇	一二・三七	〃	一六・五〇
三九七	〃	〃中	〃	九・〇六	一〇・八八	〃	一四・五〇
三九八	〃	〃並	〃	七・八一	九・三八	〃	一二・五〇
三九九	〃	カシ長六尺以上	〃	一一・二四	一三・五〇	〃	一八・〇〇
四〇〇	〃	其ノ他長六尺以上上	〃	九・六九	一一・二五	〃	一五・〇〇
四〇一	〃	〃中	〃	八・四三	一〇・一三	〃	一三・五〇
四〇二	〃	〃並	〃	七・四五	九・〇〇	〃	一二・〇〇
四〇三	〃	イタヤ長五尺六寸以上上	〃	八・二〇	九・八五	〃	一三・二〇
四〇四	〃	〃中	〃	七・二〇	八・六五	〃	一一・五〇
四〇五	〃	〃並	〃	六・二〇	七・四〇	〃	九・九〇
四〇六	〃	其ノ他長五尺六寸以上上	〃	七・八〇	九・三五	〃	一二・五〇
四〇七	〃	〃中	〃	七・〇〇	八・四〇	〃	一一・二〇
四〇八	〃	〃並	〃	五・九五	七・二〇	〃	九・六〇
四〇九	〃	ジャンプ用上	〃	一八・七四	二二・五〇	〃	三〇・〇〇
四一〇	〃	〃並	〃	一五・六二	一八・七五	〃	二五・〇〇
四一一	〃	婦人用長五尺五寸以上	〃	四・〇七	四・八八	〃	六・五〇
四一二	〃	〃長五尺以上	〃	三・一四	三・七五	〃	五・〇〇
四一三	〃	少年用長四尺五寸以上	〃	二・五〇	三・〇〇	〃	四・〇〇
四一四	〃	〃長四尺以上	〃	二・一九	二・六三	〃	三・五〇
四一五	〃	〃長三尺五寸以上	〃	一・五七	一・八八	〃	二・五〇
四一六	〃	〃長三尺以上	〃	・九五	一・一四	〃	一・五〇
四一七	〃	〃長二尺五寸以上	〃	・五五	・六六	〃	・八八
四一八	〃	〃長二尺以上	〃	・四〇	・四八	〃	・六五
四一九	〃 スキーエッヂ	軟鋼製木捻子附	〃	二・五〇	三・〇〇	〃	四・〇〇
四二〇	〃	ジュラルミン製木捻子附	〃	三・七五	四・五〇	〃	六・〇〇

第4443号 本文

第4443号 本文

四二一	〃	セルロイド製（取附料ヲ含ム）	〃	・三・七五	四・五〇	〃	六・〇〇
四二二	〃	軟鋼製サイド用木捻子附	〃	四・三七	五・二五	〃	七・〇〇
四二三	兩杖（リング附）	トンキン竹、牛革製手革、牛革製長被リ握	〃	五・二五	六・一五	〃	八・二〇
四二四	〃	牛革製手革革製長被リ握上	〃	四・九五	五・八二	〃	七・七〇
四二五	〃	〃並	〃	四・四六	五・二五	〃	七・〇〇
四二六	〃	革製手革革製長被リ握上	〃	四・〇〇	四・七〇	〃	六・二五
四二七	〃	〃並	〃	三・四五	四・〇五	〃	五・四〇
四二八	〃	革製手革又ハ布製手紐、革製半被リ又ハ鉢巻上	〃	三・〇〇	三・六〇	〃	四・八〇
四二九	〃	〃中	〃	二・五五	三・〇〇	〃	四・〇〇
四三〇	〃	〃並	〃	二・二〇	二・六二	〃	三・五〇
四三一	〃	布製手紐又ハ革製手革上	〃	一・五〇	一・八〇	〃	二・四〇
四三二	〃	〃並	〃	一・二二	一・四八	〃	一・九五
四三三	〃	少年用上	〃	・七五	・九〇	〃	一・二〇
四三四	〃	〃並	〃	・四五	・五三	〃	・七〇
四三五	兩杖用リング	籐輪直徑六寸以上	〃	一・四〇	一・六五	〃	二・二〇
四三六	〃	〃直徑五寸五分以上	〃	一・二八	一・五〇	〃	二・〇〇
四三七	〃	〃直徑五寸以上	〃	一・一五	一・三五	〃	一・八〇
四三八	〃	〃直徑四寸五分以上	〃	・七七	・九〇	〃	一・二〇
四三九	兩杖用石突	鋼板製上	〃	・六四	・七五	〃	一・〇〇
四四〇	〃	〃中	〃	・五八	・六八	〃	・九〇
四四一	〃	〃並	〃	・三八	・四五	〃	・六〇
四四二	スキー締具	フットフエルト革製上	〃	四・一〇	四・八〇	〃	六・三五
四四三	〃	〃中	〃	三・五一	四・一八	〃	五・五〇
四四四	〃	〃並	〃	二・八七	三・三八	〃	四・五〇
四四五	〃	フットフエルトキャンバス製	〃	一・九一	二・二五	〃	三・〇〇
四四六	〃	金屬製上	〃	四・〇〇	四・八〇	〃	六・四〇
四四七	〃	〃中	〃	三・五〇	四・二〇	〃	五・七〇
四四八	〃	〃並	〃	三・一五	三・七一	〃	四・九五
四四九	〃	〃婦人用上	〃	二・七五	三・二三	〃	四・三〇
四五〇	〃	〃並	〃	二・二〇	二・六五	〃	三・六〇
四五一	〃	〃少年用上	〃	一・一三	一・四三	〃	一・九〇
四五二	〃	〃並	〃	・九八	一・一三	〃	一・五〇
四五三	〃	革及金屬組合セ、バッケン及木捻子附上	〃	四・四六	五・二五	〃	七・〇〇
四五四	〃	〃中	〃	三・八三	四・五〇	〃	六・〇〇
四五五	〃	〃並	〃	三・一五	三・七一	〃	四・九五
四五六	〃	〃婦人用上	〃	二・七五	三・二三	〃	四・三〇
四五七	〃	〃並	〃	二・二〇	二・六五	〃	三・六〇
四五八	〃	〃少年用上	〃	一・九〇	二・三四	〃	三・〇〇
四五九	〃	〃並	〃	一・一三	一・四三	〃	一・九〇
四六〇	スキー締具	革及金屬組合セ、バッケン及木捻子無上	〃	三・五〇	四・二〇	〃	五・六〇
四六一	〃	〃中	〃	三・〇〇	三・六〇	〃	四・八〇
四六二	〃	〃並	〃	二・五〇	三・〇〇	〃	四・〇〇
四六三	〃	〃婦人用上	〃	二・四五	二・九五	〃	三・九〇
四六四	〃	〃並	〃	一・七〇	二・五〇	〃	三・三〇
四六五	〃	〃少年用上	〃	一・二五	一・五〇	〃	一・九九
四六六	〃	〃並	〃	・七八	・九三	〃	一・二三
四六七	〃	革代用品及金屬組合大人用	〃	一・六〇	一・八七	〃	二・四〇
四六八	〃	〃婦人用	〃	一・三〇	一・五二	〃	一・九五
四六九	〃	〃少年用上	〃	・九〇	一・〇五	〃	一・四〇
四七〇	〃	〃並	〃	・七〇	・八二	〃	一・一〇
四七一	〃	レース用金具上	〃	二・八七	三・三八	〃	四・五〇
四七二	〃	〃並	〃	二・二四	二・六三	〃	三・五〇
四七三	スプリング附ワイヤー		〃	二・四五	二・八八	〃	三・八〇
四七四	調節式バッケン	木捻子附上	〃	二・〇〇	二・三五	〃	三・一〇
四七五	〃	〃並	〃	一・八〇	二・一五	〃	二・九〇
四七六	上置バッケン	〃上	〃	一・七〇	二・〇〇	〃	二・七〇
四七七	〃	〃中	〃	一・四五	一・七〇	〃	二・三〇
四七八	〃	〃並	〃	一・二〇	一・四〇	〃	一・九〇
四七九	〃	〃婦人用	〃	・八〇	・九五	〃	一・二五
四八〇	〃	〃少年用	〃	・六〇	・七二	〃	・九七
四八一	通バッケン	｜	〃	・六〇	・七二	〃	・九〇
四八二	前革	長一尺一寸五分以上幅六分以上二本一組	〃	・七七	・九〇	〃	一・二〇
四八三	標革	｜	〃	・八四	・九八	〃	一・三〇
四八四	通革	二本合手縫長一尺六寸五分以上幅五分五厘以上二本一組	〃	一・八七	二・二〇	〃	二・八〇
四八五	〃	〃長一尺五寸以上幅五分以上二本一組	〃	一・二七	一・五〇	〃	二・〇〇
四八六	後革	金具附	〃	一・二八	一・五〇	〃	二・〇〇
四八七	吊革	｜	〃	・四五	・五三	〃	・七〇
四八八	センターバンド	｜	〃	一・六〇	一・九〇	〃	二・五〇
四八九	エレフゼン尾錠	スプリング式	〃	一・七八	二・一〇	〃	二・八〇
四九〇	〃	鋼板製	〃	一・〇〇	一・二〇	〃	一・六〇
四九一	プレート	｜	〃	・五一	・六〇	〃	・八〇
四九二	プレス	木製	〃	・六四	・七五	〃	一・〇〇
四九三	雪落シ	｜	一箇	・二〇	・二三	一箇	・三〇
四九四	シール	張附用長六尺以上幅二寸以上	一組	一二・五〇	一四・六三	一組	一九・〇〇
四九五	〃	〃長六尺以上幅一寸八分以上	〃	一〇・〇〇	一一・七〇	〃	一五・五五
四九六	〃	〃長五尺以上幅一寸六分以上	〃	八・八〇	一〇・三〇	〃	一三・七〇
四九七	〃	取附用長五尺三寸以上幅二寸以上	〃	一一・〇〇	一二・九〇	〃	一七・〇〇
四九八	〃	〃長五尺三寸以上幅一寸八分以上	〃	一〇・〇〇	一一・七〇	〃	一五・五五
四九九	〃	〃長五尺以上幅一寸六分以上	〃	八・八〇	一〇・三〇	〃	一三・七〇
五〇〇	靴踵當	｜	〃	・〇六	・〇八	〃	・一〇

五〇一	靴コバ金	木捻子附	〃	・三八	・四五	〃	・六〇
五〇二	靴ツリ器	｜	〃	・三二	・三八	〃	・六〇
五〇三	コルク	｜	一箇	・一六	・一九	一箇	・二五
五〇四	修繕具	アルミニウム又ハ鐵板製	〃	一・五三	一・八〇	〃	二・四〇
五〇五	背負バンド	｜	一本	・九六	一・一三	一本	一・五〇
五〇六	パラ	｜	一箇	・八八	一・〇五	一箇	一・四〇
五〇七	パラケース	｜	〃	・三二	・三八	〃	・五〇
五〇八	メタケース	｜	〃	・三二	・三八	〃	・五〇
五〇九	ユニバーサルバンド	｜	一本	・二五	・三〇	一本	・四〇
五一〇	ノルエーバンド	｜	一組	・九六	一・一三	一組	一・五〇
五一一	スノーバンド	｜	〃	・九六	一・一三	〃	一・五〇
五一二	ワックス	固型四〇瓦以上	一打	四・一〇	四・六〇	一箇	・五〇
五一三	〃	〃六〇瓦以上	〃	六・一〇	六・八〇	〃	・七五
五一四	〃	グリス狀一〇〇瓦以上	〃	五・〇〇	五・五五	〃	・六〇
五一五	少年用ワックス	固型四五瓦以上	〃	一・二五	一・三八	〃	・一五
五一六	パラピン	〃三〇瓦以上	〃	・八四	・九二	〃	・一〇
五一七	〃	〃四五瓦以上	〃	一・二六	一・三八	〃	・一五
五一八	〃	〃九〇瓦以上	〃	二・五二	二・七六	〃	・三〇
五一九	スキースパッツ	上	一組	二・八〇	三・三五	一組	四・五〇
五二〇	〃	並	〃	二・四〇	二・八五	〃	三・八〇
七	室内用品						
五三〇	卓球ボール	國際式正式、セルロイド一號級生地、二・三五瓦以上二・六瓦未滿上仕上	一打	一・〇五	一・二〇	一打 一箇	一・五〇 ・一三
五三一	〃	〃並	〃	・九五	一・一〇	一打 一箇	一・四〇 ・一二
五三二	〃	日本式正式、セルロイド一號級生地、一・九九瓦以上二・〇三瓦未滿上仕上	〃	・八五	・九八	一打 一箇	一・二〇 ・一〇
五三三	〃	〃並	〃	・七五	・八八	一打 一箇	一・〇八 ・〇九
五三四	〃	日本式練習用、セルロイド一號級生地、一・八瓦以上上仕上	〃	・六八	・七七	一打 一箇	・九六 ・〇八
五三五	卓球ラケット	國際式ヒノキ片面ゴム張片面コルク張コルク柄	一本	一・九〇	二・二五	一本	二・八〇
五三六	〃	〃兩面コルク張コルク柄	〃	一・二〇	一・三五	〃	一・八〇
五三七	〃	〃ヒノキ兩面人造コルク張コルク柄	〃	・八〇	・九四	〃	一・二五
五三八	〃	日本式キリ人造コルク柄上	〃	・七二	・八四	〃	一・一〇
五三九	〃	〃並	〃	・五五	・六五	〃	・八七
五四〇	〃	〃ヒノキ上	〃	・六〇	・七一	〃	・九五
五四一	〃	〃並	〃	・五〇	・六〇	〃	・八〇
五四二	〃	〃ホウ上	〃	・四〇	・四六	〃	・六〇
五四三	〃	〃並	〃	・三二	・三七	〃	・五〇
五四四	〃	〃カツラ	〃	・二九	・三四	〃	・四五
五四五	卓球臺	國際式厚八分三厘以上	一臺	九〇・〇〇	一〇六・〇〇	一臺	一三〇・〇〇
五四六	〃	日本式厚八分以上	〃	八〇・〇〇	九〇・〇〇	〃	一一〇・〇〇
五四七	〃	〃厚七分以上	〃	七〇・〇〇	七八・〇〇	〃	九五・〇〇
五四八	〃	ベニヤ製	〃	六三・〇〇	七〇・〇〇	〃	八五・〇〇
五四九	卓球支柱	國際式磨鋼正式	一組	二・五〇	二・九五	一組	四・〇〇
五五〇	〃	日本式磨鋼正式	〃	二・五〇	二・九五	〃	四・〇〇
五五一	〃	日本式上	〃	一・三〇	一・五五	〃	二・〇〇
五五二	〃	〃中	〃	一・〇〇	一・二〇	〃	一・六〇
五五三	〃	〃並	〃	・七五	・九〇	〃	一・二〇
五五四	卓球ネット	國際式正式寸法唐打	一張	一・六〇	一・八八	一張	二・五〇
五五五	〃	〃一二本撚レザー附屬	〃	一・二〇	一・四一	〃	一・九〇
五五六	〃	〃八寸撚	〃	・四三	・五三	〃	・七〇
五五七	〃	日本式正式寸法唐打	〃	一・四〇	一・六五	〃	二・二一
五五八	〃	〃人絹二重	〃	・八二	・九七	〃	一・三〇
五五九	〃	〃人絹一重	〃	・五八	・六八	〃	・九〇
五六〇	〃	〃一二本撚レザー附屬	〃	・五八	・六八	〃	・九〇
五六一	〃	〃八本撚	〃	・四〇	・四七	〃	・六四
五六二	〃	日本式一五〇粍×一五五〇粍八本撚	〃	・三三	・三七	〃	・四八
五六三	〃	〃一五〇粍×一三五〇粍八本撚	〃	・三〇	・三四	〃	・四四
五六四	〃	〃一五〇粍×一一五〇粍八本撚	〃	・二七	・三一	〃	・四〇
五六五	卓球プレス	｜	一箇	・四五	・五三	一箇	・七〇
五六六	ラケットケース	角型板入	一枚	・八〇	・九四	一枚	一・二五
五六七	〃	丸型玉入附	〃	・六七	・八〇	〃	一・一〇
五六八	〃	其ノ他	〃	・五五	・六五	〃	・八七
八	スケート用品						
五八〇	アイススケート	フイギヤー上	一組	一〇・〇〇	一二・五〇	一組	一五・〇〇
五八一	〃	〃中	〃	八・五〇	九・五〇	〃	一二・〇〇
五八二	〃	〃並	〃	六・五〇	七・五〇	〃	一〇・〇〇
五八三	〃	ホッケー用上	〃	六・〇〇	六・九〇	〃	八・九〇
五八四	〃	〃並	〃	五・二〇	五・九五	〃	七・八〇
五八五	〃	スピード用上	〃	一一・五〇	一三・五〇	〃	一八・〇〇
五八六	〃	〃中	〃	八・五〇	一〇・〇〇	〃	一三・〇〇
五八七	〃	〃並	〃	五・二〇	五・九五	〃	七・八〇
五八八	ローラースケート	大人用ボールベヤリング入	〃	五・〇〇	六・〇〇	〃	八・〇〇
五八九	アイスホッケーステイック	ゴールキーパー用	一本	五・六〇	六・七〇	一本	八・六〇
五九〇	〃	プレーヤー用上	〃	三・〇〇	三・五〇	〃	四・五〇
五九一	〃	〃中	〃	二・〇〇	二・五〇	〃	三・三五
五九二	〃	〃並	〃	一・六〇	一・八八	〃	二・五〇
五九三	〃	少年用上	〃	一・七〇	二・〇〇	〃	二・六五

第4443号　本文

第4443号 本文

粗布	三六・〇〇吋	四二碼	一五・九四	一六・一〇	一六・六六	—
天竺 第一號	三一・二五	二七	八・七六	八・八五	九・一六	—
第二號	四四・〇〇	四四	二〇・七〇	二〇・九一	二一・六四	—
金巾 第一號	三八・二五	四四	一五・三〇	一五・四五	一五・九九	—
第二號	四四・二五	五〇	二〇・〇六	二〇・二六	二〇・九七	—
第三號	三一・二五	五〇	一三・八六	一四・〇〇	一四・四九	—
モスリン 第一號	三一・二五	五四	一三・九六	一四・一〇	一四・六四	—
第二號	三一・二五	五四	一九・一七	一九・三六	二〇・一四	—
ポプリン 第一號	三一・二五	三二・五	一三・三九	一三・五二	一三・九六	—
第一號縞	三一・二五	三二・五	一八・六〇	一八・七九	二〇・四八	二五・四〇
	三一・二五	一	—	—	—	〇・八二
第二號	三四・〇〇	五四	二五・四九	二五・七四	二六・六四	—
三綾 第一號	三三・〇〇	四三	二六・三一	二六・五七	二七・五〇	—
第二號縞	三〇・〇〇	四〇	二〇・一五	二〇・三五	二一・一八	二七・五〇
	三〇・〇〇	一	—	—	—	〇・七二
第二號晒	三〇・〇〇	四〇	二〇・〇四	二〇・二四	二一・〇六	二七・三五
	三〇・〇〇	一	—	—	—	〇・七二
第三號	三一・〇〇	四三	一九・〇八	一九・二七	一九・九四	—
細綾 第一號	三一・二五	三二	九・二八	九・三七	九・七〇	—
第二號	四三・〇〇	五〇	三七・七二	三八・〇九	三九・四四	—
セル 第一號絲染	三〇・〇〇	六五	二八・二〇	二八・四九	三一・〇五	三八・五〇
	三〇・〇〇	一	—	—	—	〇・六二
第二號絲染	鯨尺〇・九八	鯨尺三一	三・二二	三・二五	三・五五	四・四〇
サージ 第一號	六〇・〇〇吋	五五碼	六六・〇〇	六六・六六	六九・〇九	—
第二號絲染	三〇・〇〇	五〇	三八・三五	三八・七三	四二・二二	五二・三五
	三〇・〇〇	一	—	—	—	一・一〇
第三號	三一・二五	三二・五	一八・三〇	一八・四八	一九・一三	—
第四號	三一・二五	三二	一四・三七	一四・五一	一五・〇二	—
第五號	三三・〇〇	五五	三六・六七	三七・〇四	三八・三四	—
小倉服地	三〇・〇〇	五〇	三一・五三	三一・八五	三四・七二	四三・〇五
	三〇・〇〇	一	—	—	—	〇・九〇
服地 一〇番使用	三〇・〇〇	六〇	二七・五七	二七・八五	三〇・三六	三七・六五
	三〇・〇〇	一	—	—	—	〇・六六
一〇番使用起毛仕上	三〇・〇〇	六〇	二八・五〇	二八・七九	三一・三八	三八・九〇
	三〇・〇〇	一	—	—	—	〇・六八
⅔使用	三〇・〇〇	六〇	二八・六四	二八・九三	三一・五三	三九・一〇
	三〇・〇〇	一	—	—	—	〇・六八
⅔使用起毛仕上	三〇・〇〇	六〇	二九・五五	二九・八五	三二・五四	四〇・三五
	三〇・〇〇	一	—	—	—	〇・七一
ギンガム 絲染	三〇・〇〇	四〇	一六・三七	一六・五三	一八・〇二	二二・三五
	三〇・〇〇	一	—	—	—	〇・五九
サッカー 絲染	三〇・〇〇	四〇	一六・九六	一七・一三	一八・六七	二三・一五
	三〇・〇〇	一	—	—	—	〇・六一
ゼファー	二八・〇〇	三〇	一八・〇〇	一八・一八	一九・七二	二四・四五
	二八・〇〇	一	—	—	—	〇・八六
變織 第一號絲晒又ハ絲染	三〇・〇〇	三〇	一〇・三七	一〇・四七	一一・四一	一四・一五
	三〇・〇〇	一	—	—	—	〇・五〇
第一號ネル仕上	二七・〇〇	三〇	一二・〇五	一二・一七	一三・二七	一六・四五
	二七・〇〇	一	—	—	—	〇・五八
第二號絲染	三〇・〇〇	三〇	一四・二九	一四・四三	一五・七三	一九・五〇
	三〇・〇〇	一	—	—	—	〇・六八
スレーキ 縞	四一・〇〇	六〇	三七・六五	三八・〇三	三九・三六	—
縞以外ノモノ	四一・〇〇	六〇	三二・五五	三二・八八	三四・〇〇	—
第一號	四三・〇〇	六三	三四・二三	三四・五七	三五・七八	—
第一號縞	四三・〇〇	六三	三九・五二	三九・九一	四一・三一	—
第二號	四三・〇〇	六三	二八・九八	二九・二七	三〇・三〇	—
寒冷紗	四四・〇〇	一二八	二三・四四	二三・六七	二四・五〇	—
蚊帳生地 第一號萠黄染糊張(淺黄染ヲ含ム)	一二・五〇	四二	二・五六	二・五八	二・八一	—
第一號糊張	一二・五〇	四二	二・四七	二・四九	二・七一	—
第一號暈染糊張	一二・五〇	四二	二・五七	二・五九	二・八三	—
第二號萠黄染糊張(淺黄染ヲ含ム)	一二・五〇	四二	二・二〇	二・二二	二・四二	—
第二號糊張	一二・五〇	四二	二・〇四	二・〇六	二・二四	—
第二號暈染糊張	一二・五〇	四二	二・一四	二・一六	二・三五	—
厚織	三六・〇〇	五二	五六・四二	五六・九八	五八・九八	—
ネル生地 第一號	鯨尺一・〇〇	鯨尺二九・五	二・〇三	二・〇五	二・一二	—
第一號起毛仕上	〇・九五	二九・五	二・二八	二・三〇	二・五一	三・一〇
第一號絲染	一・〇〇	二九・五	二・三一	二・三三	二・四一	—
第一號絲染起毛仕上	〇・九五	二九・五	二・五六	二・五八	二・八二	三・五〇
第二號晒	三〇・〇〇吋	三〇碼	一二・七二	一二・八四	一三・二九	—
第二號晒起毛仕上	二七・〇〇	三〇	一三・六二	一三・七六	一五・〇〇	一八・六〇
	二七・〇〇	一	—	—	—	〇・六五

第三號絲染	三一・〇〇	三五	二〇・〇五	二〇・二五	二〇・九六	—
第三號絲染起毛仕上	二八・〇〇	三五	二一・一〇	二一・三一	二三・二三	二八・八〇
	二八・〇〇	一	—	—	—	〇・八八
フート地	五九・〇〇	二九	八〇・五八	八一・三九	八八・七一	一一〇・〇〇
毛布生地 第一號起毛仕上	三〇・〇〇	五〇吋	二・一三	二・一五	二・三四	二・九〇
第二號起毛仕上	五二・〇〇	七三	五・〇五	五・一〇	五・五六	六・九〇
斑布 絲染	一三・〇〇	一三碼	一・四六	一・四七	一・六一	二・〇〇
芯地 第一號	二九・〇〇	六〇	一九・七二	一九・九一	二〇・六一	—
第二號	二九・〇〇	六〇	一二・二八	一二・四〇	一二・八四	—
座蒲團地 第一號冬用縞柄物	鯨尺一・五〇	鯨尺三二・五	三・四八	三・五一	三・八三	四・七五
第二號夏用縮擬麻加工模樣物	一・七三	三三	七・一四	七・二一	七・八六	九・七五
第二號夏用縮擬麻加工縞柄物	一・七三	三三	五・九〇	五・九五	六・四九	八・〇五
風呂敷地 絲染ノ一	二・四〇	一二〇	二五・〇三	二五・二八	二七・五六	—
絲染ノ二	三・〇〇	一二〇	三一・三九	三一・七〇	三四・五五	—
絲染ノ三	四・〇〇	一二〇	四一・五八	四一・九九	四五・七七	—
敷布 枡織	三・五〇	六	二・三四	二・三六	二・五八	三・二〇
變織	三・五〇	六	二・二七	二・二九	二・五〇	三・一〇
家具用裂地 紋織ノ一	四八・〇〇吋	五〇碼	一一三・五四	一一四・六八	一二五・〇〇	—
	四八・〇〇	一	—	—	二・六二	三・二五
紋織ノ二	三六・〇〇	五〇	八五・三八	八六・二四	九四・〇〇	—
	三六・〇〇	一	—	—	一・九八	二・四五
變織ノ一	四八・〇〇	五〇	九四・四五	九五・四〇	一〇四・〇〇	—
	四八・〇〇	一	—	—	二・一八	二・七〇
變織ノ二	三六・〇〇	五〇	七一・七六	七二・四八	七九・〇〇	—
	三六・〇〇	一	—	—	一・六五	二・〇四
マフラ 第一號⅔使用起毛仕上	一一・五〇	四九吋	〇・八四	〇・八五	〇・九三	一・一五
第一號⅔使用起毛仕上	一一・五〇	四九	〇・八八	〇・八九	〇・九七	一・二〇
第二號⅔使用起毛仕上	一三・〇〇	五六	一・七六	一・七八	一・九四	二・四〇
第二號⅔使用起毛仕上	一三・〇〇	五六	一・八三	一・八五	二・〇二	二・五〇
第二號⅔使用柄物起毛仕上	一三・〇〇	五六	一・九一	一・九三	二・一〇	二・六〇
襖地 間似合紙張	二九・〇〇	八碼	三・四二	三・四五	三・七六	四・六五
洋紙張	二九・〇〇	八	二・七四	二・七七	三・〇二	三・七五
間似合紙張	三八・〇〇	八	三・五九	三・六二	三・九五	四・九〇
洋紙張	三八・〇〇	八	二・九〇	二・九三	三・一九	三・九五
別珍生地	三八・五〇	三三	三〇・一四	三〇・四四	三一・五〇	—
剪毛濟	三八・五〇	三三	三四・一四	三四・四八	三五・六九	—
コール天生地	三二・〇〇	三〇	二九・〇七	二九・三六	三〇・三九	—
剪毛濟	三二・〇〇	三〇	三一・〇七	三一・三八	三二・四八	—
湯上タオル	二五・〇〇	五〇吋	〇・八一	—	〇・八九	一・一〇
著尺用タオル	三〇・〇〇	二五碼	一四・四五	—	一五・八九	一九・七〇
	三〇・〇〇	一	—	—	—	〇・八二
縞ナフトール染二〇%以上	三〇・〇〇	二五	一五・六五	—	一七・一四	二一・二五
	三〇・〇〇	一	—	—	—	〇・八九
シール織 第一號	二五・〇〇	二五	三三・八七	三四・二一	三五・三九	—
第二號	二五・〇〇	二五	三三・八七	三四・二一	三五・三九	—
モケット 絲染	二五・〇〇	二五	四七・八七	四八・三五	五二・七〇	六五・三五
	二五・〇〇	一	—	—	—	二・七四

スレーキノ項中縞及縞以外ノモノハ昭和十五年商工省告示第六百三十四號ニ依ルモノニシテ第一號、第一號縞及第二號ハ昭和十六年商工省告示第三百五號及同第三百六號ノ改正ニ依ルモノトス

一ノ(ロ)ヲ左ノ如ク改ム

(ロ)(イ)ニ定ムル織物ノ加工品

(一)晒(起毛付ヲ含ム)加工品

種類 生地名	加工種別	幅	長	生産者最高販賣價格	日本綿スフ織物工業組合聯合會最高販賣價格	卸賣業者最高販賣價格	小賣業者最高販賣價格
小幅生地第一號	和晒	鯨尺〇・八三	鯨尺二五	圓一・四三	圓一・四四	圓一・五七	圓一・九五
		〇・八三	一	—	—	—	〇・〇八
小幅生地第二號	仕立晒	〇・九〇	二七・五	一・五九	一・六〇	一・七三	二・一五
		〇・九〇	一	—	—	—	〇・〇九
小幅生地第三號ノ一	晒	〇・九〇	二九・五	一・七七	一・七八	一・九四	二・四〇

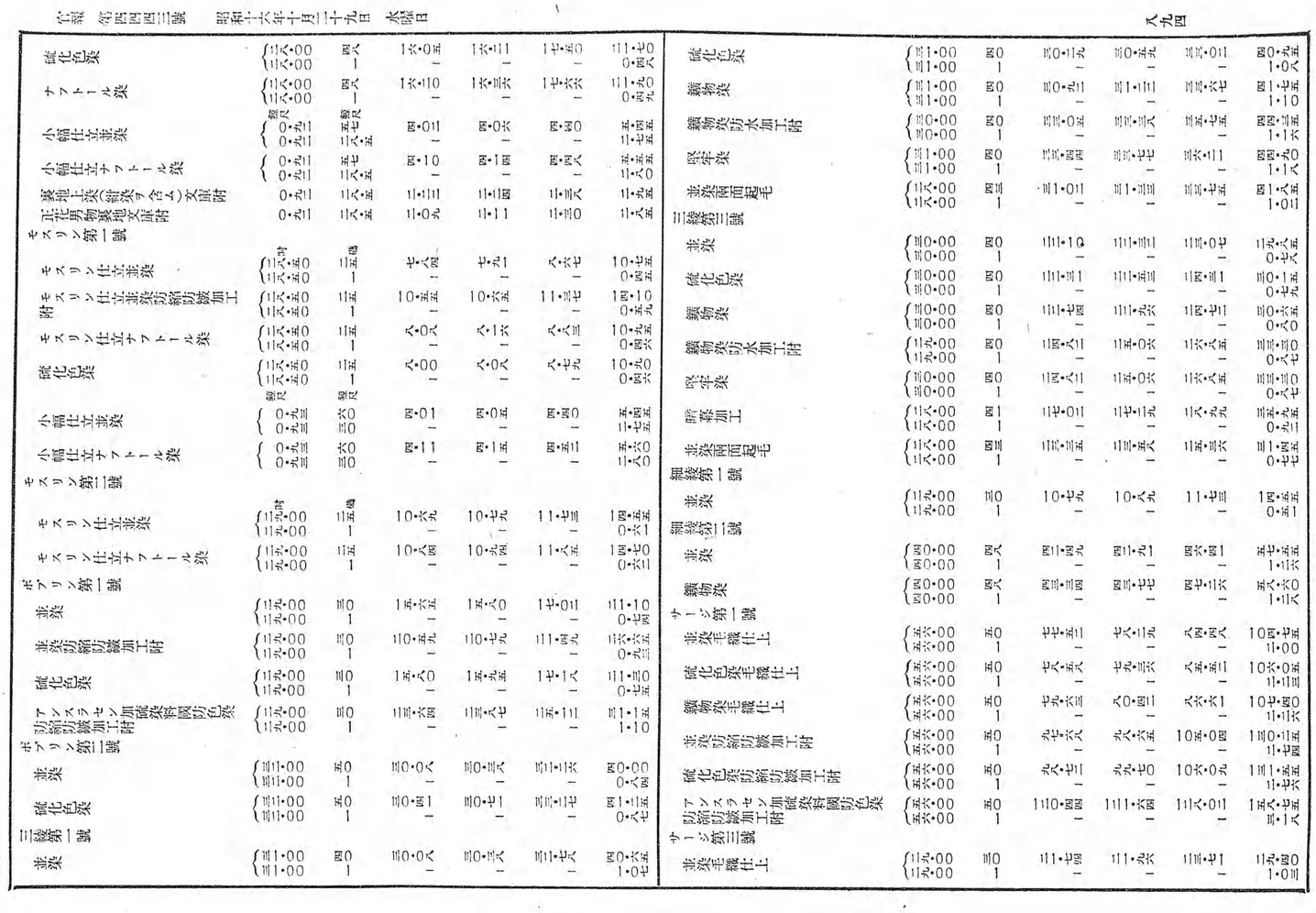
小幅生地第三號ノ二	晒	〇・九〇	二八・五	一・六八	一・六九	一・八五	二・三〇
繃帯用生地第一號	晒	〇・八三	二四・五	〇・八八	〇・八九	〇・九七	一・二〇
繃帯用生地第二號	晒	吋 三三・〇〇 / 三三・〇〇	碼 五二 / 一	一一・六五 / —	一一・七六 / —	一二・七八 / —	一五・八五 / 〇・三二
粗布	洋晒	三四・〇〇 / 三四・〇〇	四〇 / 一	一七・六四 / —	一七・八一 / —	一九・三〇 / —	二三・六〇 / 〇・六二
	洋晒芯地仕上	三三・〇〇	四〇	一八・九一	一九・〇九	二〇・三三	二五・二〇
	晒兩面起毛	三〇・〇〇 / 三〇・〇〇	四二 / 一	一八・四七 / —	一八・六五 / —	一九・七二 / —	二四・四五 / 〇・六一
天竺第一號	和晒	二八・〇〇 / 二八・〇〇	二四 / 一	九・三六 / —	九・四五 / —	一〇・二八 / —	一二・七五 / 〇・五六
	洋晒	二八・〇〇 / 二八・〇〇	二五 / 一	九・五三 / —	九・六二 / —	一〇・四四 / —	一二・九五 / 〇・五五
	キャラコ洋晒	二八・〇〇 / 二八・〇〇	二五 / 一	一〇・〇五 / —	一〇・一五 / —	一〇・九七 / —	一三・六〇 / 〇・五七
	晒兩面起毛	二七・〇〇 / 二七・〇〇	二七 / 一	一〇・二六 / —	一〇・三六 / —	一一・一七 / —	一三・八五 / 〇・五四
天竺第二號	和晒	四〇・〇〇 / 四〇・〇〇	四〇 / 一	二二・一六 / —	二二・三八 / —	二四・三一 / —	三〇・一五 / 〇・七九
	洋晒	四一・〇〇 / 四一・〇〇	四二 / 一	二二・五六 / —	二二・七八 / —	二四・七二 / —	三〇・六五 / 〇・七七
	足袋用厚糊	四一・〇〇	四二	二二・八〇	二三・〇二	二五・一二	—
	キャラコ洋晒	四一・〇〇 / 四一・〇〇	四二 / 一	二三・八八 / —	二四・一一 / —	二六・〇九 / —	三二・三五 / 〇・八一
金巾第一號	キャラコ洋晒	三六・〇〇 / 三六・〇〇	四二 / 一	一六・八九 / —	一七・〇五 / —	一八・四七 / —	二三・九〇 / 〇・五七
	洋晒	三六・〇〇 / 三六・〇〇	四二 / 一	一六・六〇 / —	一六・七六 / —	一八・一九 / —	二三・五五 / 〇・五六
金巾第二號	キャラコ洋晒	四二・〇〇 / 四二・〇〇	四八 / 一	二三・二〇 / —	二三・四二 / —	二四・二八 / —	三〇・一〇 / 〇・六六
	足袋用厚糊	四二・〇〇	四八	二三・四七	二三・六九	二四・七三	—
	晒	四二・〇〇 / 四二・〇〇	四八 / 一	二一・五二 / —	二一・七三 / —	二三・五九 / —	二九・二五 / 〇・六四
	小幅仕立モス晒	鯨尺 〇・九二 / 〇・九二	鯨尺 五七 / 二八・五	三・六一 / —	三・六四 / —	三・九五 / —	四・九〇 / 二・四五
金巾第三號	洋晒	吋 二八・〇〇 / 二八・〇〇	碼 四八 / 一	一四・九九 / —	一五・一三 / —	一六・四一 / —	二〇・三五 / 〇・四五
	キャラコ洋晒	二八・〇〇 / 二八・〇〇	四八 / 一	一五・八五 / —	一六・〇〇 / —	一七・三〇 / —	二一・四五 / 〇・四七
	小幅仕立モス晒	鯨尺 〇・九二 / 〇・九二	鯨尺 五七 / 二八・五	三・八四 / —	三・八七 / —	四・一九 / —	五・二〇 / 二・六〇
モスリン第一號	小幅仕立晒	〇・九三 / 〇・九三	六〇 / 三〇	三・八七 / —	三・九〇 / —	四・二三 / —	五・二五 / 二・六五
	モス仕立晒	吋 二八・五〇 / 二八・五〇	碼 二五 / 一	七・五一 / —	七・五八 / —	八・二七 / —	一〇・二五 / 〇・四三
	モス仕立晒防縮防皺加工附	二八・五〇 / 二八・五〇	二五 / 一	一〇・一三 / —	一〇・二三 / —	一〇・九三 / —	一三・五五 / 〇・五七
モスリン第二號	モス仕立晒	二九・〇〇 / 二九・〇〇	二五 / 一	一〇・二二 / —	一〇・三二 / —	一一・二五 / —	一三・九五 / 〇・五九
ポプリン第一號	ポプリン仕上洋晒	二九・〇〇 / 二九・〇〇	三〇 / 一	一四・八五 / —	一四・九九 / —	一六・二一 / —	二〇・一〇 / 〇・七〇
	洋晒ポプリン仕上防縮防皺加工附	二九・〇〇 / 二九・〇〇	三〇 / 一	一九・二七 / —	一九・四六 / —	二〇・六九 / —	二五・六五 / 〇・九〇
ポプリン第二號	ポプリン仕上洋晒	三二・〇〇 / 三二・〇〇	五〇 / 一	二八・五〇 / —	二八・七八 / —	三一・一三 / —	三八・六〇 / 〇・八一
三綾第一號	洋晒	三一・〇〇 / 三一・〇〇	四〇 / 一	二八・八一 / —	二九・〇九 / —	三一・五三 / —	三九・一〇 / 一・〇三
	晒兩面起毛	二八・〇〇 / 二八・〇〇	四三 / 一	二九・七七 / —	三〇・〇六 / —	三二・四六 / —	四〇・二五 / 〇・九八
三綾第三號	洋晒	三〇・〇〇 / 三〇・〇〇	四〇 / 一	二一・〇五 / —	二一・二六 / —	二三・〇二 / —	二八・五五 / 〇・七五
	晒兩面起毛	二七・〇〇 / 二七・〇〇	四三 / 一	二三・一〇 / —	二三・三二 / —	二四・〇七 / —	二九・八五 / 〇・七三
細綾第一號	洋晒	二九・〇〇	三〇	一〇・二六	一〇・三六	一一・二一	一三・九〇
細綾第二號	洋晒	四〇・〇〇 / 四〇・〇〇	四八 / 一	四〇・八二 / —	四一・二三 / —	四四・七二 / —	五五・四五 / 一・二一
サージ第一號	洋晒	五六・〇〇 / 五六・〇〇	五〇 / 一	七一・二六 / —	七一・九七 / —	七八・二〇 / —	九六・九五 / 二・〇三
サージ第三號	洋晒	二九・〇〇 / 二九・〇〇	三〇 / 一	一九・八四 / —	二〇・〇三 / —	二一・七三 / —	二六・九五 / 〇・九四
	洋晒防縮防皺加工附	二九・〇〇 / 二九・〇〇	三〇 / 一	二四・八八 / —	二五・一二 / —	二六・九〇 / —	三三・三五 / 一・一七
	毛織仕上晒	二九・〇〇 / 二九・〇〇	三〇 / 一	二一・〇四 / —	二一・二五 / —	二三・〇七 / —	二八・六〇 / 一・〇〇

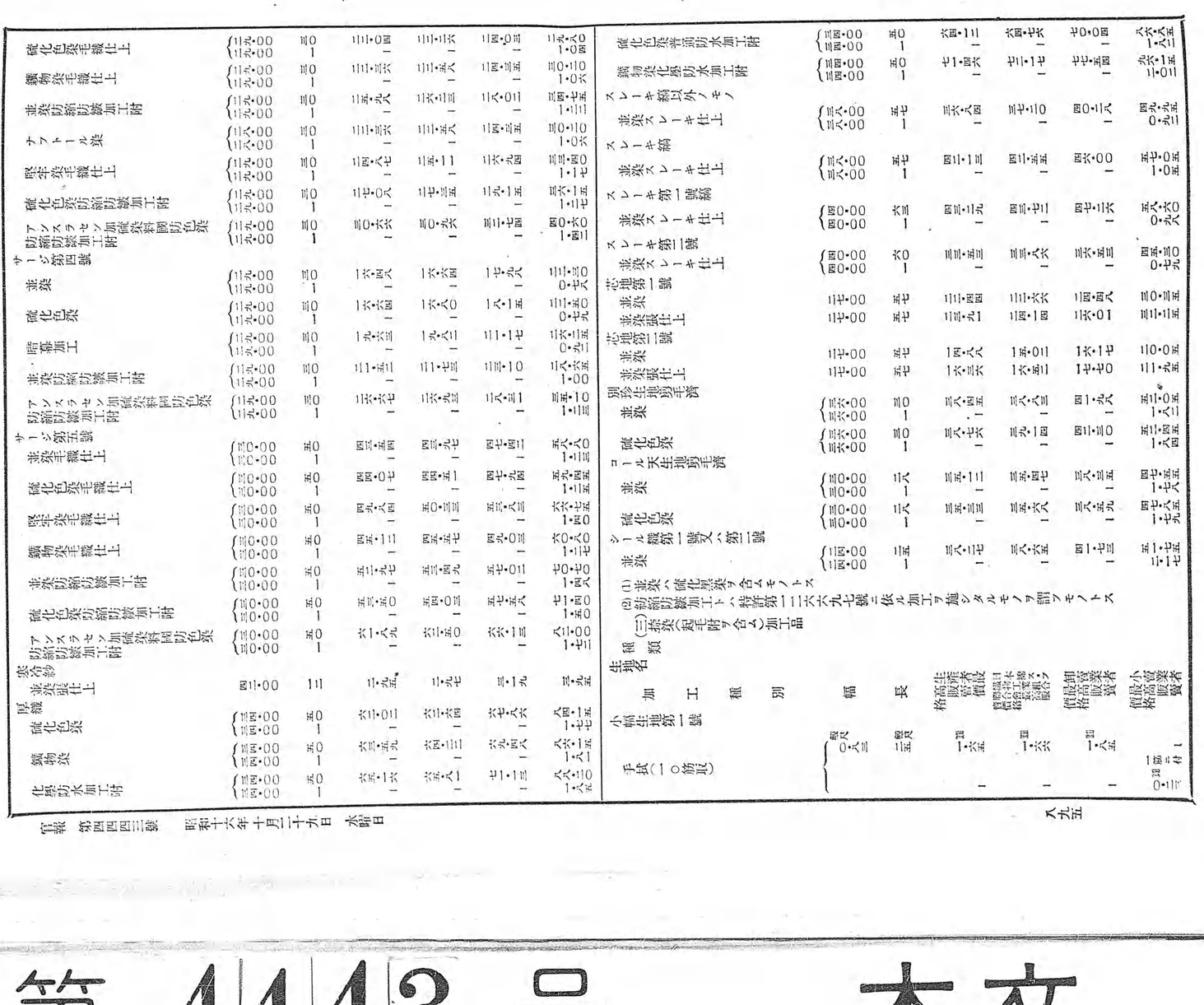
サージ第四號	洋晒	二九・〇〇 / 二九・〇〇	三〇 / 一	一五・七〇 / —	一五・八五 / —	一七・一八 / —	二一・三〇 / 〇・七五
	洋晒防縮防皺加工附	二九・〇〇 / 二九・〇〇	三〇 / 一	二〇・〇九 / —	二〇・二九 / —	二一・六五 / —	二六・八五 / 〇・九四
サージ第五號	洋晒	三〇・〇〇 / 三〇・〇〇	五〇 / 一	三九・八七 / —	四〇・二六 / —	四三・六七 / —	五四・一五 / 一・一四
	洋晒防縮防皺加工附	三〇・〇〇 / 三〇・〇〇	五〇 / 一	四九・三〇 / —	四九・七九 / —	五三・三一 / —	六六・一〇 / 一・三二
	毛織仕上晒	三〇・〇〇 / 三〇・〇〇	五〇 / 一	四〇・九四 / —	四一・三四 / —	四四・七六 / —	五五・五〇 / 一・一七
スレーキ縞	晒スレーキ仕上	三八・〇〇 / 三八・〇〇	五七 / 一	四一・二四 / —	四一・六五 / —	四五・一一 / —	五五・九五 / 一・〇三
スレーキ第一號縞	晒スレーキ仕上	四〇・〇〇 / 四〇・〇〇	六三 / 一	四三・二九 / —	四三・七二 / —	四七・二六 / —	五八・六〇 / 〇・九八
寒冷紗	洋晒張仕上	四二・〇〇	一三	二・八二	二・八四	三・〇六	三・八〇
ネル生地第二號	足袋裏用起毛糊張加工	二八・〇〇	三〇	一四・四六	一四・六〇	一五・九九	—
別珍生地剪毛濟	晒	三六・〇〇 / 三六・〇〇	三〇 / 一	三六・八八 / —	三七・二四 / —	四〇・四〇 / —	五〇・一〇 / 一・七五
コール天生地剪毛濟	晒	三〇・〇〇 / 三〇・〇〇	二八 / 一	三三・七五 / —	三四・〇八 / —	三六・八五 / —	四五・七〇 / 一・七一
シール第一號又ハ第二號	晒	二四・〇〇 / 二四・〇〇	二五 / 一	三七・二三 / —	三七・五九 / —	四〇・六九 / —	五〇・四五 / 二・一二

（二）浸染（起毛附ヲ含ム）加工品

種類 生地名	加工種別	幅	長	生産者最高販賣價格	日本綿スフ織物工業組合聯合會最高販賣價格	卸賣業者最高販賣價格	小賣業者最高販賣價格
小幅生地第二號	紅又ハ鬱金染	鯨尺 〇・九〇	鯨尺 二八	圓 一・六三	圓 一・六四	圓 一・七七	圓 二・二〇
	裏地並染文庫附	〇・九〇	二八	一・八三	一・八四	一・九八	二・四五
小幅生地第三號ノ二	裏地並染文庫附	〇・九〇	二八・五	一・九一	一・九二	二・〇六	二・五五
	裏地上染（紺染ヲ含ム）文庫附	〇・九〇	二八・五	二・〇七	二・〇九	二・二三	二・七五
	ナフトール染	〇・九〇	二八・五	一・八三	一・八四	一・九八	二・四五
裏地用生地	裏地上染（紺染ヲ含ム）文庫附	〇・九〇	三〇	三・〇九	三・一二	三・三一	四・一〇
粗布	硫化色染	吋 三四・〇〇 / 三四・〇〇	碼 四〇 / 一	一八・九一 / —	一九・〇九 / —	二〇・三二 / —	二五・二〇 / 〇・六五
	並染	三〇・〇〇 / 三〇・〇〇	四〇 / 一	一八・七〇 / —	一八・八八 / —	二〇・〇八 / —	二四・九〇 / 〇・六五
	並染兩面起毛	三〇・〇〇 / 三〇・〇〇	四二 / 一	一九・八五 / —	二〇・〇四 / —	二一・二五 / —	二六・三五 / 〇・六六
	ナフトール染	三四・〇〇 / 三四・〇〇	四〇 / 一	一九・三二 / —	一九・五一 / —	二〇・七二 / —	二五・七〇 / 〇・六七
天竺第一號	並染	二八・〇〇 / 二八・〇〇	二五 / 一	一〇・〇五 / —	一〇・一五 / —	一〇・九七 / —	一三・六〇 / 〇・五七
	硫化色染	二八・〇〇 / 二八・〇〇	二五 / 一	一〇・二一 / —	一〇・三一 / —	一一・一三 / —	一三・八〇 / 〇・五八
	ナフトール染	二八・〇〇 / 二八・〇〇	二五 / 一	一〇・四七 / —	一〇・五七 / —	一一・三七 / —	一四・一〇 / 〇・五九
	並染兩面起毛	二七・〇〇 / 二七・〇〇	二七 / 一	一一・一〇 / —	一一・二一 / —	一二・〇二 / —	一四・九〇 / 〇・五八
天竺第二號	硫化色染	四二・〇〇 / 四二・〇〇	四二 / 一	二三・八五 / —	二四・〇八 / —	二六・〇五 / —	三二・三〇 / 〇・八一
金巾第一號	並染	三六・〇〇 / 三六・〇〇	四二 / 一	一七・二六 / —	一七・四三 / —	一八・八三 / —	二三・三五 / 〇・五八
	硫化色染	三六・〇〇 / 三六・〇〇	四二 / 一	一七・四七 / —	一七・六四 / —	一九・〇七 / —	二三・六五 / 〇・五九
	ナフトール染	三六・〇〇 / 三六・〇〇	四二 / 一	一七・七四 / —	一七・九一 / —	一九・三一 / —	二三・九五 / 〇・六〇
金巾第二號	並染	四二・〇〇 / 四二・〇〇	四八 / 一	二二・八九 / —	二三・一一 / —	二五・〇〇 / —	三一・〇〇 / 〇・六八
	硫化色染	四二・〇〇 / 四二・〇〇	四八 / 一	二三・一〇 / —	二三・三三 / —	二五・二四 / —	三一・三〇 / 〇・六八
	ナフトール染	四二・〇〇 / 四二・〇〇	四八 / 一	二三・三二 / —	二三・五五 / —	二五・四四 / —	三一・五五 / 〇・六九
	小幅仕立並染	鯨尺 〇・九二 / 〇・九二	鯨尺 五七 / 二八・五	三・八四 / —	三・八七 / —	四・一九 / —	五・二〇 / 二・六〇
	小幅仕立ナフトール染	〇・九二 / 〇・九二	五七 / 二八・五	三・九一 / —	三・九四 / —	四・二七 / —	五・三〇 / 二・六五
	裏地上染（紺染ヲ含ム）文庫附	〇・九二	二八・五	二・二〇	二・二二	二・三八	二・九五
	正花男物裏地文庫附	〇・九二	二八・五	二・〇三	二・〇五	二・二六	二・八〇
金巾第三號	並染	吋 二八・〇〇 / 二八・〇〇	碼 四八 / 一	一五・八五 / —	一六・〇〇 / —	一七・三〇 / —	二一・四五 / 〇・四七

第4443号 本文





第4443号 本文

▽第七—三九〇號 挿込栓 第二五六三號 二五〇ボルト一(二五ボルトノ記銘ヲ含ム) 二〇アンペア 極配置 ┃┃ フェノールレジン型造物外殼

▽第七—三九一號 挿込栓受 第二八九三號 一二五ボルト 一〇アンペア 極配置 ‖ ヒューズ有 フェノールレジン型造物外殼 埋込用

第二八九三D號 一二五ボルト 一〇アンペア 極配置 ‖ ヒューズ有 フェノンールレジ型造物外殼 埋込用

▽第七—三九二號 同 第二五六五號 一二五ボルト 一〇アンペア 極配置 ‖ ヒューズ無 フェノールレジン型造物外殼 陶磁器臺 露出用

▽第七—三九四號 同 第二八九五號 二五〇ボルト(一二五ボルトノ記銘ヲ含ム) 二〇アンペア 極配置 ┃ ヒューズ無 フェノールレジン型造物外殼 埋込用

▽第七—三九五號 同 第二五三三號 二五〇ボルト(一二五ボルトノ記銘ヲ含ム) 二〇アンペア 極配置 ┃ ヒューズ無 陶磁器外殼及同臺 露出用

▽第七—七九一號 同 第二八八九號 二五〇ボルト 一〇アンペア 極配置 ‖ ヒューズ無 フェノールレジン型造物外殼 埋込用

第二八九〇號 二五〇ボルト 一〇アンペア 極配置 ‖ ヒューズ無 フェノールレジン型造物外殼 埋込用

申請者ノ營業所及氏名 東京市豐島區西巣鴨三丁目九八二番地 花形電機製作所 小屋武善

▽第八—一二三號 電氣七輪 一〇〇ボルト 一、〇〇〇ワット 角型 鑄鐵外殼

◎遞信省告示第二千百九十八號

昭和十六年十一月一日ヨリ左記郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

昭和十六年十月二十九日 遞信大臣 寺島 健

名稱 位置
豐茂(トヨシゲ)郵便局 愛媛縣喜多郡大和村大字豐茂(長濱局郵便區內)

◎遞信省告示第二千百九十九號

昭和十六年十月遞信省告示第二千百九十八號ノ郵便局ハ通信官署官制第十六條第一項但書ノ規定ニ依リ遞信大臣ノ特ニ指定スル郵便局トス

昭和十六年十月二十九日 遞信大臣 寺島 健

◎厚生省告示第四百八十號

昭和十六年二月厚生省告示第三十五號中左ノ通改正ス

昭和十六年十月二十九日 厚生大臣 小泉 親彥

長野縣ノ部岡谷國民職業指導所ノ管轄區域「岡谷市、諏訪郡、東筑摩郡ノ內筑摩地村、上伊那郡ノ內小野村、川島村、伊那富村、朝日村」ヲ「岡谷市、諏訪市、諏訪郡、東筑摩郡ノ內筑摩地村、上伊那郡ノ內小野村、川島村、伊那富村、朝日村」ニ改ム

三重縣ノ部上野國民職業指導所ノ位置「阿山郡上野町」ヲ「上野市」ニ、同管轄區域「阿山郡、名賀郡」ヲ「上野市、阿山郡、名賀郡」ニ改ム

（參照）
昭和十六年二月一日厚生省告示第三十五號ハ國民職業指導所ノ名稱等改正ノ件ナリ

◎厚生省告示第四百八十一號

三井職員健康保險組合ハ組合ノ設立アル事業所ニ左ノモノヲ加ヘ組合ノ設立アル事業所ノ名稱及所在地中三井生命保險株式會社松江支部ノ所在地島根縣松江市末次本町三十八番地ヲ島根縣松江市白潟本町十三番地ニ變更セリ

昭和十六年十月二十九日 厚生大臣 小泉 親彥

三井物產株式會社大阪支店舞鶴出張所 京都府東舞鶴市字濱二百二十五番地
株式會社三井銀行江戶橋支店 東京府東京市日本橋區江戶橋二丁目八番地四

◎厚生省告示第四百八十二號

日本銀行職員健康保險組合ハ宮城縣仙臺市大町四丁目四十二番地ニ從タル事務所ヲ設置シ組合ノ設立アル事業所ニ左ノモノヲ加ヘタリ

昭和十六年十月二十九日 厚生大臣 小泉 親彥

日本銀行仙臺支店 宮城縣仙臺市大町四丁目四十二番地

正誤

本月二十五日農林省令第八十八號作付統制助成規則第三條第一號三行「三〇〇圓」ハ「三百圓」同第二號四行「二〇〇圓」ハ「二百圓」同六行「二五圓」ハ「二十五圓」同第三號二行「二〇圓」ハ「二十圓」同三行「三〇圓」ハ「三十圓」ノ孰モ誤 農林書記官

一昨二十七日官報八一一頁一段鐵道省告示第三百二十八號ハ「第三百二十八號」昨二十八日遞信省告示第二千百九十一號中八四一頁上段二、鯖魚粉運賃ノ部揚地欄關門ノ行「六・四六」ハ「六・四五」厚生省告示第四百七十九號六行「檢定規程第十一號」ハ「檢定規程第十一條」ノ孰モ誤植

敍任及辭令

◎昭和十六年十月二十七日

陸軍中尉 田代 三郎
任陸軍大尉
從七位 田代 三郎
敍正七位
朝鮮總督府稅關事務官補 川島日出雄
任朝鮮總督府稅關關稅官
敍高等官八等
川島日出雄
敍正八位

◎昭和十六年十月二十八日

外務省東亞局長從四位勳三等 山本 熊一
兼任外務省亞米利加局長
敍高等官一等

外務省南洋局長正五位勳四等 齋藤 音次
任大使館參事官
敍高等官二等
檢査官正四位勳三等 市川 要四郎
任會計檢査院部長
敍高等官二等
副檢査官正五位勳四等 松田 醇二
任檢査官
敍高等官二等
內閣總理大臣秘書官從七位 稻田 耕作
兼任興亞院總裁秘書官
敍高等官五等
海軍中佐正六位勳四等 鹿岡 圓平
任興亞院調査官兼內閣總理大臣秘書官
敍高等官四等
朝鮮總督府視學官從四位勳五等 中島 信一
兼任文部省督學官
敍高等官三等
正七位 中澤 忠作
任農林技師
敍高等官六等
獸疫調査所技手陸軍獸醫少尉正八位 清水 欽平
任農林技師
敍高等官七等
鐵道調査部技師正七位 森田 紀元
任鐵道技師
敍高等官六等
鐵道局書記從七位勳七等 油井 豊
任鐵道局副參事
敍高等官六等
鐵道局書記勳八等 楠本爲次郎
(各通)鐵道局書記從七位勳八等 秋山 右一
任鐵道局副參事
敍高等官七等
文部省督學官從四位勳四等 水野 敏雄
兼任朝鮮總督府視學官
敍高等官三等

朝鮮總督府專賣局技手兼朝鮮總督府專賣局屬從七位勳八等 松崎 建猪
任朝鮮總督府專賣局技師
敍高等官七等
朝鮮總督府稅關事務官補兼朝鮮總督府稅關鑑査官補朝鮮總督府專賣局屬朝鮮總督府稅務署屬從七位勳八等 眞方 菊麿
任朝鮮總督府稅關關稅官
敍高等官七等
高橋幸八郎
任京城帝國大學助教授
敍高等官七等
神谷 鍾吉
任朝鮮總督府釜山高等水產學校教授
敍高等官六等
朝鮮總督府全羅南道郡屬從七位勳八等 華山 永隆
任朝鮮總督府道理事官
敍高等官七等
朝鮮總督府忠清南道屬兼朝鮮總督府忠清南道警部從七位勳八等 阿部 醇
任朝鮮總督府郡守
敍高等官七等
金原 將星
任朝鮮道立醫院醫官
敍高等官七等
朝鮮公立中學校教諭 大西 清一
任朝鮮公立中學校教諭
敍高等官七等
公立實業學校教諭從六位 橋爪 義人
任朝鮮公立實業學校教諭
敍高等官五等
臺灣總督府交通局書記從七位勳八等 三保木良吉
臺灣總督府交通局書記勳八等 溝越作右衛門
(各通)同 宮內 隆藏
任臺灣總督府交通局副參事
敍高等官七等
高雄州警部從七位勳八等 大谷近之助
(各通)臺北州屬勳八等 平塚 友治
任臺灣總督府地方理事官
敍高等官七等

警視廳警部從七位勳八等 大倉 省三
同 今吉 與一
(各通)同 山浦 逹二
警視廳警部 井上 亦次
任警視廳警視
敍高等官七等
警視廳警視正八位 小山 眞一
任警察講習所教授
敍高等官八等
井上信太郎
作業技師ニ任ス
師範學校教諭 北原 新策
(各通)同 高田 信重
師範學校舍監ニ兼任ス
從六位 三木英太郎
公立高等女學校教諭ニ任ス
高等官五等ヲ以テ待遇セラル
長野縣南安曇農學校教諭正七位 笠原 康司
公立實業學校教諭ニ任ス
高等官六等ヲ以テ待遇セラル
大阪府立農學校教諭 森 得三
(各通)岐阜縣大垣商業學校教諭 前田 英雄
長野縣北佐久農學校教諭 市川 久吉
公立實業學校教諭ニ任ス
高等官七等ヲ以テ待遇セラル
公立實業學校教諭 鐘ケ江英夫
(各通)公立實業學校教諭陸軍中尉從六位 石崎 榮
公立實業學校舍監ニ兼任ス
橋本 理助
學校營繕技師ニ任ス
高等官七等ヲ以テ待遇セラル
宮城縣農林技手 笠松 清
地方農林技師ニ任ス
高等官七等ヲ以テ待遇セラル
目黑 隆
衞生技師ニ任ス
高等官七等ヲ以テ待遇セラル
正七位勳六等 中野 廣志
朝鮮社會主事ニ任ス
高等官六等ヲ以テ待遇セラル

外務省亞米利加局長 寺崎 太郎
依願免本官
樺太廳氣象臺技師 重富 剛策
勅任官ヲ以テ待遇セラル
興亞院調査官 鹿岡 圓平
年俸三千二百二十圓下賜
興亞院政務部勤務ヲ命ス
內閣書記官長 星野 直樹
法制局長官 森山 銳一
(各通)內務次官 湯澤三千男
遞信次官 手島 榮
交通事業調整委員會委員被仰付
警視總監 留岡 幸男
交通事業調整委員會臨時委員被仰付
法制局參事官 入江 俊郎
內務省地方局長 成田 一郎
(各通)內務省國土局長 新居善太郎
內務技師 金子源一郎
鐵道書記官 島村 義信
交通事業調整委員會幹事被仰付
內務書記官 川上 和吉
交通事業調整委員會幹事被免
大使館參事官 齋藤 音次
「タイ」國在勤被仰付
司稅官 楠 久
依願免本官
東京高等學校助教授兼東京高等工業學校教諭 堀 熊治郎
(各通)金澤高等工業學校書記兼金澤醫科大學事務官 宮崎 金五郎
依願免兼官
大阪帝國大學事務官 吉田 千秋
依願免本官
燃料局事務官 伊藤 久雄
鑛工業總力發揮委員會幹事被仰付
鐵道技師兼鐵道調査部技師 藤田 畯五
免本官專任鐵道調査部技師
鐵道技師 井上 友吉
同 菅野 左一

第4443号 本文

鐵道調査部事務官 土岐新四郎
鐵道局副參事 玉岡達吉
同 新井庄太郎
同 辻健一
同 露木定吉
同 高山正夫
同 佐藤安太郎
鐵道局技師 江副鐵二
（各通）
依願免本官
正三位勳一等 安藤廣太郎
鐵道運賃審議會委員被仰付
保險院屬兼保險院簡易保險事務官 野村清
依願免兼官
朝鮮總督府道技師 曾我部利信
陞敍高等官五等
朝鮮公立中學校教諭 今井壯一
陞敍高等官六等
朝鮮總督府技師 高橋和平
朝鮮總督府郡守 中野廣志
朝鮮公立中學校教諭 田島一男
（各通）
依願免本官
臺灣總督府稅關關稅官 龜井靜香
臺灣總督府地方理事官 東淺次郎
（各通）
陞敍高等官五等
臺灣總督府交通局副參事 上運天先次郎
陞敍高等官六等
地方事務官 梅田邦彥
陞敍高等官五等
北海道廳技師 高野次郎
警視廳警視 高木節
同 島田兵平
地方事務官 入江大藏
警察講習所教授 小山武四郎
（各通）
依願免本官
公立實業學校教諭 住吉正身
地方農林技師 中澤忠作
同 川合正
同 古市羨弘
同 岡田直一郎
同 浦川清雄
同 山口馨
（各通）
同 兒島保
同 西島眞吾
同 山下兼藏
同 貝原昭夫
衞生技師 倉持恭一
社會事業主事 小川百助
朝鮮社會主事 村井徹
願ニ依リ本職ヲ免ス
新京第二中學校長 古高圭一
陞シテ高等官四等ヲ以テ待遇セラル
特定郵便局長 石原儁也
（各通）
同 下村長成
高等官七等ヲ以テ待遇セラル（以上十月二十八日內閣）
領事 石田吉男
賜一級俸
河內在勤ヲ命ス
同 小倉武一
賜二級俸
河內在勤ヲ命ス（以上十月二十八日外務省）
警察講習所教授 小山武四郎
六級俸下賜
同 小山眞一
十一級俸下賜
警視廳警視 大坂壽郎
補三田警察署長
同 大倉省三
十級俸下賜
補高輪警察署長
同 山浦達二
十級俸下賜
補駒込警察署長
同 松尾英敏
補兩國警察署長
同 阪本岩太郎
補巣鴨警察署長
同 今吉與一
十級俸下賜
補吾嬬警察署長
同 井上亦次
十級俸下賜
補赤羽警察署長
北海道廳技師 高野次郎
五級俸下賜（以上十月二十八日內務省）
大藏事務官 渡邊誠
爲替局兼務ヲ命ス（十月二十八日大藏省）
司稅官 福岡覺治
大阪財務局管內各稅務署所轄內相續稅審查委員ヲ命ス（十月二十八日同）
故陸軍步兵少佐海老沢長作妻 海老沢リン
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金四千五百圓ヲ賜フ
（各通）故陸軍大尉齋藤篥作父 齋藤森作
故陸軍大尉中村善三郎妻 中村郁
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金四千圓ヲ賜フ
（各通）故陸軍大尉伊藤宗太郎父 伊藤宗平
故陸軍中尉竹內武一父 竹內二郎
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金參千五百圓ヲ賜フ
故陸軍准尉新谷吉丸母 新谷みつ
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金貳千五百圓ヲ賜フ
故陸軍曹長関靖彥父 関又男
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金貳千百圓ヲ賜フ
故陸軍軍曹池田芳雄父 池田代三郎
故陸軍軍曹角守實父 角守磯廣
故陸軍軍曹佐藤愼一父 佐藤常吉
（各通）
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千八百圓ヲ賜フ
故陸軍步兵伍長宮內一郎家督相續人 宮內英雄
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金八百圓ヲ賜フ
故陸軍步兵伍長宮下春雄父 宮下丈一郎
故陸軍伍長內藤文男父 內藤留次郎
故陸軍伍長黒渕仁妻 黒渕テイ
故陸軍伍長勝島長治父 勝島由五郎
故陸軍伍長清水金森父 清水聰次
故陸軍伍長荒井義視父 荒井常右衞門
（各通）故陸軍伍長佐々木重二母 佐々木つね
故陸軍伍長寺賢治母 寺つや
故陸軍伍長下村義雄母 下村むつ
故陸軍伍長白土七郎母 白土ゑゐ
故陸軍伍長中村竹治父 中村岩松
故陸軍伍長內藤佐兵衞父 內藤佐太郎
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千六百圓ヲ賜フ
故陸軍兵長奥津正雄母 奥津アイ
故陸軍兵長相川新六母 相川ミ津
故陸軍兵長芦沢廣父 芦沢九七郎
故陸軍兵長榎本利一父 榎本弥右衞門
故陸軍兵長山下義雄父 山下富八
故陸軍兵長脇川辰三郎母 脇川チヱ
故陸軍兵長高瀬義雄父 高瀬幾造
故陸軍兵長久保金藏父 久保眞太郎
故陸軍兵長國見勇父 國見常五郎
故陸軍兵長梶原忠治父 梶原友吉
故陸軍兵長岡本武夫父 岡本與作
故陸軍兵長岡田勘治母 岡田きく
故陸軍兵長岡田喜久三父 岡田金太郎
故陸軍兵長富田湛作父 富田正雄
（各通）
故陸軍兵長瀬野竹次妻 瀬野マサ
故陸軍兵長鈴木豊治父 鈴木豊藏
故陸軍兵長平井義清父 平井惠
故陸軍兵長堀江重夫父 堀江晴次郎
故陸軍步兵上等兵宮永達雄母 宮永そり
故陸軍步兵上等兵件英雄父 件莊一郎
故陸軍步兵上等兵河村忠吉父 河村忠次郎
故陸軍步兵上等兵工藤佐次郎父 工藤榮
故陸軍上等兵福田德哉兄 福田正男
故陸軍上等兵坪內久雄父 坪內平次郎

故陸軍上等兵瀧本誠道父 瀧本武
故陸軍上等兵小川實父 小川敬三郎
故陸軍上等兵大塚伊之助父 大塚三木藏
故陸軍上等兵浅川馴照父 浅川太郎
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ
故陸軍大尉紙本民藏妻 紙本久子
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金四千圓ヲ賜フ
故陸軍兵科見習士官水口保父 水口萬作
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金貳千五百圓ヲ賜フ
故陸軍軍曹中岡弘母 中岡やすゑ
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千八百圓ヲ賜フ
（各通）
故陸軍伍長大上彥一妹 大上ミネ子
故陸軍伍長矢野冨夫父 矢野仙市
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千六百圓ヲ賜フ
故陸軍兵長渕上勝太父 渕上善一
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ
故陸軍兵長山本芳雄家督相續人 山本みゑを
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金七百圓ヲ賜フ
故陸軍步兵上等兵辻村春次郎兄 辻村浅市
故陸軍步兵上等兵横山友好母 横山ねき
故陸軍上等兵藤井平一母 藤井トミ
（各通）
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ
故陸軍大尉注連野保市妻 注連野マキ
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金貳千七百圓ヲ賜フ
故陸軍軍醫中尉丸山一郎父 丸山博
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金貳千四百圓ヲ賜フ
故陸軍准尉菊地佐父 菊地又兵衞
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千七百圓ヲ賜フ
故陸軍曹長桶利雄母 桶まお
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千五百圓ヲ賜フ
故陸軍軍曹野田信男父 野田初五郎
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千參百五拾圓ヲ賜フ
故陸軍步兵伍長田ノ倉武男父 田ノ倉兼太郎
故陸軍步兵伍長黒田一夫妻 黒田やゑ
故陸軍步兵伍長葉本初太郎妹 葉本久枝
（各通）
故陸軍伍長相山健藏母 相山きよ
故陸軍伍長上林巖父 上林皆次郎
故陸軍伍長加賀爪元廣父 加賀爪啓作
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千貳百圓ヲ賜フ
故陸軍兵長福田廣吉父 福田釼三
故陸軍兵長飯塚菊一父 飯塚九兵衞
故陸軍兵長高橋誠一父 高橋竹千代
故陸軍兵長宮內文雄父 宮內銀太郎
故陸軍兵長熊田新六父 熊田倉次
故陸軍步兵上等兵藏並正勝父 藏並龜吉
故陸軍步兵上等兵荒正之助父 荒岩吉
故陸軍步兵上等兵戸田常雄父 戸田鶴吉
故陸軍上等兵瀧田博父 瀧田長松
故陸軍上等兵須永五郎父 須永光吉
故陸軍上等兵新井重次郎父 新井浪次郎
故陸軍上等兵佐藤元父 佐藤新一
（各通）故陸軍上等兵深作吉治父 深作仁三郎
故陸軍上等兵樋口久雄父 樋口久一郎
故陸軍上等兵中込竹雄父 中込芳吉
故陸軍上等兵折本和雄父 折本豐作
故陸軍上等兵榎本廣昌母 榎本きん
故陸軍上等兵三尋木一雄子 三尋木好枝
故陸軍上等兵高木誠之助父 高木権次郎
故陸軍上等兵久保田一三父 久保田萬吉
故陸軍上等兵金澤末吉妻 金澤トキ
故陸軍上等兵関根德治父 関根幸助
故陸軍輜重兵上等兵山口常太郎兄 山口忠司
故陸軍衞生上等兵小室毅一父 小室粂平
故軍屬佐藤繁雄父 佐藤茂三郎
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千百圓ヲ賜フ
故陸軍上等兵中村惣次郎戸主 中村傳三郎
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金五百五拾圓ヲ賜フ
故陸軍一等兵新長一父 新知雄
（各通）故陸軍一等兵和田弘父 和田萬吉
故陸軍工兵一等兵藤田正松母 藤田あき
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千圓ヲ賜フ
故陸軍步兵上等兵山田喜作父 山田喜七
故陸軍砲兵上等兵目黒由松兄 目黒庄之助
故陸軍上等兵寺尾萬壽男妻 寺尾みつよ
（各通）故陸軍上等兵增田壽逸父 增田萬吉
故陸軍上等兵柳澤粂永父 柳澤生吉
故陸軍上等兵舘森守兄 舘森功
故陸軍衞生上等兵鬼塚重孝母 鬼塚キヲ
故軍屬吉田曉生父 吉田健吉
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千百圓ヲ賜フ
故陸軍步兵一等兵水田守父 水田悅次郎
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千圓ヲ賜フ
故軍屬澁谷眞弘父 澁谷朝治
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金九百七拾圓ヲ賜フ
故陸軍步兵大尉松嵜緣則父 松嵜藤次郎
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千貳百圓ヲ賜フ
故陸軍步兵中尉服部治一子 服部幸雄
故陸軍主計中尉池上虎雄妻 池上エミコ
（各通）
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千圓ヲ賜フ
故陸軍軍曹加藤庫一妻 加藤芳子
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金六百圓ヲ賜フ
故陸軍兵長長井利雄父 長井理太
（各通）故陸軍上等兵三浦定義母 三浦つるよ
故軍屬彥坂一枝父 彥坂宝作
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金四百七拾圓ヲ賜フ
故陸軍步兵一等兵山下登父 山下三郎
（各通）故陸軍一等兵石場四郎母 石場ゑあの
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金四百參拾五圓ヲ賜フ
故陸軍輜重兵一等兵宮本杉松母 宮本タ子
昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金參百貳拾五圓ヲ賜フ（以上十月二十八日陸軍省）
司法官試補 西山光盛
札幌區裁判所檢事代理ヲ命ス（十月二十八日司法省）
東京帝國大學助教授 谷一郎
北米合衆國及加奈陀ヘノ出張ヲ免ス（十月二十八日文部省）
公立中學校教諭 近藤千里
大阪府立四條畷中學校教諭ニ補ス（十月二十八日同）
京都帝國大學教授 可知貫一
農業工學第一講座分擔ヲ命ス
分擔講座職務俸金貳百七拾圓下賜
氣象技師 長谷川德太郎
函館測候所在勤ヲ免シ稚內測候所在勤ヲ命ス
兼補網走測候所長
師範學校舍監 北原新策
（各通）同 高田信重
新潟縣長岡女子師範學校舍監ニ補ス
公立高等女學校教諭 三木英太郎
姫路市立高等女學校教諭ニ補ス
公立實業學校教諭 森得三
大阪府立農學校教諭ニ補ス
同 前田英雄
岐阜縣大垣商業學校教諭ニ補ス
同 笠原康司
長野縣南安曇農學校教諭ニ補ス
同 市川久吉
長野縣北佐久農學校教諭ニ補ス

公立實業學校舍監　鐘ケ江英夫
石川縣立柳田農學校舍監ニ補ス
同　石崎　榮
熊本縣立菊池農蠶學校舍監ニ兼補ス
學校營繕技師　橋本　理助
北海道廳學校營繕技師ニ補ス(以上十月二十八日同)
香川縣書記官　下村　鐵男
農地調整法施行令第二十六條ニ依リ香川縣農地委員會委員ヲ命ス
判事　上床　達夫
農地調整法施行令第二十六條ニ依リ香川縣農地委員會臨時委員ヲ命ス(以上十月二十七日農林省)
農林技師　中澤　忠作
十級俸下賜
農政局勤務ヲ命ス
同　清水　欽平
九級俸下賜
農政局勤務ヲ命ス
地方農林技師　笠松　清
宮城縣農林技師ニ補ス(以上十月二十八日同)
商工書記官　永岩　彌生
纖維局勤務ヲ命ス
地方商工主事　岡本　重規
青森縣商工主事ニ補ス
地方商工技師　村上　進
宮崎縣商工技師ニ補ス(以上十月二十八日商工省)
鐵道省事務官　弘津　恭輔
監督局勤務ヲ命ス
鐵道技師　宮原　米市
熊本工事事務所勤務ヲ命ス
鐵道局副參事　高山　正夫
六級俸下賜
札幌鐵道局勤務ヲ命ス
同　佐藤安太郎
七級俸下賜
札幌鐵道局勤務ヲ命ス
同　玉岡　達吉
六級俸下賜
廣島鐵道局勤務ヲ命ス
同　新井庄太郎
七級俸下賜
東京鐵道局勤務ヲ命ス
鐵道局技師　江副　鉄二
九級俸下賜
廣島鐵道局勤務ヲ命ス
鐵道技師　井上　友吉
七級俸下賜
建設局停車場課勤務ヲ命ス
同　菅野　左一
九級俸下賜
工作局大阪派出所勤務ヲ命ス
鐵道調査部事務官　土岐新四郎
(各通)
鐵道局副參事　辻　健一
四級俸下賜
同　露木　定吉
五級俸下賜(以上十月二十七日鐵道省)
鐵道調査部技師　藤田　畯五
(各通)
鐵道技師　森田　紀元
七級俸下賜
建設局線路課勤務ヲ命ス(以上十月二十八日同)
職業主事　大門傳之助
九級俸下賜(十月二十八日厚生省)
保險院簡易保險事務官　野村　清
東京簡易保險支局勤務ヲ命ス
國立癩療養所醫官　義江　義雄
六級俸下賜
多磨全生園勤務ヲ命ス
職業主事　長友　茂治
十級俸下賜
名古屋國民職業指導所勤務ヲ命ス
同　廣瀨　孝道
岐阜國民職業指導所長ニ補ス
同　渡邊儀三郎
十二級俸下賜
大垣國民職業指導所長ニ補ス
同　安井紋太郎
十一級俸下賜
北九州國民職業指導所勤務ヲ命ス(以上十月二十七日同)
關東遞信官署遞信副事務官　大藤　一雄
七級俸下賜
補旅順郵便局長
關東遞信官署遞信技師　德田　收
十級俸下賜
大連航空無線通信局兼遞信局勤務ヲ命ス
(以上九月二十四日關東局)
在滿學校組合主事　明日　勝
五級俸下賜
在滿學校組合聯合會主事　福岡　人志
六級俸下賜
在滿學校組合聯合會勤務ヲ命ス
在滿學校組合主事　日向　和夫
七級俸下賜
新京特別市日本學校組合勤務ヲ命ス
同　高野　一郎
九級俸下賜
間島省日本學校組合勤務ヲ命ス
同　郡　軍二
十級俸下賜
通化省日本學校組合勤務ヲ命ス
同　日高　利助
十級俸下賜
興安東省日本學校組合勤務ヲ命ス
同　遠山　正
十一級俸下賜
興安北省日本學校組合勤務ヲ命ス
在滿學校組合聯合會主事　川村　甌
十一級俸下賜
在滿學校組合聯合會勤務ヲ命ス
在滿學校組合主事　佐藤　眞一
濱江省日本學校組合勤務ヲ命ス(以上九月十九日同)
關東師範學校教諭　清水　秀芳
七級俸下賜
旅順師範學校勤務ヲ命ス
補旅順師範學校附屬國民學校主事
奉天第一中學校教諭　德永　保
年俸千七百圓下賜(以上九月十九日同)
(各通)
關東局總長　三浦　直彥
關東局技師　丸山　悅三
一級俸下賜
關東州公立中學校長　池田　京治
二級俸下賜
在滿教務編修官　原　元助
(各通)
關東氣象臺技師　草間　茂登
關東州公立高等女學校教諭　繁富　元治
三級俸下賜
(各通)
旅順工科大學教授　大河內重助
關東中學校教諭　山岸榮三郎
四級俸下賜
關東局視學官　松川　義賀
關東醫院醫官　向笠　濳
(各通)
旅順工科大學豫科教授　福島　榮彥
關東高等公學校教諭　瀨島　巖
關東高等女學校教諭　山本　力
五級俸下賜
關東海務局事務官　勝野　正恭
關東海務局技師　眞榮平房雄
關東遞信官署遞信事務官　竹永　信男
(各通)
關東高等公學校長　水野谷初美
關東州公立青年學校長　淺野　謙治
關東州公立高等女學校教諭　柳生　昌勝
關東州公立中學校教諭　森本　米一
六級俸下賜
關東局技師　小塚　俊夫
關東局土木主事　近藤　攻
(各通)
旅順工科大學豫科教授　德永　珂月
七級俸下賜
關東局技師　池田　茂
(各通)
旅順高等學校教授　江村　重雄
八級俸下賜
關東醫院醫官　加來　孟治
旅順工科大學教授　福島　政治
(各通)
旅順工科大學助教授　中村　純夫
同　武田　行松
九級俸下賜

同　大川　將
同　三井　壽雄
(各通)
十級俸下賜
大連商業學校長　有松　傳
年俸三千五十圓下賜
牡丹江青年學校長　大林惠美四郎
年俸二千七百圓下賜
營口高等女學校長　田中　俊資
年俸二千五百圓下賜
新京第二中學校教諭　古庄　康光
奉天第一中學校教諭　清田金三郎
(各通)
年俸二千百五十圓下賜
新京敷島高等女學校教諭　山本　芳智
年俸二千八十圓下賜
本溪湖高等女學校教諭　鶴海　秋男
年俸二千三十圓下賜
齊齊哈爾中學校教諭　德富　治雄
年俸二千十圓下賜
新京第一中學校教諭　村上　武
年俸二千圓下賜
牡丹江中學校教諭　市川　數馬
年俸千九百四十圓下賜
哈爾濱中學校教諭　齋藤　篤二
年俸千九百三十圓下賜
錦州中學校教諭　森田　鐵次
年俸千九百圓下賜
奉天工業學校教諭　井上　享
年俸千八百八十圓下賜(以上九月三十日同)
關東局技師　伊藤　甫
九級俸下賜
關東州廳警察部警防課兼警察部保安課勤務ヲ命ス(十月二十四日同)
關東局事務官　大和田　優
八級俸下賜
關東州廳內務部財務課長ヲ命ス
同　多田　壽夫
關東州廳經濟部理財課長ヲ命ス
關東局理事官　大橋　將實
補大連東稅務署長
同　小鍛治快健
補大連西稅務署長
關東局事務官　前田　正夫
關東州廳經濟部理財課長兼務ヲ免ス
同　遠藤条次郎
關東州廳內務部財務課長兼務ヲ免ス(以上十月二十四日同)
地方農林技師　奧山禎之助
十級俸下賜(十月二十二日山形縣)
公立中學校教諭　有井　龍輔
年功加俸年額百四拾四圓下賜(七月二十二日島根縣)
公立實業學校教諭　伊木　榮
年功加俸年額百四拾四圓下賜(七月二十日同)
公立中學校教諭　酒井　英雄
年功加俸年額百九拾貳圓下賜(九月二十九日同)
公立中學校教諭　重見　階
年功加俸年額金百四拾四圓下賜(十月二十二日廣島縣)
公立中學校教諭　川久保義和
年功加俸年額百九拾貳圓下賜(八月二十一日和歌山縣)
公立實業學校教諭　寺田八之祐
七級俸當分千五百七拾貳圓下賜
同　山本　靜夫
七級俸當分千五百參拾六圓下賜(以上十月二十日同)

正　誤

本年八月十八日本欄五六三頁四段丸山いわめ、去月三日同七七頁四段関フミ、同十日同三〇五頁二段吉本實雄、同十九日同五八三頁三段川端庸子、同二十五日同七三三頁四段小柳金三郎ノ辭令ハ孰モ報告誤ニ付取消ス
陸軍省副官

宮廷錄事

◎**御陪食**　昨二十八日正午宮中ニ於テ載仁親王殿下ヲ午餐ニ召サセラレ內閣總理大臣東條英機其他ヘ御陪食仰付ケラレタリ

◎**幣帛下賜**　判事水本豹吉薨去ニ付昨二十八日幣帛ヲ下賜セラレタリ

彙報

○官廳事項

◎**北支那開發株式會社及中支那振興株式會社政府出資財產評價委員會會長指名**　北支那開發株式會社及中支那振興株式會社政府出資財產評價委員會會長小倉正恒本月十八日大藏大臣依願免官ニ因リ右會長自然消滅ニ付官制第三條第一項ノ規定ニ依リ昨二十八日更ニ左記大臣ヲ內閣總理大臣ヨリ同會會長ニ指名セリ
大藏大臣　賀屋　興宣

◎**帝國名譽領事死去**　エクアドル國グァヤキル駐在帝國名譽領事勳三等ペドロ、ヴェー、ミリエールハ本月十六日死去セリ

◎**退官**　朝鮮慶尙北道公立國民學校訓導(奏任待遇)梶間八郎ハ去月二十日願ニ依リ本官ヲ免セラレタリ

◎**官吏死去**　京都高等蠶絲學校教授從七位勳六等宇土五郎ハ本年五月十四日、退職檢事正七位廣瀨晉ハ本月十二日、遞信局事務官從七位勳八等新榮鎭ハ同二十四日孰モ死去セリ

○警察

◎**在留禁止**　在中華民國汕頭帝國領事ハ左記ノ者ニ對シ明治二十九年法律第八十號淸國及朝鮮國在留帝國臣民取締法第一條ニ依リ頭書ノ期間中華民國在留禁止ノ命令ヲ發セリ
昭和十六年十月一日ヨリ向フ二年　當時中華民國汕頭市外馬路二六號　本籍臺北州臺北市下奎府一丁目二三番地　三菱社宅料理人　闞　定國　大正十年七月九日生

在中華民國天津帝國總領事ハ左記ノ者ニ對シ明治二十九年法律第八十號淸國及朝鮮國在留帝國臣民取締法第一條ニ依リ頭書ノ期間中華民國在留禁止ノ命令ヲ發セリ(以上外務省)
昭和十六年十月二日ヨリ向フ三年　當時中華民國天津日本租界宮街一二ノ一二、本籍廣島縣御調郡奧村字綾目一二八四番地　土木建築請負業戶主　淸川　軍次　明治三十三年三月二十四日生

○陸海軍

◎**戰地其他死亡者**　戰地其他ニ於ケル陸軍軍人軍屬ノ死亡者左ノ如シ(陸軍省)
昭和十四年七月十三日支那ニ於テ病死
福岡縣八幡市大字槻田一、四二〇番地ノ一六　陸軍步兵上等兵　廣田　弘幸
同十九日支那ニ於テ戰死
鹿兒島縣始良郡加治木町木田二三四番戶　同　郡山　一夫
同二十二日支那ニ於テ病死
長崎縣南松浦郡奈留島村大串鄉三七三番地　同　北川久次郎
同三十日支那ニ於テ戰死
福岡縣嘉穗郡山田町大字上山田一五二番地　陸軍步兵軍曹　藤延　秋則
同縣福岡市大字住吉一、七五一番地ノ二　陸軍步兵上等兵　大神　相一
同八月十三日支那ニ於テ病死
鹿兒島縣川邊郡知覽町西元八、八一六番地　陸軍騎兵上等兵　永山　時男
同二十八日支那ニ於テ戰死
長崎縣北松浦郡世知原村太田免七〇二番地　陸軍步兵曹長　田代　役一
同九月三日大阪陸軍病院ニ於テ病死
熊本縣天草郡姬戶村大字姬浦三、〇〇五番地　陸軍步兵上等兵　山口　猛
同四日支那ニ於テ戰死
福岡縣大牟田市瓦町二四番地　陸軍步兵伍長　高橋　英之
同五日支那ニ於テ戰死
鹿兒島縣肝屬郡串良町細山田一四九番戶　陸軍步兵上等兵　有村　始
同九日支那ニ於テ戰死
福岡縣大牟田市大字七浦町五八番地　陸軍銃工曹長　龜崎　正喜
同二十一日支那ニ於テ戰死
鹿兒島縣肝屬郡小根占村橫別府一、四四七番地　陸軍步兵上等兵　打越　作藏
同二十四日支那ニ於テ戰死
福岡縣朝倉郡大福村大字多々連一三三一番地　陸軍步兵伍長　高瀨　六郎

第4443号本文

同十四年一月十一日支那ニ於テ病死
同縣飯南郡粥見町大字有間野六五三番地　同　野呂　實
同二月十七日支那ニ於テ戰死
同縣一志郡久居町字蜜柑山七二八番地ノ三　陸軍歩兵准尉　小川　幸松
同日支那ニ於テ戰傷死
京都府相樂郡木津町字梅谷第十七番戸　陸軍歩兵上等兵　北吉　寅雄
同七月十二日京都陸軍病院ニ於テ病死
滋賀縣蒲生郡八幡町大字元玉屋一〇番地　陸軍歩兵伍長　川村　喜一
同八月十二日支那ニ於テ病死
三重縣度會郡御薗村大字長屋一、六〇二番地　陸軍輜重兵一等兵　山下　晋八
同二十五日支那ニ於テ不慮ノ事故ニ因リ死亡
京都府船井郡富本村字氷所小字前所八番地　同　人見　健一
同三十日支那ニ於テ戰死
滋賀縣栗太郡金勝村大字荒張一、一三九番地　陸軍歩兵伍長　小林　豊三
同九月三日支那ニ於テ病死
京都府京都市上京區五辻通七本松西入東柳町五五三番地　陸軍歩兵上等兵　岡田　榮吉
同十日支那ニ於テ病死
同府同市下京區唐橋平垣町一二七番地　同　大藪七三郎
同十九日支那ニ於テ病死
奈良縣宇陀郡神戸村大字口今井第六二三番地　同　田中　豊
同十六日支那ニ於テ病死
京都府京都市上京區堀川通寺之内上ル寺之内竪町六九一番地　陸軍歩兵伍長　小倉　末吉
同十七日支那ニ於テ病死
神奈川縣横濱市中區井土ケ谷中町八七番地　陸軍歩兵上等兵　大井　清
同二十日支那ニ於テ病死
三重縣三重郡大矢知村大字大矢知二、五八〇番地　陸軍歩兵少尉　内山　九助

同二十九日支那ニ於テ病死
奈良縣吉野郡天川村大字中谷一二六番地　陸軍歩兵伍長　久保　一弘
同三十日奈良陸軍病院ニ於テ病死
同縣同郡川上村大字大迫五五番地　陸軍歩兵上等兵　乾　光春
同十月五日廣島陸軍病院ニ於テ病死
三重縣北牟婁郡船津村大字船津一、七三五番地ノ三　同　林　常夫
同七日支那ニ於テ病死
京都府京都市上京區大將軍一條町二番地　同　澤村　久雄
同十三日支那ニ於テ病死
三重縣四日市市濱田一、二九〇番地　陸軍輜重兵一等兵　田中　正紀
同二十一日支那ニ於テ病死
京都府京都市上京區大宮通寺之内上ル四丁目筋違橋町五六三番地　陸軍輜重兵上等兵　芝氏　弘康
同二十三日支那ニ於テ病死
奈良縣奈良市北半田西町一四番地　陸軍歩兵上等兵　山本　茂
同二十五日支那ニ於テ病死
同縣吉野郡下市町大字小路四六八番地　同　瀧本　富雄
同十一月八日支那ニ於テ戰死
同縣磯城郡多村大字新木一六二番地　陸軍歩兵大尉　松井利右衞門
同九日支那ニ於テ戰死
同縣山邊郡波多野村大字春日六一八番地　陸軍歩兵上等兵　久保　裕一
同縣生駒郡北倭村大字北田原一、九一四番地　同　牧井　利一
同十日支那ニ於テ戰死
同縣吉野郡宗檜村大字檜川迫一六番屋敷　同　岡田　茂
同日支那ニ於テ戰傷死
滋賀縣滋賀郡坂本村大字坂本三、二〇七番地　同　西村由太郎
同十二日京都陸軍病院ニ於テ病死
同縣野洲郡中里村大字比留田九二七番地　陸軍衛生伍長　辻　幸次

同十三日支那ニ於テ病死
三重縣桑名郡野代村大字大鳥居一、二〇九番地　陸軍輜重兵一等兵　水谷　仁市
同十四日支那ニ於テ病死
奈良縣宇陀郡曾爾村大字小長尾七番屋敷　陸軍歩兵曹長　桐田　椅好
同日支那ニ於テ戰傷死
同縣磯城郡織向村大字卷野内三八五番地　陸軍歩兵伍長　西　正義
同十五日支那ニ於テ戰死
同縣北葛城郡二上村大字穴虫一、〇七五番地　陸軍歩兵上等兵　萬慶末太郎
同二十一日支那ニ於テ病死
同縣生駒郡郡山町大字雜穀二六番地　同　山田淺治郎
三重縣南牟婁郡五郷村大字寺谷八五五番地　同　中村　敏行
同二十三日京都陸軍病院ニ於テ病死
滋賀縣神崎郡北五個莊村大字河曲二五八番地　陸軍歩兵伍長　田附重兵衞
同二十七日支那ニ於テ病死
奈良縣山邊郡波多野村大字春日四一八番地ノ一　陸軍歩兵上等兵　矢川　浩
同二十八日京都陸軍病院ニ於テ病死
三重縣南牟婁郡有井村大字有馬三八七番地　同　岡田芳三郎
同十二月一日支那ニ於テ病死
京都府京都市中京區聚樂廻松下町八番地　同　松村　壽重
同五日京都陸軍病院ニ於テ病死
同府同市伏見區醍醐西大路町八三番地　陸軍歩兵伍長　山田　平三
同十二日支那ニ於テ病死
三重縣三重郡常磐村大字松本五七一番地　陸軍歩兵上等兵　村山喜代次
同日支那ニ於テ戰死
京都府天田郡上六人部村字正後寺八番地　同　市田　定一
同十三日支那ニ於テ戰死
同府同郡同村字堀越一番地ノ六　同　今川　久七
同府京都市伏見區向島中之町八〇三番地ノ一　同　山本　俊造

◎日本赤十字社錄事
有功章贈與　日本赤十字社ハ左記四百二十七名ノ社資幇助ノ篤志又ハ社業上ノ功勞ニ對シ上奏勅裁ヲ經テ有功章ヲ贈與セリ（陸軍省、海軍省）

北海道　大島喜代治　山崎　常平　吉井　末春
若月　爲吉　古谷辰四郎　手塚淸之助
小林　國治　洞口幾久之助　秋山　戒三
山崎　與吉　林　好次　辻　力三
鄕　作太郎　松島　松藏　齋藤　秀雄
石川　與市　高林吉太郎　三好淸太郎
村上　安平　藤井暢七郎　小宮山源一
三浦彌代松　中牧　保　曾田　茂
原　タケ　經塚　彌三　切石　善吉
福井　四郎　梅津　寬藏　中川　平藏
庄子　守衞　横田　一二　伊澤　慶曹
安達利三郎
東京　侯爵 黑田　長禮　安田　新　津守　八重
竹内金太郎　山岸　伸光　久保田松之助
中村きん子　村田傳左衞門　雨宮　金藏
西川萬三郎　江戸川吉之助　宮坂　文雄
大野　城　加藤　正吉　荒居庄三郎
櫻田　良精　小田　保中　菅野　弘
小川　菊造　溝口　秀若　川島辰之助
富野喜平次　山口　かね　市川　三郎
瀧戸　瀧雄　秋元　敬三　那賀島伊藏
永山辰之助　中村　愛作　鎌田　仙藏
近藤　茂藏　村田仁太郎　天明宗右衞門
小西長治郎　相羽　福藏　上村新之助
金光　庸夫　前川案山子　富永　昇
小竹　保治　宇野　正助　原　勝次郎
武井　滿吉　田中　松彦　石坪房二郎
金光　トシ　ユーゲン、オット　デイ、エヌ、トドロヴィッチ
フリードリッヒ、フォン、グロールマン　磯部　保　中村　四郎
弘岡　道明　三谷　隆信　久慈直太郎
橋爪平兵衞
京都　牧　位眞治　矢野　續藏　池内宇一郎
川原崎貞一　杉原甚太郎　布浦　彌一
阿知波善吉　澤田　千代　杉本八重子
永井淸次郎　原田　一三　島津　薫
鴨田　忍　小林　粂吉　丸山　豊子
山田縫次郎　若山　庄造　子爵 梅園　篤彦
鈴木　脩藏　岩崎　雄治

大阪　木下　太郎　松下　千代　木下　楠廸
相川　淸　岸　藤太郎　中島　健三
品川　操　横田　福松　渡邊　捨藏
西田　淸一　飯田淺太郎　白井茂一郎
藤井　泰忠　松浦　ハナ　大野　爲一
中馬　啓陽　西野　福松　牧田　穰一
中島　ゑい　島　市太郎　加地　うた
瀧口　太市　池原　德次　神納木與志雄
永末　務　池田善一郎　木村　きみ
金納源十郎　大矢英太郎　神谷甚兵衞
美馬　保榮　飛島井正造　髙田　辰次
木下彌三郎　平井　米吉　濱田　アイ
山崎作次郎　岩木龜太郎　大原庄之祐
平松　留助　三木　新　神木房次郎
菅谷　元治　相馬伊右衞門　辻　覺一
鴻野篤次郎　黑田富士五郎　内海　保三
池田吉兵衞　矢口　林助　山崎　うめ
山野喜久野　松田　あい　檜垣　政一
佐藤　善一　平佐　潔　榮藤　喜一
龜田　三郎　天野利三郎　岩月十次郎
門田長次郎　山城　卯一　米崎　市藏
津田　松助　西野伊太郎　米田　定雄
小川　晴三　小川　せく　小山　新造
辻林　英一　平川　種吉　錢高　久吉
上島　歳末　阿波野庄三郎　小野　義夫
水野與三吉　内田　昌吾　ドクター、シー、クライヤー
神奈川　加藤　郁二　鈴木　英雄
中野　太郎　長谷川新一　守舎新兵衞
兵庫　三田　善靖　和辻龍太郎　江盤柄三郎
チャーレス、ル、デラカンプ
山田幸次郎　小西建左衞門　永末　節雄
田中　英
長崎　渡邊　惣平　峯脇　廣太　大浦　寬重
森　仲藏　中元　文平　中村　安雄
新潟　今中　太市　安井誠一郎
埼玉　久喜　武藏　鈴木　宇八　石川　一衞
千葉　逸見金次郎　渡　正監
奈良　伊藤　久松
三重　速水　勉　村山　淸八
愛知　横地　國一　寺西　國一　山田　慶助
陶山喜茂登　吉口　賢治　鈴木　明次
伊藤　喜藏　筧　喜三郎　市川保太郎
田内喜三郎　城　芳數　安藤　仲義
三好惠之助　森　鉦太郎　杉本爲一郎
古澤　嘉造　森　四郎　夫馬　周一
長谷川敏治　鈴木彌兵衞　鈴木　義夫
淺野　泰一　五藤百太郎　奥井　久吉
豊島　半七　蜂谷　吾輔　兒玉　九一
田中　美子
靜岡　鈴木東海夫
滋賀　佐野　伸一
岐阜　滑川　亨　滑川吉之助
長野　淸水　[illegible]
宮城　佐澤　直
青森　中島　淸助　宮川　忠助
山形　石黑　武重
福井　髙島　正一　秦　慧昭　猪口由治郎
刀禰　有秋
石川　中田　兵作　中川　俊雄　松本松太郎
澤野外茂次　鷲野　重光　村上市右衞門
鳥取　小川　貞一　桑田　安常
島根　安部倉淸四郎　植田　元確　土谷連之助
狩野　正義　神田　敏夫
廣島　近藤ヒサカ　竹尾三郎平
山口　那須　金市　奥田賢太郎　山中　貞七
和歌山　瀧波　芳尚　鍋田虎太郎
德島　三木與吉郎　大久保義夫　島田政右衞門
蔭原　留太
香川　今井　浩三　笠井　昌平
高知　大野　四郎　西野　維城
福岡　太田三次郎　石田　十郎　中島　五良
吉田和太郎　麻生太賀吉
大分　中野　照次　纐纈　彌三　相野田彌平
佐賀　中原　啓造
熊本　橋本　留喜
宮崎　熊谷太一郎　遠山信一郎
鹿兒島　今給黎友衞　久保　克己
臺灣　小田　達夫
朝鮮　西　金七郎　德永　智幸　石田貞次郎
西　ツク　宗　雄二　宮本　照雄
川上　高市　薛　鄕東　松岡　茂藏
幸　良極　深谷平之輔　孫　榮燦
田中源右衞門　辻　兵五郎　小杉　榮三
齊藤千代八　下村　龍樋　河村　專二
朱　亨順　黃　龍轍　黃　俊國
洪　鏞轍　愼　秀達　小竹松太郎
三垣　秀一　江木　敬一　金　信錫
大田直太郎　大田　政輔　金　裕禎
川端榮三郎　金　安植　金　容安
崔　己烈　宋　和植　木田　一郎
桑原安五郎　崔　善鎮　淸水　儀一
中村　繁夫　安　基鳳　野上岩五郎
金山　健萬　閔　丙德　竹内銀右衞門
裵　亨周　高島　次郎　崔　錫浩
金　浚相　土田登喜男　市東　隆一
田　衡重　青木　龍夫　新谷由次郎
柏木若三郎　小林　万二　金河　文弘
松井本治郎　張　月燮　香川　法龍
崔　允涉　杉原長太郎　秀峯　信隆
楠井　理生　藤原　茂一　長瀨福太郎
吉田　繼衞　西原　貢
關東州　山本萬兵衞　木戸　貫助　讚岐　正男
西川健次郎　宮本　フク　張　星三
岩本淸太郎　山村　憲亮　井上又七郎
佐野　米雄　室岡孫治郎　高田　庄助
野毛　四郎　最上　芳幸　平井大次郎
山村　寬　今西喜左衞門　吳　善培
小寺　幸吉　森本禎二郎　田中　勝藏
鮎貝　辰雄　木虎松之助　麻生　博三
西鄕　龍雄　林　繼萬　林　繼禹
小倉　玉江　是松　烝進　高橋　利三
野村　齊　小澤かつ子　新納　謙吾
三橋吉五郎　寺中　淸二　本橋　貞良
林　繼年　瓜谷　むめ　市川　毅
岡崎　義臣　下村　正夫　林　鈞富
奥村　十郎　相生常三郎　高堂　武
岡田　秀雄　廣瀨　金藏
樺太　木鄕榮一郎　越川　良造　大鋸　友吉
泉山　幸吉　鈴木　長作
布哇　佐藤　太一　小田　祐一　緒方淸四郎
山根　宇一　欒本　王輔　住田　代藏
高田　計造

地方行政

◎縣會議員當選　長野縣小縣郡選擧區ニ於テ本月十日府縣制第八條第一項ニ依リ縣會議員ノ補闕選擧ヲ行ヒシニ柳澤太三郎當選セリ（長野縣）

觀象

◎初霜

地名	本年初日	昨年比較	平年比較
蔚山	十月二十七日	一日晩シ	一日早シ

◎初雪

地名	本年初日	昨年比較	平年比較
大連	十月二十五日	十三日早シ	十四日早シ
旅順	同　日	十三日早シ	十四日早シ
浦河	同二十七日	十二日早シ	十四日早シ
室蘭	同　日	十二日早シ	八日早シ
青森	同　日	二十六日早シ	—
佃	同　日	二十六日早シ	十二日早シ
八戸	同　日	四日晩シ	—
江差	同二十六日	—	—
森町	同二十七日	十二日早シ	—
函館	同二十六日	十三日早シ	十日早シ
根室	同二十七日	十五日早シ	十一日早シ

◎全國氣象表（正午觀測）
（備考）氣溫ノ部－印ハ氷點下ノ度ヲ示シ降水量ハ當日午前六時ヨリ翌日午前六時迄ノ總量ナリ

十月二十五日

地名	氣壓（粍）	風向	風速（米）	氣溫（攝氏）	天氣	降水量（粍）
鹿兒島	763.3	南東	2	26	晴	—
熊本	761.9	南西	4	25	曇	—
大分	762.4	南	3	23	曇	—
長崎	762.1	南	2	24	曇	—
福岡	761.8	北西	3	23	曇	—
高知	762.9	北北西	1	21	雨	22
高松	762.6	東北東	5	23	曇	4
廣島	762.8	南東	2	22	晴	5
大阪	763.3	東	2	24	曇	14
濱田	761.6	西	1	24	曇	2
名古屋	765.2	南	2	23	曇	5

第4443号　本文

地名	氣壓(粍)	風向	風速(秒米)	氣溫(攝氏)	天氣	降水量(粍)
横濱	766.6	東	4	20	快晴	—
東京	765.5	南東	3	24	快晴	—
銚子	765.5	東	2	22	曇	6
長野	763.9	南西	2	21	快晴	2
前橋	765.0	東	3	22	快晴	1
宇都宮	765.3	南西	4	22	快晴	1
福島	764.4	南	6	22	快晴	—
福井	763.1	靜穩	0	25	快晴	7
新潟	763.6	南南東	3	22	快晴	2
仙臺	764.7	南東	3	20	快晴	—
盛岡	764.1	南	5	19	快晴	—
秋田	763.8	南東	2	22	快晴	1
青森	763.0	北北西	2	19	快晴	—
札幌	761.5	南南東	6	21	快晴	7
旭川	760.9	西南西	2	22	晴	11
根室	762.7	南南東	5	17	快晴	—
紗那	763.0	北	10	15	快晴	—
大泊	759.7	南	4	9	曇	1
臺北	761.8	北北西	3	28	快晴	—
仁川	760.3	南南西	7	18	雨	6
釜山	761.1	西	3	20	曇	—
新義州	763.3	北	9	8	曇	1
江陵	757.8	西南西	3	26	晴	—
元山	757.9	南南西	4	20	曇	—
大連	767.6	北	15	6	曇	—
奉天	769.3	北	8	2	曇	—
新京	768.2	北	8	98	曇	—
天津	768.9	北	9	7	曇	—
青島	765.3	北北西	15	16	曇	1
上海	762.1	北	5	25	曇	—

同　二十六日

地名	氣壓(粍)	風向	風速(秒米)	氣溫(攝氏)	天氣	降水量(粍)
鹿兒島	764.5	西北西	8	19	曇	—
熊本	765.1	北西	3	19	晴	—
大分	763.5	北北西	10	19	晴	9
長崎	766.2	北	5	16	晴	—
福岡	766.4	北北西	8	15	曇	—
高知	759.6	西南西	4	26	晴	—
高松	761.2	西南西	5	20	曇	—
廣島	763.2	北	7	19	晴	—
大阪	759.7	西南西	8	23	晴	—
濱田	765.2	西	5	15	曇	—
名古屋	759.8	靜穩	0	19	曇	2
横濱	758.2	南	5	21	晴	—
東京	757.9	南	7	22	晴	—
銚子	757.9	南南西	6	21	曇	—
長野	755.8	西北西	2	21	曇	2
前橋	757.5	南東	2	23	快晴	—
宇都宮	757.3	南南西	4	21	晴	—
福島	755.1	南	10	23	晴	—
福井	760.8	靜穩	1	16	雨	25
新潟	758.8	北北西	9	14	雨	29
仙臺	754.5	南	7	24	曇	—
盛岡	754.0	南	6	16	曇	4
秋田	757.9	北北西	6	11	雨	18
青森	756.5	西南西	3	11	雨	16
札幌	751.6	北	7	11	曇	15
旭川	750.4	西南西	4	10	雨	23
根室	750.8	南南西	13	15	雨	2
紗那	750.6	南南西	22	16	曇	41
大泊	745.4	西北西	9	7	曇	—
臺北	767.4	東北東	5	23	曇	—
仁川	771.4	北北西	6	8	快晴	—
釜山	768.0	北	6	10	快晴	—
新義州	772.1	北	1	3	快晴	—
江陵	766.9	北北西	7	12	快晴	—
元山	768.7	西北西	5	6	快晴	—
大連	773.8	北西	8	4	曇	—
奉天	772.6	北西	7	1	快晴	—
新京	768.8	西	6	−3	曇	—
天津	777.2	西	5	8	快晴	—
青島	776.2	北西	10	6	薄曇	—
上海	774.4	北北西	8	14	快晴	—

◎東京氣象

十月二十五日　天氣概況　快晴

平均氣壓(海面ノ度)	七六五・三粍	平均水蒸氣張力	一〇・八粍
平均氣溫	一七・三度	平均雲量	〇・二
平年ヨリ二・九度高シ		日照時間	九・一時
最高氣溫	二四・四度	平均風速度	二・〇米
最低氣溫	一〇・九度	最大風速度	四・七米
前五日間平均氣溫	一五・七度	最多風向	北
平年ヨリ〇・九度高シ		降水總量	—
平均濕度	七五%	一時間最大降水量	—
		記事	—

同　二十六日　天氣概況　曇一時小雨後晴

平均氣壓(海面ノ度)	七五八・二粍	平均雲量	四・八
平均氣溫	一八・二度	日照時間	五・四時
平年ヨリ四・〇度高シ		平均風速度	三・八米
最高氣溫	二三・六度	最大風速度	八・五米
最低氣溫	一五・一度	最多風向	南
前五日間平均氣溫	一六・四度	降水總量	〇・三粍
平年ヨリ一・九度高シ		一時間最大降水量	〇・二粍
平均濕度	七七%	記事	午前五時四分ヨリ同六時五十五分マテ、同九時十四分ヨリ同九時二十七分マテ雨アリタリ
平均水蒸氣張力	一三・〇粍		

(以上中央氣象臺)

廣告

◎學藝技術獎勵金品寄附

陸軍學藝技術獎勵金品寄附取扱手續ニ依リ受領シタル金品及寄附者ノ氏名左ノ如シ（代表名ノ內譯ヲ省略ス）

昭和十六年九月　陸軍省

十五年七月

東京府

一〇〇〇〇圓石井精密工業株式會社取締役社長石井正已　五圓石井浩　一二三圓二五日本タイプライター株式會社精機製作所職員竝從業員一同　一〇〇圓齊藤辰治　二〇〇圓横濱商事株式會社專務取締役望月政治　三〇〇圓川村哲治　一圓五十嵐成信　一〇〇〇〇圓日本エスケイエフ興業株式會社取締役社長ゴスタ、ガストン　一五圓羽田精機株式會社　八〇圓富岡初次郎　五圓國防朝起會代表椎名百太郎　一〇〇圓長澤喜兵衛

神奈川縣

五圓佐藤貞雄

兵庫縣

四〇圓九〇日出紡織株式會社姬路工場自彊婦人會代表小屋田たづ外四〇八名

茨城縣

一〇〇〇圓中村千代松　五圓內浦與助

三重縣

五圓中西富太郎　五圓竹內壽一　一圓芳森政壹　一圓辻屋商店代表山崎俊一　一圓四五軍友會代表森新助　一圓五〇平勇吉　一一圓五〇久居町女子青年團

愛知縣

九圓一五日本郵船株式會社名古屋支店長蘆野正外社員一同　一圓黑田まつ子　一圓小田島新治　一四圓高藏製造所第一工場器具工場有志　一圓一二高藏製造所一工員　一七圓五〇高藏製造所第一工場壓伸工場工員一同　五圓清水正行　五圓西澤千曲　四五圓播井田之助　三五圓三七名古屋陸軍造兵廠技術者養成所興亞奉公日報國中合代表坂部菊松外三〇名　一圓一九瀧川朗　一圓木村喜久治　五圓青木和人　九五圓故長谷川利兵衛父長谷川松五郎　一五圓松井雅三　一圓一九瀧川朗　五圓松尾正一　三圓水越千代松　八圓笠原平治　一圓小田島新治　一圓一二高藏製造所一工員　三圓一八西村正雄　二圓高藏製造所一工員　三圓高藏製造所一工員　一八圓一〇高藏製造所第一工場壓搾工場一同　五圓高藏製造所一職員　五圓夏目太市　一〇圓石井たつ江　二〇圓高藏製造所第一工場器具工場一同　一圓三九東山長治郎　二圓五二遠山孝　一圓六〇長尾正虎　一圓四六東山長治郎　一圓三浦榮七　一圓五〇中川俊一　五圓伊藤艶子　一〇圓横山萬三　一〇圓池田清二　三圓大場貞一　一〇圓多賀正夫　一〇三圓千種製造所高木勝四郎以下班員一同　一五圓故長谷川利兵衛父長谷川松五郎　一圓中澤茂富　二圓大竹虎正　二八圓六三興亞奉公日勤勞報國中合代表坂部掬松　二圓五〇仲大次郎　二圓五〇佐藤鐵夫

靜岡縣

二〇圓國防獻金唱妙團代表渡邊掬司

宮城縣

九四圓八〇水產試驗場氣仙沼分場講習部本科二年生一同代表吉田秀一

山口縣

五〇〇圓貝島慶太郎

福岡縣

一圓二四玉井虎雄

大分縣

一圓內藤忠人　一圓內藤忠人

北海道

一圓吉田幸衛

樺太

五一圓五〇南樺太炭礦株式會社白浦炭礦兩友子會獻金會　一一圓〇一寺島節　一圓有蘭直衛　六圓水上政太郎　一〇圓五〇眞岡町第一六區長東海林新作　六四圓二九北イチ　八圓〇二武部保男　三圓渡邊政五郎　三圓杉澤タカ　一〇圓八二柿崎さと、藤谷よし　三八圓岡邦治　五圓横山喜一郎　五圓翠月チヨ　一八圓五〇眞岡町第一二區長佐々木行雄　五圓水上政太郎　二〇圓七〇眞岡第一青年學校逢坂與四郎外七名　一圓淸水宇太郎、紀伊忠彥　七圓山本フサ　一圓六〇眞岡第一小學校高等科第一學年松組生徒一同　一圓小倉孝　五圓高城季麿　一圓四〇宍戶光雄　二圓一一高城英二郎　一〇圓津里久男　三圓七二桐生靜枝　一〇圓飯塚藤美　一七八圓九五王子製紙株式會社眞岡工場從業員一同代表齊藤孝　二〇圓岩上雲雄　一〇圓米津義一　一〇〇圓眞岡土地建物株式會社專務取締役江端駒吉　五圓高島勇太郎　五圓高島勇太郎　五圓田中慶太郎　一〇圓山崎小三郎　四圓眞岡第三小學校岩森ヨイ、細井健吉、山崎君子　一五圓第一鈴谷丸乘組員一同　五二圓〇五南樺太炭礦株式會社白浦炭礦兩友子會獻金會

臺灣

一、〇〇〇圓本庄次郎

滿洲

二〇圓柳榮樂　二〇圓小此木九三

諸外國

三圓八九日本郵船株式會社甲谷陀支店長河島利助外社員一同

長崎縣

一圓倉田傳

同八月

東京府

一〇〇三四圓矢追貫邦　一八圓六八郵船海運報國會東京分會員一同　一〇〇圓山加齊仲鐵工場　五〇圓齋藤弘吉　五圓國防朝起會代表椎名百太郎　一〇二圓一一航空研究所航空學談話會　一〇〇〇圓株式會社橋本商店

京都府

一圓九八川西村青年團代表岩井辰雄　一圓八〇川西村青年團代表岩井辰雄　五〇圓堀田正男

兵庫縣

三八圓四〇日出紡織株式會社姬路工場自彊婦人會代表小屋田たづ子外三八三名　三七圓七〇日出紡織株式會社姬路工場自彊婦人會代表小屋田たづ子外三七六名　一圓荒木金二

千葉縣

五圓御嶽丸古教會代表岩本勝次郎

茨城縣

五圓御嶽丸古猿島教會代表鈴木民三郎　五圓御嶽丸古分教會代表大橋淸七

三重縣

一圓五〇平勇吉　二圓二五濱島昭和會代表山崎俊一　三圓芳森政壹　三圓濱島辻屋商店代表山崎俊一

愛知縣

一圓七七笹山幸一　一圓二二近藤きぬ　二圓三〇林鈴子　五圓淡路政雄　一圓土田一男　一圓小田島新治　三圓高藏製造所一工員　一〇圓堀田臣一　二圓六三松本喜佐登　一圓一八平手岩雄　二圓積木貫一　七六圓千種製造所青年團　二〇圓淸水辰次　一七圓五〇高藏製造所第一工場壓搾工場工員有志一同　一圓五〇匿名　一圓一〇中川俊一　四圓中村正巳彌　一圓五〇小島濤雄　二圓五〇杉岡彥一　五圓畿見埼淸　五圓朝日圭介　一〇圓淸澤益治　五圓加藤信夫　二〇圓國枝貞市

福井縣

五〇〇圓木村由太郎

福岡縣

一圓二四玉井虎雄

大分縣

一圓內藤忠人

北海道

一圓吉田幸衛

滿洲

二〇圓柳榮樂　一〇圓藤井元　二〇圓小此木九三

諸外國

二九圓七九日本郵船株式會社桑港支店長田爾彌平外社員一同

同九月

東京府

五〇圓阿部豊秋　四〇圓日本郵船株式會社豐橋丸船長內田直作外乘組員一同　三圓九〇同康寧丸船長田中淸藏外乘組員一同　一〇〇圓片山芳郎　五〇〇〇〇圓日淸製粉株式會社取締役會長正田貞一郎　一〇圓上村與三郎　五〇〇〇圓株式會社森友商店　五圓國防朝起會代表椎名百太郎

京都府

一圓八二川西村青年團代表岩井辰雄

大阪府

一〇〇〇〇〇〇圓住友金屬工業株式會社　五〇圓攝津商船株式會社烏海丸一同代表田葉喜一

神奈川縣

三〇圓前野力

兵庫縣

三九圓二〇日出紡織株式會社姬路工場自彊婦人會代表小屋田たづ子外三九一名　一圓荒木金二

長崎縣

一圓倉田傳

三重縣

一圓五〇平勇吉

愛知縣

五圓佐藤美津子　三一圓〇一名古屋陸軍造兵廠技能者養成所興亞奉公日勤勞報國中合代表坂部菊松外二六名　二圓五〇中村幸一　二〇圓井上安太郎父井上貞藏　一圓五〇井桁久一　一圓四六東山長次郎　一圓三三水谷嘉一　一圓小堀吉郎　一圓三浦榮七　一圓大澤つね子　五圓淡路政雄　五圓杉浦次郎　五圓岡田喜一　一圓武田義秋　三圓高藏製造所一工員　三圓高藏製造所一工員　五圓熊倉長松　七圓植村勘次　二圓四〇小池伊右衛門　一四圓六〇小川秀一　五圓藤田文平　五圓千種製造所一工員　七圓吉田忠吉　五圓酒井三郎　七圓六九大野金治

山梨縣

二五三圓四六春日登常小學校々長諸角梅樹

福岡縣

一圓二〇玉井虎雄　一圓五〇松本時雄　五圓曾根町女子青年團代表松中正男　二圓一〇曾根町女子青年團役員代表森一郎

北海道

一圓吉田幸衛

樺太

四三圓二〇南樺太炭礦株式會社白浦炭礦兩友子會獻金會

滿洲

二〇圓柳榮樂　二〇圓小此木九三

諸外國

二〇〇圓ダバオ日本人教育會々長服部龍造

同十月

東京府

五〇〇圓原德輔　三〇〇〇〇圓帝國染料製造株式會社取締役社長原安三郎　一〇〇圓飯田光次　一〇〇圓高木四郎　五圓國防朝起會代表椎名百太郎

京都府

一圓八六川西村青年團代表岩井辰雄

大阪府

一〇〇圓東田富治

神奈川縣

一〇圓佐々木モト　五圓佐藤貞雄

兵庫縣

一圓荒木金二

茨城縣

一〇〇〇圓廣瀨淸治　二〇圓塙よて

栃木縣

二〇圓須黑豊松

三重縣

一圓五〇平勇吉　五圓小堀義太郎　一圓濱島昭和會代表山崎俊一　一圓濱島辻屋商店代表山崎俊一

愛知縣

一圓岩佐正一　一六圓六〇高藏製造所第一工場壓搾工場工員一同　一圓谷口茂一郎　一圓永井淸信　一圓齊藤淸重　一圓織村正　一圓籠原角之助　一圓菱田一美　一圓武田昇　一圓町田富治　一圓大庭猪吉　一圓松木朝次郎　五圓黑田まつ子　一圓小田島新治　一圓前田集太郎　二一圓五〇友山友吉　一圓二三瀧川朗　一圓一八平手岩雄　七圓五〇池田淸一郎　二圓茂木靜治

第4443号　本文

第4443号　本文

第4443号　本文

校尋常科六年二組耐寒會第一班 四圓三三堀口精治 五〇圓平田勝雄 一〇圓根岸巻次 五圓豐田宇太八外四名 二圓二九岩崎和雄外四名 四圓八四埼玉縣立熊谷農學校、埼玉縣立青年學校教員養成所 一〇圓昭和電工株式會社秩父工場有志會

群馬縣

三圓綿貫セもゑ、同福美、同裕子 二五圓田中兼吉 一圓五〇堀込武夫外二名 一〇〇圓茂原文質 一〇〇圓吹上要吉 六七圓五〇平田善七

千葉縣

五圓富永政藏 一五圓蘆野鎰吉 一五圓稻越豐 一〇圓木下寅松 五〇圓粕谷保太郎 二〇圓宮部倉吉 五〇圓富崎小學校職員兒童一同 三圓井指幸男 二二圓鈴木義雄 五圓縣稻荷講中村桑吉外一同 三圓四四中村小學校高等科二年一同 二五圓重田禰 三〇圓安藤あい 五圓長谷川平作 二〇圓熱田半左衞門 一〇圓向後兵吉 二圓大多和テル 六圓高浦善次郎 一圓渡邊幸數 一〇圓渡邊良治 五圓山中仲 二圓五〇石毛正子 五圓中島榮藏 一〇圓山口たけ 四圓五〇稻田アイ

茨城縣

二圓一〇堀米少年團 一五圓久慈町青物市場代表岩間寅吉 五〇圓萩野谷秀 五圓川口林藏 一〇圓櫻井ふよ 六圓〇二佐相伊三郎 五圓念佛講代表飯田治助 七圓六〇深作萬之助 一〇圓五〇行戸第十一常會

栃木縣

一〇圓茂木フジ 四一圓四八鹿沼和洋料理業組合代表稲松金治 一〇圓帝國在鄕軍人會那須村分會湯本第五班代表菊地寅之助 一〇圓喜連川町佛教聯合會代表黑羽照雄 四圓昭和十一年度卒業女子二組同級會代表杉照子 一〇〇圓佐藤シモ

奈良縣

一〇圓吉岡豐

三重縣

一八一一八圓五七國婦柿野町分會外四〇件 二〇圓田中滿春 四〇〇圓坂井彌五郎 一圓五〇平勇吉 三二〇〇圓桑名水產靑果市場 三〇圓伊藤喜之助 一八圓五〇新築町內會一同

愛知縣

一〇圓西尾第一小學校生徒一同 一圓五六岩倉尋常小學校川井通學團女子一同 一五圓愛知縣提灯業組合聯合會代表加藤嘉十郎 一〇〇四圓三一村上製作所產業報國會外二十一件 一〇圓古海直治 七圓五〇小山國婦代表加藤きぬ

靜岡縣

一〇圓野瀨暢次郎 一二圓內務省駿河國道改良事務所從業員一同 八圓一七富士瓦斯紡績株式會社富士工場紡絲科C組親友會々長村上幸三郎 一七圓一六同A組親和會々長居石基 一〇圓高田新作 五〇圓杉山昭三 二圓一二辻小學校五年三組一同 三圓六〇淸水小學校四年ノ四組生徒一同 二五圓朝浪惣一 一五圓第七班國防婦人會保險團代表岡部とく 五圓加茂被服工場工員一同 五圓六軒町、住吉町小學校兒童一同代表澁谷努 五〇錢高葉謙之助 一二圓永倉靜

山梨縣

一〇圓御嶽教敬天講長准教正志田隆道

滋賀縣

一三圓横江新右衞門

岐阜縣

一〇圓押谷忠吉 一五圓一三宮代村青年團第二分團中組親友會 五圓棚橋美水 一〇圓橋本次平 一〇圓鈴木鑑造 二圓長谷部守、山田實雄、田中貢 五圓尾崎三平 一〇圓鍼灸按摩術師會代表水野憲義 五圓宮代村青年團 二圓五〇大村少年赤十字團上野班 五圓五〇八百津尋常高等小學校第十四分團代表吉田保 五圓朝日正美 五圓熊崎六助 一〇圓縮緬博子 一〇圓加藤鐵豐 五圓神田常之助 五圓杉山又衞 二圓三津屋少年團

長野縣

一〇〇圓日發工事熊谷組飛下岩手屋組一同 一〇圓渡邊一男 一〇圓宮本農家組合代表鹽原明吉 五圓安原女子青年團代表田島忠順 二〇〇圓通稲島運送合資會社代表長瀨萬吉 一〇〇圓大石喜江 一五〇圓遠山武次 二〇圓五〇遠山工務所從業員一同代表吉澤覺之助 一五圓柴田健市 四圓六〇西澤ふくい 六圓白井正之 五圓安原春公少女團團員一同 一〇圓文出青年團一同代表山田波男 二圓小林義衞 五圓田村三郎 五圓二八石井タミ 二〇〇圓篠原ひろ 一〇圓柳原村女子青年團 一〇〇圓九四木口淸吉外三六件 一〇〇圓中澤とよの 三圓八九常盤村小學校尋常科二年一同

宮城縣

一〇圓宮井馬治郎 一〇〇圓佐藤龜五郎 三圓四一新古農事實行組合 三〇圓氣仙沼町本町納稅組合 五〇圓櫻井佐兵衞 五圓大谷鑛山班別赤牛班々長紺野美寺外二三名 一〇〇圓阿部德治

福島縣

二二七八圓一〇加古平吉外九二件 二五圓三瓶與治郎 三圓宮澤愛國少年團代表金見倫三 五圓山崎つる 五圓角田利重 一〇七圓六八愛國婦人會須賀川町分會、大日本國防婦人會須賀川町分會、須賀川町靑年團代表岡部テツヱ 九圓六六私立學半塾代表伊藤周吉 一〇〇圓福島蠶妓屋組合代表長谷川兵吉 五〇圓渡邊喜四郎 四六圓七〇仙南鐵道局福島車掌區代表安藤確次 一〇圓渡邊喜代次 二五圓水原村國防婦人會代表佐藤きそ子 一〇圓渡邊嘉重 一圓鈴木武夫 二圓九〇相良トシ子外三名 一〇圓加藤一郎 一圓五〇高田照子

岩手縣

五圓水澤長右衞門 五圓小岩善七 二〇圓細川フヂ

青森縣

五圓東ちゑ 二五圓盛岡郵便局局員一同 五〇圓大湊町國防婦人會員、家庭防火群一同

山形縣

五圓阿部治之介 五圓城山少年團 五〇圓新庄洋品小間物商業組合 三〇圓間澤主婦會 五〇圓西山信用購買販賣利用組合

秋田縣

三〇圓藤田金二 二〇圓藤田電機商會從業員一同

福井縣

一〇圓吉村治郎兵衞 三〇圓木林一雄 一二圓一一牧野新太郎 八圓六〇黑田信一

石川縣

八五四圓七三通善すゞ外十五件 一五圓三四能田吉太郎 五圓楠村米松 三圓前田あや子 一〇圓新庄吉 一三圓五〇古谷かの子 一〇圓野口鐵治

富山縣

一〇圓守山尋常高等小學校報國自治會 一〇圓脇坂ツヤ 一〇圓松井兵太郎 一〇圓岡崎あつ子 二〇圓後藤良藏 五〇圓長谷川芳太郎

島根縣

五〇圓合資會社曾田製絲產業報國會代表 曾田祐三郎 五圓山崎伊太郎 一圓藤原德市

岡山縣

四八二圓三一池上トウ外十九件 一圓五〇安東一久 一〇〇圓赤松藤太郎 一〇圓愛國婦人會旭東分區內東中島町婦人慰問會代表渡邊カノ 一〇圓同上 一八圓一〇木村農家組合代表山本萬治良

廣島縣

一圓五〇高橋秀信 一〇〇圓穴村佐一 一〇圓大西鳴雄 二五圓藤本群三 一〇〇圓宮崎群二 一四五圓桝井健治外十件

山口縣

三〇圓山本汽船株式會社晴山丸乘組員一同 五圓姫野敬助 一〇圓河合シズ 四三八圓二五神理教青年會婦人會宇部支部外三四件 一二圓銃後生活刷新班硝爆系第五班 一〇〇圓中司庄一 一〇圓河村右之助 五〇圓桑原義人 五圓金子ツヤ 一〇圓浦野村婦人會畑咔分會員一同代表藤谷タクヨ 四圓五〇昭和通り小學校兒童代表金子久一 六圓匿名五圓秋本辨治 二〇圓浦野村婦人會大西西之鄕分會代表柳澤ヨシコ

和歌山縣

四〇圓新宮市五親會代表山本豐七

香川縣

一圓西田サダ子 二圓三〇豐島尋常高等小學校六年報國子供會一同

愛媛縣

三圓五五中村女子少年團 二圓馬木日曜學校代表矢野正十 八〇圓今治合同運送株式會社代表重松榮吉 一〇〇圓武內豐次郎

高知縣

一三〇圓佐賀町代表濱田常次郎

福岡縣

一〇圓山口正雄 一圓匿名 一〇〇圓樋口榮子 一〇圓秋本德太郎 一〇圓中島下町女子青年團 四圓皿垣少年團 一五圓梶沼嘉六 一一四〇圓一一世利ノブ子外十三件 二〇圓鶴田淸亮 二五圓北九州勤勞報國團小倉分團一同

大分縣

一圓五二田川三郎 一八圓鹿井日鳳外二八名 一二圓齋藤圓平 二〇圓伊東ミヤ 五圓橋爪安彥 一二圓七五中津市佛教聯合會 五〇圓大分縣立大分商業學校職員生徒一同

佐賀縣

一〇圓市丸キエ

熊本縣

一二一三圓二四向山婦人分會代表 者淺利千代外三十八件 一五圓四〇田中一郎

宮崎縣

延岡鋲工業組合外十件 二〇圓鈴木もか 二圓五〇河嶋アイノ外三名 七〇錢甲斐文藏 一一圓七〇一力亭內蘂妓千蝶外四名 二圓藤本忠一 二圓內山喜太郎 二〇圓沖津町古物營業組合代表淸水康雄 五圓中山富士雄 三四四圓五七井口胖外十件 二六圓興梠隆一

鹿兒島縣

六五圓五七川內市女子青年團代表寺田市正 三圓富田義雄 五圓東加茂 一〇〇圓國婦川水町分會代表川上ノリ 六圓、六圓山下常二 一圓三〇開聞尋常高等小學校中脇 女子健兒團一同代表新村ヒノ 一〇圓高山エン 二〇圓長友文藏 一八圓二六上野チヨ 五圓匿名 一五〇〇圓合資會社河內商店代表河內妙 一圓四二立山マツ 一圓二〇篠原イソ 九〇錢宮內カメマツ 三二圓鹿兒島高等農林學校學生一同代表谷口熊之助 一五〇圓上床哲朗 四圓五〇開聞小學校西元女子健兒團代表七夕シナエ 一圓五〇末吉小學校尋六ロ組一同代表上原勇男 一圓下荒田上健兒團代表赤崎正則 二〇〇圓角木修 二圓五〇越山澄明

關東局

一〇圓大進旅館本館 一〇圓大進旅館別館 一〇圓黑田逸郎 一〇〇圓小泉光次郎 七圓三一匿名

樺太廳

七圓五〇渡邊治躬 一九圓六四宮田みつ 五圓九五經塚石松 四五錢匿名 四〇圓豐原中學校職員生徒一同代表瓜田友衞 五圓石倉興吉 二六圓井上造材部從業員一同代表今三太郎 二〇圓井上造材部從業員一同代表泉谷重兵 七圓九二飯塚久士 二〇圓片岡千里 二〇圓片岡美喜 二〇〇圓堀岡榮一 三〇圓首藤典勝 五圓谷力作

南洋廳

三圓中原八重子 三圓三〇松下こう 九三圓五〇パラオ島及テニアン島在住者有志 二六二圓一〇南洋廳管內在住者有志 五圓小林東 一〇圓三〇南洋興發燐礦課 五圓一五藤永龍子 一〇圓一女性 八六六圓九一 眞營農場全員外百十六件

北海道廳

二〇圓南海華舟 三三五圓九八近鄕同志會員一同代表江畑太郎 六圓五〇長澤暨 五〇圓今井勝二 一〇圓德舜別村字優德有志代表高橋六右衞門 五〇圓株式會社北隣美幌魚菜卸賣市場同業團仲買組合 二五圓國婦白糠分會本岐班一同 一五圓應路神ノ澤炭鑛國防婦人會 八三八圓三〇楢谷信太郎外二三件 五圓木下揚三 二〇〇圓合資會社木村元昭商店 二四圓八〇石川八郎外四二名 七圓五〇七重尋常高等小學校代表小林義郎

臺灣

七九五三圓六〇 井上貞雄外五一件 二〇圓鐘順發 五圓吳鴻淇 一圓昭子 三圓陳氏玉里 二〇圓揚春雨 一五圓山田タノ 五圓七〇澎湖廳小學校學生一同

朝鮮

二〇圓金泉南山町公立尋常小學校兒童一同 二一圓一〇柄本好晴外十八名 七二圓六五江原鑛業所從業員一同代表柄本好晴 一〇圓橫山武次 一八圓五〇道洞小賣商組合 五〇圓殿下面愛國婦人會員一同 五〇圓橋都芳樹 二〇〇圓伊東貞藏 一二〇〇圓大覺宗修驗道朝鮮布教本部信者一同代表古本徹巖 六圓五〇日本高周波城津工場從業員養生所生徒代表高橋喜雄 一〇〇〇圓完州郡地方食糧配給統制組合代表古川賢 一〇〇圓元山中華會々長田炳煥、元山中華新民會會長王寶鏈 一二圓東武羅子 五圓四三朝鮮總力天主教德源教區聯盟員一同 五圓伊藤兵藏 一〇〇圓勤勞報國隊共働青年團 五〇〇圓白石金藏 二五圓岩川政治 一〇圓城野ツギ 三五圓君山公立尋常小學校兒童一同代表堀江選之助 一〇圓利川乘武 一〇圓〇九利川公立尋常高等小學校兒童一同 三圓姬島和子 二〇圓イエス教松泉禮拜堂 一圓延安救嶽 一圓國本承順 二〇圓五〇永井淸司 五圓二〇江景邑飲食店組合 五圓小川金太郎 三五〇圓高橋嘉一郎外十件 二〇〇圓愛婦大和町二、三丁目分會會員一同代表近藤さつよ 一一二圓〇三朝鮮自動車工業株式會社從業員一同代表竹原一三 一〇〇圓胡濟安 一〇圓价川邑長老教會 一〇圓柴田チカ子 五圓高口ハルノ 二八圓三九北鮮酒造株式會社職工一同代表青備亭 一〇〇圓土屋ふで 四圓邊根植 三〇圓全州工業專修學校長羽根地勝衞門 一〇〇圓近藤誠一 三圓松本基源 五〇〇圓康基焗

滿洲國

二〇〇圓山田武次 一〇〇圓大寵彬弘 三〇圓續京子 五圓荒木節子 五圓酒井繁子 五圓酒井カツヨ 五圓前田美代子 五〇圓池田ツナ 一〇〇圓川尻家 一〇〇圓伊吹章玉 一〇〇圓渡邊久滿次

外國

五〇〇圓若松兼吉 三〇〇圓株式會社上海銀行南京支店 三八八圓三三カノガパークバンナイス農業組合外一件 六一八圓一七在ロスアンゼルス領事館管內在留邦人有志 二二五圓松本定三 六二圓八七デラノ櫻友會 一〇五圓七一アリゾナ佛教會 二〇圓宮內純 二九五〇圓三〇在桑港總領事館管內在留邦人有志 五〇圓潘明九、黃伯賢、鮑順、黃秋、鄧國興 六五圓一五アイダホ中央日本人會內兵務者會 五八四圓九四サウスパーク日本人會 五〇圓福武歷之助 一〇〇〇圓サクラ會 六一圓七六コーラブライト日本人會 六四圓八〇アイダホ中央日本人會 山田博外四五名 二七四四圓七一桑港總領事館管內在留邦人一同 六一三圓一一ガーデナ平原愛友會 六四圓四八上町庭園業者組合內報國同志會 一一一圓二一ラナイ佛教婦人會 二一圓三〇坂口鐵三郎 一二五〇圓在苗日本人銃後奉仕會々長河合金吾 一〇〇圓安藤秀香 三五圓坂井福市 二一六〇圓山下榮治外一七〇名代表吉原佐一郎 一〇〇圓植木義人 一八三二圓三四在桑港總領事館管內在留邦人一同 一七二六圓五二布哇在留同胞有志 一五〇〇圓在天津北支青果組合代表淺井三 九〇〇圓サクラ會 七五〇圓愛央日本人農會 一一七〇圓九九在ロスアンゼルス領事館管內在留邦人有志 五〇圓服部尙宏 二一〇圓五一サンタマリヤ合同教會婦人會 二五〇圓新谷彌右衞門 五〇圓村松コト 六四圓四八報國同志會 九一三圓一〇サンタモニカ日本人會

住所不明

二圓匿名 一圓匿名 三圓匿名 一圓匿名 一圓無名 五二圓七五匿名 一〇〇圓匿名 五圓匿名 五圓匿名 一圓匿名 一〇圓五四匿名 三圓匿名 一〇圓匿名 一〇圓匿名 一圓匿名 五圓一少年工 一圓匿名

◎自動車交通事業財團

宮崎縣宮崎郡赤江町大字恒久三千四百二番地宮崎バス株式會社ヨリ同會社所屬既設自動車交通事業財團ニ對シ新ニ自動車及器具機械ヲ追加スヘク財團變更ノ登記申請アリタルニ因リ右動產ニ付權利ヲ有スル者又ハ差押、假差押若クハ假處分ノ債權者ハ本公告掲載ノ日ヨリ三十二日以內ニ其權利ヲ當廳ニ申出ツヘシ

但シ新ニ財團ニ屬スヘキモノ、目錄ハ當廳ニ備付アリ關係者ノ閲覽ニ供ス

昭和十六年十月二十九日 宮崎區裁判所

◎師範學校中學校高等女學校教員免許狀授與

文部省ニ於テ昭和十六年九月中ニ師範學校中學校高等女學校教員免許狀ヲ授與シタル者ノ免許學科目、族籍(華ハ華族ノ略)、氏名左ノ如シ

昭和十六年十月 文部省

教員免許令第三條後段ニ依リ授與シタル者

免許學科目	族籍	氏名
國語	廣島	山科良枝
同	同	藤原クニ
同	同	三上トミコ
同	同	貞廣賀世子
同	山口	脇本初榮
同	廣島	龍口リヨウノ
同	同	伊藤郁子
同	福岡	三芳允子
同	廣島	池田マサエ
同	福岡	片山貞子
同	愛媛	和田靜子
同	廣島	神田チトセ
同	同	中谷節子
同	大分	柴山富士子
同	千葉	榎本みを
家事	廣島	胡子美惠子
同	同	小川暢子
同	大分	佐藤敏子
同	廣島	山內美代
同	靜岡	鈴木すま
同	東京	渡邊京子
同	廣島	中原ヤス子
同	同	佐藤田鶴子
同	同	川本裕子
同	同	島名津子
同	同	中川淳子
同	福岡	入江愛子
同	廣島	川名貞子
同	愛媛	菅紀子
同	山口	大嶋妙子
同	愛媛	二宮慶枝
同	廣島	松山桝子
同	山口	香川文子
同	廣島	中田博子
同	山口	吉木和子
同	廣島	永野可賴
同	福岡	栗川彌生
同	廣島	城ヒサヨ
同	同	淸水靜子
同	同	植木マサエ
同	同	淵尾妙子
同	同	小川倫子
同	山口	木村芳江
同	岡山	倉迫麻代
同	島根	木村シヅ子
同	兵庫	小森英子
同	山口	平原ミツエ
同	和歌山	弓場俊子
裁縫	京都	今西好子
同	愛媛	平井弘美
同	島根	山口秀代
同	廣島	森田美枝
同	同	伊藤節代
同	山口	川合敏子
同	廣島	津田テル
同	同	樋口淸子
同	山口	前田芳子
同	廣島	松原靜江
同	同	桑原太加枝
同	同	惠家國代
同	山口	原田シヅエ
同	香川	岡內愛子
同	同	蒔田淨子
同	廣島	末重智惠子
同	同	佐藤笑美子
同	同	山名政子
同	同	早川キヨ
同	福岡	岩見ヤヱ
同	山口	熊谷八枝子
同	廣島	藤井シズヱ
同	佐賀	宮崎俊子
同	廣島	平木妙子
同	島根	佐々田敦世
同	廣島	福永信江
同	同	富士谷榮
同	大分	後藤俊子
同	廣島	櫻木芳江
同	同	竹內靜枝
同	同	光町貞子
同	島根	角河安子
同	廣島	中原房子
同	鹿兒島	國生トキ
漢文	東京	增田美定
修身、歷史	靜岡	金指微
英語	熊本	池松太郎
劍道	岩手	照井良治郎
國語、漢文	石川	諏訪惣八
商業、簿記	岐阜	高橋保
同	福島	鈴木武久

第4443号 本文

第4443号 本文

科目	府縣	氏名
修身	大阪	大薗 慧龍
同	京都	大原 性齊
同	山口	八木 靜爾
同	福井	龍溪 彰信
同	富山	横西 方愼
同	福井	二之宮 堯俊
同	滋賀	蟲 千秋
同	同	久野 慈劔
同	山口	沢 俊雄
漢文	岩手	松尾 直道
英語	東京	岩堀 堅士
化學	滋賀	杉井 通泰
同	臺灣	郭 大德
同	靜岡	野田 辰男
同	長野	矢島 茂弘
同	靜岡	齋藤 秋良
同	埼玉	岡本 寛
同	同	飛田 登
同	廣島	木村 重男
英語	兵庫	齋藤 平伍
同	愛知	淺井 允之
國語	東京	寺田 春樹
修身、教育	大阪	六人部 不典
英語、簿記	東京	鈴木 篤士
歷史	栃木	樋山 幸夫
同	愛知	井上 豐太
修身	東京	米倉 保良
教育	長野	松澤 源三
同	兵庫	新見 貫次
同	神奈川	和田 重一
同	佐賀	杉野 博
國語	新潟	富樫 邦男
教育、英語	長崎	布井 孝良
英語	北海道	門上 秀徹
化學	群馬	星野 明芳
同	大阪	小松 秀雄
同	同	坂井 弘昌
同	兵庫	高谷 カズヱ
同	熊本	高岡 ひさえ
同	京都	三久保 フサヱ
同	香川	千葉 高子
同	神奈川	鹿島 澄子
同	兵庫	植松 幸枝
同	同	乾 恒子
同	同	宮本 貞子
同	愛媛	川上 治子
同	香川	千葉 登美子
同	鹿兒島	宗 タツ
同	岡山	岩佐 綾子
同	山口	高木 貞子
同	京都	宗田 をし子
同	山口	永井 小枝子
同	同	弘瀬 美代子
同	長崎	金子 久和
同	鹿兒島	丸野 チホ
同	朝鮮	林 薫
同	京都	山下 朝子
同	兵庫	足立 みよ子
同	滋賀	中野 淑
同	京都	佐野 知代子
同	兵庫	多田 玉榮
同	愛媛	高木 澄子
同	靜岡	村松 すみ子
同	京都	平野 ヒサ
同	同	長谷川 富美子
同	廣島	木曾 ミサ子
同	和歌山	近藤 弘子
同	兵庫	小林 絹子
同	同	杉瀬 敬子
同	同	柴垣 久美子
同	岡山	小野 多世利
同	愛媛	上羽 明子
同	京都	永塩 靜子
同	大阪	冨島 節子
同	兵庫	白川 菊子
同	同	兵庫 安子
同	同	廣瀬 信子
同	鹿兒島	永山 京子
同	東京	田中 三津
修身	福島	菅野 信盟
同	東京	岸田 照全
同	同	坂田 良美
同	長野	山野井 貫琇
同	東京	岡田 尋海
同	栃木	小林 貞賢
同	大阪	栗田 魁壽
歷史	栃木	鱒淵 榮雄
同	三重	菅生 戒應
同	東京	梅本 龍玄
同	同	田中 慶典
同	福島	江島 隆教
同	東京	高瀬 裕孝
國語	同	伊東 快寶
同	三重	前田 覺惠
同	兵庫	牛尾 惠隆
同	埼玉	落合 光禎
同	茨城	渡邊 謙器
漢文	福岡	立山 孝純
同	東京	玉置 德玄
國語	京都	荒瀬 藤吉
同	愛媛	今井 智雄
英語	愛知	伊藤 好治
同	同	宇治谷 祐顯
修身	北海道	奥村 正秀
歷史	滋賀	太田 賢
修身	京都	川那邊 義正
歷史	北海道	木村 進
英語	岐阜	駒月 圓海
國語、漢文	愛知	佐田 信雄
歷史	滋賀	武村 務
教育	富山	立島 修
歷史	鳥取	籠 謙澄
同	滋賀	温科 陽
同	岐阜	沼 行淳
國語、漢文	大阪	橋本 道雄
歷史	岐阜	知中 淨園
同	奈良	速水 俊憲
國語	滋賀	藤 孝文
漢文	三重	藤嶽 明
修身、英語	石川	坊城 智映
修身	同	正木 倭香麿
歷史	愛知	松本 義照
教育、歷史	滋賀	八島 隆章
英語	愛知	横井 慧賢
歷史	熊本	酒井 忠昭
同	茨城	武石 直政
同	島根	多々納 三郎
同	東京	寺田 義夫
同	愛媛	三島 安精
同	東京	美濃部 良介
同	愛知	森川 器
同	兵庫	吉井 良信
歷史、英語	廣島	尾子 篤行
歷史	島根	若月 吉信
歷史、英語	新潟	天澤 坦
同	廣島	有木 千之
同	奈良	梅木 武雄
同	山形	大川 麗海
同	茨城	大越 忠夫
同	廣島	大原 宗德
同	東京	大森 多喜夫
同	北海道	大藪 實
同	神奈川	河野 武夫
同	愛知	河合 岑生
同	東京	菊池 武雄
同	東京華	菊亭 實賢
同	埼玉	栗原 博夫
同	千葉	小林 辰夫
同	大阪	坂本 金次郎
同	長野	三溝 秀雄
同	栃木	篠崎 善之助
同	新潟	鈴木 高男
同	東京	谷口 寬
同	島根華	千家 遂彥
同	奈良	中村 春壽
同	福岡	西田 盛種
同	京都	濱本 徹次
同	大分	原 駿
同	長崎	平田 年久
同	福岡	平田 泰生
同	佐賀	古川 哲郎
同	福岡	古野 勳
同	兵庫	三浦 敬直
同	京都	生嶌 寬義
同	靜岡	壬生 忠臣
同	京都	向井 義夫
同	大阪	室原 秀一
同	同	森川 喜太郎
同	兵庫	吉井 良兼
同	群馬	猪谷 桃彥
同	鹿兒島	長田 昌夫
同	靜岡	長田 實
同	熊本	乙益 重隆
同	新潟	滝澤 信治
國語、漢文	秋田	伊藤 清嗣
同	奈良	梅木 春和
同	群馬	江森 三郎
同	山口	曾田 震五
同	岐阜	松尾 克美
同	東京	岡部 泰
同	佐賀	眞子 一郎
同	愛知	伊藤 秀一
同	千葉	鈴木 武彥
國語、漢文、英語	山形	天池 貞士
同	香川	石井 利章
同	愛知	市川 章雄
同	東京	稻田 濟
同	宮城	奧村 仲定
同	山形	川瀨 久夫
同	靜岡	河村 盟
同	山口	木原 立美
同	宮崎	木村 功
同	富山	佐伯 良光
同	秋田	高野 一郎
同	新潟	田村 堅幹
同	東京	寺島 雪雄
同	兵庫	長谷川 武
同	東京	橋本 治
同	山形	原 正一
同	東京	布施 紀郎
同	長野	藤澤 袈裟雄
同	東京	松永 龍樹
同	和歌山	安田 虎雄
同	東京	米澤 八作
同	同	渡邊 孔夫
同	福島	和知 一
同	宮崎	緒方 嘉和
同	奈良	吉田 謙德
同	茨城	大內 幸夫
修身	千葉	千葉 國胤
同	靜岡	長谷川 萬年
同	山形	渡部 悌治
修身、英語	東京	石井 八十治
同	大分	兒玉 幸雄
同	同	住原 正胤
同	靜岡	辻村 銑一
同	福岡	手島 慶直
同	東京	牧田 益男
同	鳥取	米山 博章
同	靜岡	岡田 米雄
英語	同	內山 靖
同	東京	入江 幾雄
國語、漢文	德島	田岡 協
歷史	神奈川	丹羽 幸一
數學	北海道	小畑 耕郎
同	愛知	清水 元治
同	同	種田 行男
同	同	太田 昌明
同	兵庫	伊藤 忠平
化學	東京	奧山 政喜
同	大分	才元 清之
同	長崎	雪澤 龍藏
同	山口	岡田 茂
同	岡山	牧野 剛
同	廣島	渡邊 久夫
同	岐阜	小里 七郎
同	三重	近藤 一男
同	岐阜	荒深 住夫
同	北海道	爲安 鉄男
同	富山	兒玉 寬
同	愛媛	池田 一次
同	東京	鈴木 喬
同	三重	疋田 英雄
同	岡山	後藤 主計
同	東京	布施 憲司
同	新潟	大橋 達
同	德島	久田 明
同	山梨	渡邊 大藏
數學	茨城	菊地 大堯
西洋畫、用器畫	東京	福井 晃一
同	兵庫	太田 清
圖畫	千葉	豐田 敏行
同	鹿兒島	戸高 克巳
同	廣島	高木 巧
染色、機織	香川	八代田 泰陸
英語	朝鮮	尹 明相
同	兵庫	泉田 武
音樂	東京華	岡崎 泰子
農業	大分	相良 克己
體操	滋賀	吉田 弘
同	宮崎	肥田木 利興
英語	東京	北島 メリ
國語	福岡	加治 一太
地理	京都	塚田 忠泰
化學	廣島	岸本 誠
教練	山口	正木 梧一
同	北海道	遠藤 雅雄
同	大阪	濱田 常市
劍道	岐阜	篠田 良
同	福島	白岩 俊雄
同	愛知	近藤 利雄
同	高知	松田 榮馬
柔道	群馬	砂長 孫右衞門

◎海技免狀原簿登錄

（本月二十二日ノ續）

種類	番號	登錄月日	氏名	摘要
沿內運	一六九六〇	五、三	津田 清助	
同	一六九六一	同	小豆島 伊勢松	
同	一六九六二	同	鈴木 平市	
同	一六九六三	同	竹澤 得志郎	
同	一六九六四	同	越田 市伍郎	
同	一六九六五	同	倉本 新吉	
同	一六九六六	同	倉本 勘兵衞	
同	一六九六七	同	岡本 正夫	
同	一六九六八	同 五	尾形 良平	
同	一六九六九	同	岩間 長次郎	
同	一六九七〇	同	濱田 清左衞門	
同	一六九七一	同	倉本 留吉	
同	一六九七二	同	黑澤 勝美	
同	一六九七三	同	黑澤 兼藏	
同	一六九七四	同	黑澤 三藏	
同	一六九七五	同	岡本 清太郎	
同	一六九七六	同	山岸 吉男	
同	一六九七七	同	山本 忠信	
同	一六九七八	同	尾山 喜太郎	
同	一六九七九	同	津幡 平太郎	
同	一六九八〇	同	南 彥太郎	
同	一六九八一	同	濱本 平一郎	
同	一六九八二	同	檜嶋 傳次郎	
同	一六九八三	同	神原 保一	
同	一六九八四	同	川原 璧	
同	一六九八五	同	櫻井 幸三郎	
同	一六九八六	同	岡本 勝藏	
同	一六九八七	同 一三	松本 吉雄	小內運ヨリ進級
同	一六九八八	同	澤口 午三	同
同	一六九八九	同	中澤 慶司	同
同	一六九九〇	同	毛糠 次郎	同
同	一六九九一	同	齋藤 兼藏	同
同	一六九九二	同	淸水 繁藏	同
同	一六九九三	同	澤田 末太郎	同
同	一六九九四	同 一三	本間 熊吉	
同	一六九九五	同 一四	的場 午之助	
同	一六九九六	同	齋藤 甚吉	小內運ヨリ進級
同	一六九九七	同	福岡 市太郎	同
同	一六九九八	同	桶谷 宗次郎	
同	一六九九九	同	福島 仁一郎	
同	一七〇〇〇	同	輪島 政喜	
同	一七〇〇一	同	川島 與三吉	
同	一七〇〇二	同	安藤 豐三郎	
同	一七〇〇三	同	藤卷 留雄	小內運ヨリ進級
同	一七〇〇四	同	三浦 濟平	同
同	一七〇〇五	同	村上 正教	同
同	一七〇〇六	同	清水 清吉	同
同	一七〇〇七	同	三浦 民次郎	
同	一七〇〇八	同	久保 忠儀	
同	一七〇〇九	同 一五	田口 良太郎	
同	一七〇一〇	同	池田 慶太郎	
同	一七〇一一	同	奧田 耕作	
同	一七〇一二	同	松岡 恒喜	
同	一七〇一三	同	西森 藤吉	
同	一七〇一四	同	氏原 澤太郎	
同	一七〇一五	同	濱田 靖夫	
同	一七〇一六	同	松崎 高市	
同	一七〇一七	同	盛田 益行	
同	一七〇一八	同	榮 正夫	
同	一七〇一九	同	山本 慶太郎	
同	一七〇二〇	同	飯田 關義	
同	一七〇二一	同	橋田 國松	
同	一七〇二二	同	常德 寅繁	
同	一七〇二三	同 一六	藤井 一義	
同	一七〇二四	同	江頭 光雄	
同	一七〇二五	同	淺島 吉藏	
同	一七〇二六	同	淺島 萬藏	
同	一七〇二七	同	椛嶋 一男	
同	一七〇二八	同	江口 忠義	
同	一七〇二九	同	吉田 貞雄	
同	一七〇三〇	同	中村 時義	
同	一七〇三一	同	淺島 瀧藏	
同	一七〇三二	同	隈 登	
同	一七〇三三	同	松本 春吉	
同	一七〇三四	同	中原 一郎	
同	一七〇三五	同 一九	磯野 吉藏	
同	一七〇三六	同	小林 藤藏	
同	一七〇三七	同	臼井 文作	
同	一七〇三八	同	小林 義雄	
同	一七〇三九	同	濱道 寅治	
同	一七〇四〇	同	菊地 善七	
同	一七〇四一	同	松本 啓	
同	一七〇四二	同	荒木 久太郎	
同	一七〇四三	同	大村 與市	
同	一七〇四四	同	本前 豐吉	
同	一七〇四五	同	福井 利三郎	
同	一七〇四六	同	橋本 宗吉	
同	一七〇四七	同	池田 鶴藏	
同	一七〇四八	同	眞柄 保三郎	
同	一七〇四九	同	吉野谷 秀藏	
同	一七〇五〇	同	鹿內 小一郎	
同	一七〇五一	同	佐々木 吉藏	
同	一七〇五二	同	黑澤 慶造	
同	一七〇五三	同	新井田 富男	
同	一七〇五四	同	鈴木 茂二	
同	一七〇五五	同 二七	村上 留吉	
同	一七〇五六	同	小野寺 誠喜	
同	一七〇五七	同	小野寺 廣	
同	一七〇五八	同	島山 喜代治	
同	一七〇五九	同	星田 清	
同	一七〇六〇	同	數田 惠喜	
同	一七〇六一	同	小野寺 秀人	
同	一七〇六二	同	小野寺 久八	
同	一七〇六三	同	伊藤 貞吉	
同	一七〇六四	同	鈴木 仁三郎	
同	一七〇六五	同	三上 幸男	
同	一七〇六六	同	鈴木 菊次郎	
同	一七〇六七	同	馬場 正五郎	
同	一七〇六八	同	鈴木 芳郎	
同	一七〇六九	同	千葉 泉	
同	一七〇七〇	同	西城 義雄	
同	一七〇七一	同	三浦 德之進	
同	一七〇七二	同	小松 正一	
同	一七〇七三	同	熊谷 幸治郎	
同	一七〇七四	同	千葉 吉四郎	
同	一七〇七五	同	小松 萬兵ヱ	
同	一七〇七六	同	尾形 庄一郎	
同	一七〇七七	同	小野寺 舘雄	
同	一七〇七八	同	小松 勝三郎	
同	一七〇七九	同	村上 義雄	
同	一七〇八〇	同	千葉 正一	
同	一七〇八一	同	菅野 政一	
同	一七〇八二	同	小松 武藏	
同	一七〇八三	同	村上 稻三郎	
同	一七〇八四	同	村上 友太郎	
同	一七〇八五	同	古川 八百藏	
同	一七〇八六	同	松崎 明志	
同	一七〇八七	同	濱崎 治郎右衞門	
同	一七〇八八	同	日高 延藏	
同	一七〇八九	同	中島 力	
同	一七〇九〇	同	松本 政一	
同	一七〇九一	同	竹川 藤太郎	
同	一七〇九二	同	平川 林	
同	一七〇九三	同 二八	岩永 勝三郎	
同	一七〇九四	同	植野 竹市	
同	一七〇九五	同	濱崎 堅	
同	一七〇九六	同	原 源三郎	
同	一七〇九七	同	尾添 要之助	
同	一七〇九八	同	中津 惣太郎	
同	一七〇九九	同	西谷 敬一	
同	一七一〇〇	同	中本 勇	
同	一七一〇一	同	原田 勉	
同	一七一〇二	同	柳本 森太	
同	一七一〇三	同	中岡 實平	
同	一七一〇四	同	扇 懿	
同	一七一〇五	同	原田 喜久男	
同	一七一〇六	同	川上 仁平	
同	一七一〇七	同	鍵木 榮治	
同	一七一〇八	同	今林 秀雄	
同	一七一〇九	同	大谷 榮一	
同	一七一一〇	同	中野 正元	
同	一七一一一	同 三〇	横田 芳男	
同	一七一一二	同	伏間 佐太郎	
同	一七一一三	同	安達 禮吉	
同	一七一一四	同	阿部 藤太郎	
同	一七一一五	同	若山 粕太郎	
同	一七一一六	同	辻 春吉	
同	一七一一七	同	寅尾 滿一	
同	一七一一八	同	坪谷 良一	
同	一七一一九	同	新保 泰司	
同	一七一二〇	同	齋藤 竹三郎	
同	一七一二一	同	渡邊 常治	
同	一七一二二	同	和田 莞爾	
同	一七一二三	同	大須田 石五郎	
同	一七一二四	同	辻 吉雄	
同	一七一二五	同	西本 幸次郎	
同	一七一二六	同	鈴木 節三	
同	一七一二七	同	中島 定男	
同	一七一二八	同	末廣 石藏	
同	一七一二九	同	酒谷 定司	
同	一七一三〇	同	和田 清	
同	一七一三一	同	松平 光也	
同	一七一三二	同	松川 吉五郎	
同	一七一三三	同	松川 義春	
同	一七一三四	同	吉田 竹次郎	
同	一七一三五	同	伏間 定吉	
同	一七一三六	同	近藤 清太郎	
同	一七一三七	同	古谷 勝藏	
同	一七一三八	同	關口 元八	
同	一七一三九	同	大下 勝	
同	一七一四〇	同	鈴木 勘一	
同	一七一四一	同	山本 亘	
同	一七一四二	同	木村 高一	
同	一七一四三	同	三好 嘉治郎	
同	一七一四四	同	木內 基弘	
同	一七一四五	同	阪田 延亀	
小乙二	三九八〇	同 一	大西 岩五郎	
同	三九八一	同	齋藤 小作	
同	三九八二	同	平野 重市	
同	三九八三	同	三國 敏一	

同	三八八四	同		杉村由藏	
同	三八八五	同		橋本勇藏	
同	三八八六	同		淸水權造	
同	三八八七	同	二	近藤廣吉	
同	三八八八	同		梶春太郎	
同	三八八九	同	一三	松本吉雄	
同	三八九〇	同		澤口午三	
同	三八九一	同		中澤慶司	
同	三八九二	同		毛糠次郎	
同	三八九三	同		齋藤兼藏	
同	三八九四	同		淸水繁藏	
同	三八九五	同		澤田末太郎	
同	三八九六	同		嶋中德藏	
同	三八九七	同		鈴木善一郎	
同	三八九八	同	二七	淸水淸吉	
同	三八九九	同		吉田義光	
小內運	六〇三〇	同	一	日當久仁彌	
同	六〇三一	同		佐々木幸四郎	
同	六〇三二	同		關川芳元	
同	六〇三三	同		尾崎貞助	
同	六〇三四	同		新屋淸次郎	
同	六〇三五	同		田村二一郎	
同	六〇三六	同		横谷與作	
同	六〇三七	同		實達又一	
同	六〇三八	同		吉浦勇松	
同	六〇三九	同	三	土中幸作	
機長	三八七三	同	五	加藤專一	一機ヨリ進級
同	三八七四	同		二河洋一	同
同	三八七五	同		山田僞喜	同
同	三八七六	同	九	砥上衛	同
同	三八七七	同		土屋美保造	同
同	三八七八	同	三〇	谷口規矩治	同
發機長	二七	同	二六	岩崎正司	發一機ヨリ進級
一機	八三三七	同	五	高瀬義登	二機ヨリ進級
同	八三三八	同		中野一	同
同	八三三九	同		神谷松治	同
同	八三四〇	同		堀川勝郎	同
同	八三四一	同		西村正雄	同
同	八三四二	同		岡野義一	同
同	八三四三	同		今元直助	同
同	八三四四	同		白石八郎	同
同	八三四五	同		久保與男	同
同	八三四六	同	九	黒川鐘吉	同
同	八三四七	同		土井武雄	同
同	八三四八	同		濱田虎男	同
同	八三四九	同		大西秋義	同
同	八三五〇	同		副島四郎	同
同	八三五一	同		長尾喜代二	同
同	八三五二	同		植木良三	同
同	八三五三	同		內田松雄	同
同	八三五四	同		久保榮治	同
同	八三五五	同		小林照雄	同
同	八三五六	同		木庭春男	同
同	八三五七	同		望月逸夫	同
同	八三五八	同		平田平三	同
同	八三五九	同		宮原元輔	同
同	八三六〇	同		光法敦視	同
同	八三六一	同		北村高次	同
同	八三六二	同		荒木文雄	同
同	八三六三	同		古賀光次	同
同	八三六四	同		青木良三	同
同	八三六五	同		生田藏	同
同	八三六六	同	一三	岩永赫嘉	同
同	八三六七	同		池上太郎	同
同	八三六八	同		有木進	同
同	八三六九	同		中川正一	同
同	八三七〇	同	一四	惠良完	同
同	八三七一	同	二六	竹增正信	同
同	八三七二	同	三〇	村上彌太郎	同
同	八三七三	同		佐野一二	同
同	八三七四	同		長谷川三郎	同
二機	七三四六	同	二	竹下豊成	
同	七三四七	同	九	高橋杉登	近汽二機ヨリ進級
同	七三四八	同		黒田勘一	汽三機ヨリ進級
同	七三四九	同	二六	杼原宏三	
近汽二	三八一	同	二	德田幸傳	
同	八三二	同		加治彥治	
同	三八三	同	五	松下若松	
同	八三四	同	九	水本哲男	汽三機ヨリ進級
同	三八五	同		宮脇春登	
同	三八六	同		大坪榮吉	汽三機ヨリ進級
同	三八七	同	二〇	山本義男	
同	三八八	同		內藤忠陽	
同	三八九	同		星野忠太郎	
同	三九〇	同		中村克郎	
同	三九一	同		町田宇之市	
同	三九二	同		柴谷傳之悉	
同	三九三	同		川內玄長	
同	三九四	同		岩間昌一	
同	三九五	同		川戸丈市	
同	三九六	同		早川成雄	
同	三九七	同		平川德雄	
同	三九八	同		岸本欽文	
同	三九九	同		泉井重徹	
同	四〇〇	同		手代木稔	
同	四〇一	同		三上雄次郎	
同	四〇二	同		山田一意	
同	四〇三	同		龍馬孝	
同	四〇四	同		岡本千代造	
同	四〇五	同		平竹雄	
同	四〇六	同		門馬幸臣	
同	四〇七	同		堀內幸樋三	
同	四〇八	同		川島次郎	
同	四〇九	同		齋藤與吉	
同	四一〇	同		平江英夫	
同	四一一	同		大久保忠盡	
同	四一二	同		山本三郎	
同	四一三	同		窪田信治	
同	四一四	同		間武雄	
同	四一五	同	三〇	菅原金之助	汽三機ヨリ進級
近發二	三九三	同	五	大田角之助	
同	三九四	同	九	阿濟博	沿發三機ヨリ進級
同	三九五	同		日野金男	發三機ヨリ進級
同	三九六	同		藤田齊	同
同	三九七	同		加藤勇	同
同	三九八	同	二七	泉淺光	
同	三九九	同		萩原愛熊	
同	四〇〇	同		益永正人	
同	四〇一	同		大森三十二	
同	四〇二	同		篠原勇八	
同	四〇三	同		道法貫	
同	四〇四	同		福田彥一	
同	四〇五	同	三〇	小池森義	沿發三機ヨリ進級
同	四〇六	同		岩崎新	發三機ヨリ進級
同	四〇七	同		石井勝平	沿發三機ヨリ進級
同	四〇八	同		龜井米松	發三機ヨリ進級
同	四〇九	同		石川由藏	同
汽三機	七一四	同	五	小西金藏	
同	七一五	同		宮川國松	
同	七一六	同		森山政人	
同	七一七	同		下澤岩男	
同	七一八	同		中田又二	
同	七一九	同		海野高明	
同	七二〇	同		古賀誠	

（未完）

◎所屬未定地編入

町村制第三條ニ依リ左ノ所屬未定地ヲ御調郡大濱村ノ區域ニ編入シ來ル十一月一日ヨリ施行ス

御調郡大濱村字西濱地先
一海面埋立地　千九百七十七坪八合六勺九才

同上ニ依リ左ノ所屬未定地ヲ安藝郡音戶町ノ區域ニ編入シ同日ヨリ施行ス

安藝郡音戶町大字渡ノ子字吉ヶ內地先
一海面埋立地　八十坪九合一勺四才
同郡倉橋島村字小田九、二七四、九、二七六、九、二七六ノ一、乙九、二八五地先
一同　四百三十五坪

昭和十六年十月　廣島縣

◎相續財產管理人選任

東京市向島區寺島町六丁目百四十五番地
申請人　中村銀次郎

右ノ者ヨリ爲シタル相續財產管理人選任ノ申請ハ相當ノ理由アルモノト認メ本籍東京市淺草區橋場三丁目七番地ニ亡島海一雄ノ相續財產管理人トシテ同市同區山谷三丁目九番地島海彌一良ヲ選任ス

昭和十六年十月十日　東京區裁判所　判事　仁井田秀穗

最後ノ住所和歌山市谷町十二番地　戶主亡
久之助妻無職　被相續人　鍵野ツヂ
慶應元年五月二十八日出生（出生地不詳）
昭和十五年五月二十五日和歌山市谷町十二番地ニ於テ死亡

東京市麴町區內幸町一丁目二番地株式會社日本勸業銀行ノ申請ニ因リ和歌山市西紺屋町一丁目十八番地泉愛之助ヲ右相續財產管理人ニ選任ス

昭和十六年十月十日　和歌山區裁判所

本籍滋賀縣野洲郡小津村大字欲賀千五百五十七番地
最後ノ住所滋賀縣栗太郡笠縫村大字下笠二百五番地
身分不詳無職　被相續人　亡　西中ゆの
慶應三年四月十九日生
出生ノ場所　不詳
死亡ノ年月日及場所　昭和十六年六月十五日滋賀縣栗太郡笠縫村大字下笠二百五番地

右當廳昭和十六年（チ）第二四〇號相續財產管理人選任申請事件ニ付利害關係人滋賀縣栗太郡笠縫村大字下笠二百五番地山元七之助ノ申請ニ因リ本日右申請人ヲ前記被相續人ノ相續財產管理人ニ選任シタリ

昭和十六年十月七日　大津區裁判所

◎禁治產宣告

本籍並住所埼玉縣北埼玉郡北河原村大字北河原九十九番地ノロ
吉田桂助
明治二十四年五月三十日生

右ニ對シ同所同番地弟吉田良助ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ昭和十六年十月七日禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ

昭和十六年十月九日　熊谷區裁判所

◎準禁治產宣告

本籍及住所山梨縣南都留郡東桂村夏狩千八百五十一番地
菊地喜久麿
明治四十一年十一月三日生

右ニ對シ母菊地とわノ申立ニ因リ昭和十六年十月十三日準禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ

昭和十六年十月十三日　谷村區裁判所

本籍並住所兵庫縣有馬郡中野村末百五十五番地
向井要
明治三十四年五月十八日生

右之者ニ對シ妻向井まづゑノ申立ニ依リ當區裁判所ハ前記向井要ヲ浪費者ト認メ準禁治產ヲ宣告ス

昭和十六年十月七日　伊丹區裁判所

本籍門司市大字門司四百八十六番地ノ二ノ一
住所同市葛葉四百八十三番地
磯部トヨ
明治十六年三月二十四日生

右同所同番地戶主磯部淸ノ申立ニ因リ當裁判所ハ前記磯部トヨヲ浪費者ト認メ準禁治產ヲ宣告ス

昭和十六年八月十一日　小倉區裁判所

◎公示催告

昭和十六年（ヘ）第二〇八號
東京市世田谷區代田一ノ六五二
申立人　保々隆癸

別紙表示ノ株券ニ付前記申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其ノ所持人ハ昭和十七年五月六日午前十時迄ニ當區裁判所ニ權利ヲ届出テ且株券ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ届出及提出ヲ爲サヽルニ於テハ其ノ無效ヲ宣言スルコトアルヘシ

昭和十六年十月八日　東京區裁判所　判事　土井王明

（別紙）
目錄
一株券ノ種類　五十株券（額面二千五百圓）一通
一株券番號　甲は第二八三號
一拂込金額　一千二百五十圓（一株二十五圓）
一株券發行者　日本鍛工株式會社
一株券發行日　昭和十六年一月二十一日
一株主　東京市世田谷區代田一ノ六五二　保々隆癸

昭和十六年（ヘ）第二一八號
大阪府泉南郡熊取村大字紺屋百四十七番地
申立人　中林正夫
同所同番地　同　中林直茂
同所同番地　同　中林佳子
同所同番地　同　中林正子
右三名親權者　中林正夫
右代理人辯護士　野村于足

別紙表示ノ小切手ニ付前記申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其ノ所持人ハ昭和十七年五月十一日午前十時迄ニ當區裁判所ニ權利ヲ届出テ且小切手ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ届出及提出ヲ爲サヽルニ於テハ其ノ無效ヲ宣言スルコトアルヘシ

昭和十六年十月八日　東京區裁判所　判事　土井王明

（別紙）
目錄
一證書　第二二一一號小切手一枚
一金額　金十万圓
一振出人　サン、ライフ、アッシュランス、コンパニー、オフ、カナダ（加奈陀サン生命保險會社）日本ニ於ケル支店代表者　ロバート、マンロー、ドブソン（R.M.DOBSON）
一支拂人　東京市日本橋區本石町一丁目六番地　株式會社横濱正金銀行東京支店
一受取人　大阪府泉南郡熊取村大字紺屋百四十七番地中林正夫及未成年者中林直茂同中林佳子同中林正子親權者中林正夫又ハ其指圖人
一支拂地　東京市
一振出ノ年月日　昭和十六年四月九日
一最終ノ所持人　大阪府泉南郡熊取村大字紺屋百四十七番地　中林正夫

大阪市北區壺屋町二丁目十七番地　吉水榮太郎事
申立人　吉水榮三

別紙目錄記載ノ株券ニ付申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ右株券ノ所持人ハ昭和十七年五月二十二日午前九時迄ニ當區裁判所ニ其ノ權利ヲ届出且株券ヲ提出スヘシ右期日迄ニ届出及提出ヲ爲サヽルトキハ申立人ノ申立ニ基キ右株券ノ無效ヲ宣言スルコトアルヘシ

昭和十六年十月十三日　横濱區裁判所　判事　大橋正通

（別紙）
目錄
一日本輸出布帛製品株式會社株券五株券　一通
一發行者ノ住所　横濱市中區日本大通三十四番地
一額面　金二百五十圓全額拂込濟
一株券番號　エ乙第二〇三號
一株券名義人　福島英次郎
一讓受人　吉水榮太郎
一取得年月日　昭和十三年十月十日
一讓受年月日　昭和十三年十二月二十六日

臺灣臺北州羅東郡五結庄四結二百番地
申立人　臺灣興業株式會社
右代表者代表取締役　大川鐵雄

別紙目錄記載荷物受取證ニ付其ノ最終所持人タル右申立人ヨリ公示催告ノ申立アリタルニヨリ其ノ所持人ハ昭和十七年五月八日午前九時迄ニ當區裁判所ニ權利ノ届出ヲ爲シ且該荷物受取證ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ權利ノ届出及荷物受取證ノ提出ヲ爲サヽルトキハ右荷物受取證ノ無效タルコトヲ宣言スルコトアルヘシ

昭和十六年十月十日　名古屋區裁判所　判事　世古件逸郎

（別紙）
目錄
一證書ノ種類番號　荷物受取證（受）第一號一通
一積載船舶　第六次三興丸
一積出地及船積港　基隆
一陸揚港及到著地　名古屋
一荷送人　臺灣興業株式會社
一荷受人　四日市倉庫
一積出地拔人　日本通運株式會社基隆支店
一荷姿品名　板メ洋紙
一箇數　八九八箇
一價額　金一〇七、七六〇圓
一重量又ハ容積　二九九噸三
一運賃　現拂濟
一荷物引渡ノ文言　本證ト引換ニ荷受人又ハ本證持參人ニ引渡スヘキコト
一發行年月日　昭和十六年七月二十四日
一發行者　日本郵船株式會社基隆支店長　中村三雄

廣島市播磨屋町三十七番地
申立人　吉井さ乃

證書ノ表示
一廣島電氣株式會社株式十株券　二枚
一商號　廣島電氣株式會社
一資本總額　金一億圓也
一一株金額　金五十圓也
一設立登記　大正十年八月十六日
一增資登記　昭和十二年七月二十四日
一株券額面　金一千圓也（但五百圓券二枚）
一拂込株金額　全額拂込濟
一記號　ハ乙第五六七四三號、ハ乙第五六七四四號
一發行者　廣島電氣株式會社取締役社長　鈴川貫一
一發行日　昭和十三年七月二十六日
一當初株主　株式會社廣島株式取引所取引員組合代表者　米田榮次郎
一最終株主　吉井さ乃
一最終所持人　吉井さ乃

右證書ニ付前記申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニ因リ其ノ所持人ハ昭和十七年五月三十日午前九時迄ニ當裁判所ニ權利ヲ届出且ツ證券ヲ提出スヘシ若右期間迄ニ届出及提出ヲナサヽルトキハ其ノ無效ヲ宣言スルコトアルヘシ

昭和十六年十月七日　廣島區裁判所

昭和十六年雜第二九號
大阪市東區道修町一丁目四番地
申立人　小杉善吉

別紙目錄表示ノ證書ニ付前記申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其ノ所持人ハ昭和十七年五月七日午前十時迄ニ權利ヲ届出テ且ツ證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ届出及提出ヲ爲サヽルニ於テハ其ノ無效ヲ宣言スルコトアルヘシ

昭和十六年十月七日　臺北地方法院單獨部

（別紙）
目錄
一證書ノ種類　荷物受取證　證書番號東第八十號
船積港　神戶　陸揚港臺北　船舶名稱高砂丸
荷印　三共　荷姿品名　梓普通藥劑　箇數四十箇
容積九十六才　價格金一千九百圓也
基隆臺北間汽車貨其他諸掛費向拂　金七圓四十四錢也
拂運賃金十七圓二十八錢也　立替金附隨費用金十五圓九十五錢也
臺灣係　荷送人三共　荷受人三共　荷送拔人大阪商運株式會社
昭和十六年七月三十一日　證書發行日　證書發行者大阪商船株式會社大阪支店長代理井上啓太郎

今治市外波止濱町
申立人　今井佐太郎
臺南市本町一丁目七一番地
右代理人　施宇金

證書ノ表示
一通荷物受取證一通但タオル莚包二個容積三十八才

第4443号　本文

船積港　今治陸揚港臺南
船名　利根川丸
荷送人　今治市外波止濱町　今井佐太郎
荷受人　臺南市本町一丁目七一番地　宇本商店
積荷ノ價格　金八百圓
證券發行者　大阪商船株式會社今治扱店伊豫商運株式會社今治支部事務取締役　齋藤爲助
催告ノ要旨
右證書ノ所持人ハ公示催告期日マテニ權利ヲ當法院ニ屆出テ且其證書ヲ提出スヘシ右證書ノ所持人カ公示催告期日マテニ權利ノ屆出及證書ノ提出ヲ爲サヽルトキハ失權トシテ證書ノ無效宣言ヲ爲スヘシ
公示催告期日　昭和十七年五月六日
昭和十六年十月六日
臺南地方法院單獨部

臺南市錦町一丁目七七番地
申立人　竹中源作
證書ノ表示
一　臺灣肥料株式會社株券十株券　二通
番號　乙第八七九號(一通)
番號　乙第八八〇號(一通)
株主　竹中源作
商號　臺灣肥料株式會社
額面　金五百圓也
發行年月日　大正十三年三月一日
催告要旨
右證書ノ所持人ハ公示催告期日マテニ權利ヲ當法院ニ屆出テ且其ノ證書ヲ提出スヘシ右證書ノ所持人カ公示催告期日マテニ權利ノ屆出及證書ノ提出ヲ爲サヽルトキハ失權トシテ證書ノ無效宣言ヲ爲スヘシ
公示催告期日　昭和十七年五月六日
昭和十六年十月六日
臺南地方法院單獨部

商業組合解散公告
昭和十六年八月八日ノ臨時總會ニ於テ當組合ハ解散ノ決議ヲ爲シタルニ付債權者ニシテ御異議アル向ハ昭和十六年十二月二十七日迄ニ御申出相成度商業組合法ノ規定ニ依リ此段公告候也
追而右期間迄ニ異議ノ申立ヲ爲サヽル向ニ對シテハ其債權ハ清算ヨリ除斥仕ルヘク候
昭和十六年十月二十七日
東京市日本橋區室町二丁目四番地室町三和ビル四階　東京羅紗切賣商業組合
清算人　柴田武治

會社解散公告
當會社ハ昭和十六年十月二十一日臨時社員總會ノ決議ニ於テ解散致候ニ付債權ヲ有セラルヽ向ハ昭和十六年十二月三十一日迄ニ其債權ノ御申出相成度候若シ右期間內ニ其申出無之トキハ清算ヨリ除外可致此段及公告候也
昭和十六年十月二十五日
東京市四谷區新宿二丁目七十六番地
保全工業有限會社
清算人　中山幸市

會社合併公告
昭和十六年十月二十四日開催ノ東武自動車株式會社並ニ伊香保溫泉自動車株式會社ノ各臨時株主總會ニ於テ東武自動車株式會社ハ伊香保溫泉自動車株式會社ヲ合併シ其權利義務ヲ繼承シテ存續シ伊香保溫泉自動車株式會社ハ合併ニ因リ解散スルコトヲ決議致シ候ニ付テハ萬一右合併ニ御異議有之候ハヽ昭和十六年十二月三十一日迄ニ其旨御申出相成度商法ノ規定ニ依リ此段公告候也
昭和十六年十月二十五日
東京市本所區小梅一丁目二番地ノ一
東武自動車株式會社
東京市本所區小梅一丁目二番地ノ一
伊香保溫泉自動車株式會社

當會社ハ昭和十五年九月十一日臨時株主總會ノ決議ニ因リ解散致候ニ付當會社ニ對シ債權ヲ有セラルヽ方ハ昭和十六年十二月三十一日迄ニ其債權ノ御申出相成度右期日迄ニ御申出無之トキハ清算ヨリ除外可致商法ノ規定ニ因リ此段公告候也
昭和十六年十月二十日
大阪市北區堂島上三丁目二十七番地　杉本眞一方
日光纖維產業株式會社
代表清算人　伊藤嘉市郞

債權申出公告
當會社ハ昭和十六年十月八日臨時社員總會ノ決議ニ依リ解散シタルニ付當會社ニ對シ債權ヲ有セラルヽ方ハ昭和十七年一月十日迄ニ其債權ヲ申出相成度若シ右期間內ニ債權御申出無之トキハ清算ヨリ除斥致スヘク候
右商法ノ規定ニ依リ公告候也
昭和十六年十月二十九日
大阪市西區南堀江通一丁目七番地ノ二、三
大阪木材工業有限會社
清算人　澤田宗二郞

會社解散ニ付通知
昭和十五年十月十九日臨時株主總會ノ決議ニ基キ解散ノ決議仕候ニ就テハ右決議ニ對シ異議アル方ハ昭和十六年十二月二十日迄ニ御申出相成度商法ノ規定ニヨリ此段公告候也
昭和十六年十月二十日
大阪市港區西市岡一丁目八番地市岡ビル第十一號室
日本鍛鋼用材株式會社
清算人　西岡國松外五名

減資公告
當會社社員住友官太郞ハ其持分出資全部四百五十口及同社員藤井梅吉ハ其持分出資金全部四百五十口ノ各拂戾ヲ爲シ退社シ同社員相原保藏ハ其持分出資ノ內一百五十口及同社員篠原貞吉ハ其持分出資ノ內五十口ノ各拂戾ヲ爲シタルニ依リ右四名持分合計一千一百口金十一万圓也ヲ減資シタルニ付右ニ對シ異議アル債權者ハ昭和十七年一月十日迄ニ其旨御屆出相成度此段公告候也
昭和十六年十月二十五日
大阪市港區九條中通三丁目二九一
大阪鋲螺釘工業有限會社
取締役社長　相原保藏

債權申出公告(第一回)
當會社ハ昭和十六年十月十八日社員總會ノ決議ニ因リ解散致候ニ付當社ニ債權ヲ有スル向ハ昭和十七年一月十日迄ニ其債權ノ申出相成度萬一右期日迄ニ御申出無之節ハ清算ヨリ除斥セラルヘク商法及有限會社法ノ規定ニ因リ公告候也
昭和十六年十月二十九日
大阪市東成區鶴橋南之町一丁目五千六百五番地
日本牛乳食品王冠工業有限會社
右清算人　小津横兵衛

解散公告
當會社ハ昭和十五年九月七日臨時株主總會ノ決議ニ依リ解散致候條債權ヲ有セラルヽ方ハ本年十二月三十一日迄ニ御申出ナキ時ハ清算ヨリ除斥可致商法ノ規定ニ依リ此段公告候也
昭和十六年十月十六日
大阪市住吉區天王寺町三千二百五十四番地
興亞畜產株式會社
清算人　佐々木長兵衛

會社合併公告
當會社ハ昭和十六年十月十六日開催ノ臨時株主總會ニ於テ日本通運株式會社ニ合併シテ解散シ日本通運株式會社ハ當會社ノ權利義務ヲ承繼シテ存續スヘキ旨決議致候ニ付右ニ對シ御異議有之候債權者ハ昭和十七年一月十五日迄ニ(昭和十六年十月二十四日本紙公告ニ依ル期限ヲ變更ス)其旨御申出相成度商法ノ規定ニ依リ此段公告候也
昭和十六年十月二十三日
横濱市鶴見區鶴見町五五七番地
株式會社清水運送店

會社合併公告
當會社ハ昭和十六年十月十八日開催ノ臨時株主總會ニ於テ日本通運株式會社ニ合併シテ解散シ日本通運株式會社ハ當會社ノ權利義務ヲ承繼シテ存續スヘキ旨決議致候ニ付右ニ對シ御異議有之候債權者ハ昭和十七年一月十五日迄ニ(昭和十六年十月二十四日本紙公告ニ依ル期限ヲ變更ス)其旨御申出相成度商法ノ規定ニ依リ此段公告候也
昭和十六年十月二十三日
横濱市鶴見區鶴見町五六一番地
鶴見合同運送株式會社

當會社ハ昭和十六年十月五日臨時株主總會ノ決議ニ依リ解散シタルニ付債權者ハ本年十二月二十五日迄ニ其債權ヲ申出テラレ度右期日迄ニ申出ヲ爲サヽル時ハ其債權ハ清算ヨリ除外セラルヘク右商法ノ規定ニ依リ公告候也
昭和十六年十月二十九日
奈良縣高市郡今井町
株式會社安田護謨工場
清算人　安田秀夫

株主總會ノ決議ニヨリ昭和十六年九月五日解散シタルニ付債權者ハ本年十二月三十日迄ニ申出相成度期間內ニ申出ナキトキハ清算ヨリ除斥可致候
昭和十六年十月二十五日
大垣市郭町十三番地
日本毛織販賣株式會社
清算人　牧村甚兵衛

昭和十六年八月二十五日當會社株主總會ニ於テ解散ノ決議ヲ爲シ拙者其代表ノ清算人ニ就職仕候ニ付テハ當會社ニ對シ債權ヲ有セラルヽ向ハ昭和十七年一月十日迄ニ其旨申出テラレ度尙右期間內ニ申出ナキトキハ清算ヨリ除斥セラルヘク候條此段催告候也
昭和十六年十月二十五日
長野縣諏訪郡北山村四千二十七番地
株式會社瀧溫泉ホテル
清算人　佐藤次郞

當社ハ昭和十五年五月二十五日解散シタルニ依リ當會社ニ債權ヲ有セラルヽ者ハ昭和十六年十二月六日迄ニ債權額其他ヲ申出テラレタシ右期間內ニ債權ノ申出無之時ハ清算ヨリ除斥ス右公告ス
昭和十六年十月六日
株式會社同和商會
清算人　牧野五兵衛

佛堂ノ寺院所屬ニ付公告
今般群馬縣山田郡福岡村大字狸原千九百六十三番地觀音堂ハ宗教團體法第三十五條ノ規定ニ依リ群馬縣山田郡福岡村大字寺前七百六十八番地天台宗正福寺ニ屬セントス仍テ右寺院又ハ佛堂ニ債權ヲ有スル者ニシテ之ニ異議アル場合ハ本公告掲載ノ日ヨリ一箇月以內ニ申出テラレ度宗教團體法施行令ノ規定ニ依リ此段公告候也
昭和十六年十月二十九日
群馬縣山田郡福岡村大字寺前七百六十八番地
天台宗正福寺住職　小林邦信
群馬縣山田郡福岡村大字狸原千九百六十三番地
觀音堂受持僧侶　小林邦信

佛堂ノ寺院所屬ニ付公告
今般群馬縣山田郡福岡村大字茂木千五百九十六番地地藏堂ハ宗教團體法第三十五條ノ規定ニ依リ群馬縣山田郡福岡村大字寺前七百六十八番地天台宗正福寺ニ屬セントス仍テ右寺院又ハ佛堂ニ債權ヲ有スル者ニシテ之ニ異議アル場合ハ本公告掲載ノ日ヨリ一箇月以內ニ申出テラレ度宗教團體法施行令ノ規定ニ依リ此段公告候也
昭和十六年十月二十九日
群馬縣山田郡福岡村大字寺前七百六十八番地
天台宗正福寺住職　小林邦信
群馬縣山田郡福岡村大字茂木千五百九十六番地
地藏堂受持僧侶　小林邦信

佛堂ノ寺院所屬ニ付公告
三重縣飯南郡大石村大字大石二千三百九十六番地大日堂ハ宗教團體法第三十五條第一項ノ規定ニ依リ三重縣飯南郡大石村大字大石四番地不動院ヘ所屬致度候條異議アル債權者ハ本公告掲載ノ日ヨリ三十一日以內ニ御申出相成度右及公告候也
昭和十六年十月十五日
右佛堂受持僧侶　岡本祐俊

佛堂ノ寺院所屬ニ依リ公告
三重縣河藝郡白子町大字江島愛宕下二二六七ノ二
地藏堂
右佛堂ハ宗教團體法第三十五條ニ依リ三重縣河藝郡白子町大字白子六五九一番地淨土宗悟眞寺ニ所屬セントス依テ本佛堂ニ異議アル場合ハ本公告ノ日ヨリ三十一日以內ニ其旨申出相成度宗教團體法施行令第二十六條ニ依リ右公告ス
昭和十六年十月十日
三重縣河藝郡白子町大字白子
右地藏堂受持僧侶悟眞寺住職　服部高堂

佛堂ノ寺院所屬ニ付公告
宗教團體法第三十五條第一項ノ規定ニ依リ金毘羅善神堂儀京都府舞鶴市天台一番戶天台寺ヘ所屬致度候條異議アル債權者ハ昭和十六年十一月二十五日迄ニ當該佛堂又ハ寺院ヘ御申出相成度右公告候也
昭和十六年十月十七日
京都府舞鶴市天台一番戶
金毘羅善神堂
天台寺

滋賀縣坂田郡醒井村大字醒井九十一番地
地藏堂
右佛堂儀宗教團體法第三十五條第一項ノ規定ニ依リ滋賀縣坂田郡醒井村大字醒井五百二十二番地法善寺ヘ所屬致度候條本佛堂ニ對シ債權ヲ有スル者ニシテ異議アル場合ハ昭和十六年十一月二十五日迄ニ其旨申出相成度此段公告候也
昭和十六年十月十六日
右佛堂受持僧侶　華房義溫
右寺院住職　華房義溫

佛堂ノ寺院所屬ニ付公告
宗教團體法第三十五條第一項ノ規定ニ依リ不動堂儀京都府熊野郡久美谷村字栃谷千五百五十番地常在寺ヘ所屬致シ度候條異議アル債權者ハ昭和十六年十一月三十日迄ニ當該佛堂又ハ寺院ヘ御申出相成度右公告候也
昭和十六年十月十六日
京都府熊野郡久美谷村字栃谷　不動堂
京都府熊野郡久美谷村字栃谷千五百五十番地　常在寺

宗教團體法施行令第二十六條ニ依ル公告
兵庫縣伊丹市池尻字村西十六番地　藥師堂
右藥師堂ハ宗教團體法第三十五條ニヨリ兵庫縣伊丹市字村內東十六番地之一最禪寺ニ所屬セントス依而本佛堂ニ債權ヲ有スル者ニシテ之ニ異議アル場合ハ公告ノ日ヨリ三十一日以內ニ其旨申出相成度宗教團體法施行令第二十六條ニ依リ此段公告候也
昭和十六年九月三十日
兵庫縣伊丹市池尻字村內東十六番地ノ一
右佛堂受持僧侶最禪寺住職　古結杜堂

佛堂ノ寺院所屬ニ付公告
兵庫縣揖保郡揖西村佐江五七四番地
大師堂
右佛堂ハ宗教團體法第三十五條ニ依リ兵庫縣揖保郡揖西村佐江第五百八十番地眞宗本願寺派照圓寺ニ屬スルコトニ相成候ニ付債權ヲ有スル者ニシテ之ニ異議アル場合ハ公告ノ日ヨリ三十一日以內ニ其旨申出相成度宗教團體法施行令第二十六條ニ依リ此段公告候也
昭和十六年十月十五日
兵庫縣揖保郡揖西村佐江
照圓寺住職　笨朶俊嶺

佛堂ノ寺院所屬ニ付公告
今般群馬縣勢多郡粕川村大字女淵字宿一千一百二十六番地藥師堂ハ宗教團體法第三十五條ノ規定ニ依リ群馬縣勢多郡粕川村大字女淵字宿一千一百二十七番地新義眞言宗豐山派千手院ニ屬セントス仍テ右寺院又ハ藥師堂ニ債權ヲ有スル者ニシテ之ニ異議アル場合ハ本公告掲載ノ日ヨリ一箇月以內ニ其旨申出テラレ度宗教團體法施行令ノ規定ニ依リ此段公告候也
昭和十六年十月二十日
群馬縣勢多郡粕川村大字女淵千百二十七番地
新義眞言宗豐山派千手院住職　平澤秀應
群馬縣勢多郡粕川村大字女淵千百二十六番地
藥師堂受持僧侶　平澤秀應

佛堂ノ寺院所屬ニ付異議申述催告
今回觀世音堂、藥師堂、阿彌陀堂ハ常秀院住職ノ同意ヲ得テ同寺ニ屬シ解散スルコトニ相成候ニ付テハ兩者ノ債權者ニシテ右所屬ニ異議アル者ハ本公告掲載ノ日ヨリ三十一日間ニ其旨申述相成度此段公告候也
昭和十六年十月二十九日
千葉縣安房郡吉尾村横尾字上ノ原一二四番地
觀世音堂受持　清水泰田
同縣同郡同村横尾字夏刈七三四番地
藥師堂受持　清水泰田
同縣同郡同村寺門字上ノ臺一一番地
阿彌陀堂受持　清水泰田
同縣同郡同村横尾三六三番地
常秀院住職　清水泰田

佛堂ノ寺院所屬ニ付異議申述催告
今回觀世音堂ハ善能院住職ノ同意ヲ得テ同寺ニ屬シ解散スルコトニ相成候ニ付テハ兩者ノ債權者ニシテ右所屬ニ異議アル者ハ本公告掲載ノ日ヨリ三十一日間ニ其旨申述相成度此段公告候也
昭和十六年十月二十九日
千葉縣安房郡吉尾村大川面字嶺崎七一二番地
觀世音堂受持　君塚義量
同縣同郡同村大川面百七十四番地
善能院住職　君塚義量

佛堂ノ寺院所屬ニ付異議申述催告
今回藥師堂、十王堂ハ圓照院住職ノ同意ヲ得テ同寺ニ屬シ解散スルコトニ相成候ニ付テハ兩者ノ債權者ニシテ右所屬ニ異議アル者ハ本公告掲載ノ日ヨリ三十一日間ニ其旨申述相成度此段公告候也
昭和十六年十月二十九日
千葉縣安房郡吉尾村仲字堂ノ下六五三番地
藥師堂受持　武田義學
同縣同郡同村仲字西臺三二二番地
十王堂受持　武田義學
同縣同郡同村仲一三四番地
圓照院住職　武田義學

佛堂ノ寺院所屬ニ付異議申述催告
今回觀音堂ハ常福院住職ノ同意ヲ得テ同寺ニ屬シ解散スルコトニ相成候ニ付テハ兩者ノ債權者ニシテ右所屬ニ異議アル者ハ本公告掲載ノ日ヨリ三十一日間ニ其旨申述相成度此段公告候也
昭和十六年十月二十九日
千葉縣安房郡大山村古畑八十九番地ノ三
觀音堂受持　玉瀧義秀
同縣同郡同村平塚一五六一番地
常福院住職　長谷川祐元

佛堂ノ寺院所屬ニ付公告
茨城縣結城郡石下町大字本石下三三一三番地
觀音堂
今般右佛堂ハ宗教團體法第三十五條ノ規定ニ依リ茨城縣結城郡石下町大字本石下一八五番地曹洞宗興正寺ニ屬セントス仍テ右佛堂ニ債權ヲ有スル者ニシテ之ニ異議アル場合ハ本公告掲載ノ日ヨリ一箇月以內ニ當該寺院又ハ佛堂ニ其旨申出テラレ度宗教團體法施行令ノ規定ニ依リ此段公告候也
昭和十六年十月二十八日
茨城縣結城郡石下町大字本石下一八五番地
曹洞宗興正寺住職　茂田松岳
茨城縣結城郡石下町大字本石下三三一三番地
觀音堂受持僧侶　茂田松岳

佛堂ノ寺院所屬ニ付公告
神奈川縣津久井郡青根村字上青根二一六〇番地
虛空藏堂
右佛堂ハ宗教團體法第三十五條ノ規定ニ依リ神奈川縣津久井郡青根村字上野田二千六百番地

第4443号　本文

長昌寺ニ屬スルコトニ相成候ニ付テハ異議アル債權者ハ昭和十六年十一月二十九日迄ニ其旨申出相成度宗教團體法施行令ノ規定ニ依リ此段及公告候也

昭和十六年十月二十九日

右佛堂受持僧侶長昌寺住職 正岡氏英

佛堂ノ寺院所屬ニ付公告

埼玉縣北葛飾郡上高野村三千五百七十三番地 藥師堂

右佛堂ハ今般宗教團體法第三十五條ノ規定ニ依リ埼玉縣北葛飾郡上高野村三千五百二十六番地淨土宗神宮寺ニ屬セントス仍テ右佛堂ニ對シ債權ヲ有スル者ニシテ異議アル場合ハ本公告掲載ノ日ヨリ一箇月以內ニ其旨申出テラレ度宗教團體法施行令ノ規定ニ依リ此段公告候也

昭和十六年十月二十九日

右佛堂受持僧侶 本間一道
神宮寺住職 本間一道

佛堂ノ寺院所屬ニ付公告

埼玉縣北足立郡大久保村大字下大久保六二六 釋迦堂
同縣同郡同村同大字八七〇 藥師堂
同縣同郡同村大字神田一五〇 阿彌陀堂
同縣同郡同村大字塚本六六 彌陀堂
同縣同郡同村同大字六七五 藥師堂

右佛堂ハ今般宗教團體法第三十五條ノ規定ニ依リ埼玉縣北足立郡大久保村大字領家三六三番地曹洞宗大泉院ニ屬セントス仍テ右寺院又ハ佛堂ニ對シ債權ヲ有スル者ニシテ異議アル場合ハ本公告掲載ノ日ヨリ一箇月以內ニ其旨申出テラレ度宗教團體法施行令ノ規定ニ依リ此段公告候也

昭和十六年十月二十日

右佛堂受持僧侶 高橋信全
大泉院住職 高橋信全

佛堂ノ寺院所屬ニ付公告

埼玉縣北足立郡大谷村大字西宮下一六五 不動堂

右佛堂ハ今般宗教團體法第三十五條ノ規定ニ依リ埼玉縣北足立郡上尾町大字柏座五七九番地眞言宗日乘院ニ屬セントス仍テ右寺院又ハ佛堂ニ對シ債權ヲ有スル者ニシテ異議アル場合ハ本公告掲載ノ日ヨリ一箇月以內ニ其旨申出テラレ度宗教團體法施行令ノ規定ニ依リ此段公告候也

昭和十六年十月二十日

右佛堂受持僧侶 星野悰隆
日乘院住職 星野悰隆

佛堂ノ寺院所屬ニ付公告

埼玉縣北足立郡上尾町大字上尾村二三三七 大日堂

右佛堂ハ今般宗教團體法第三十五條ノ規定ニ依リ埼玉縣北足立郡上尾町大字上尾村六十八番地眞言宗遍照院ニ屬シ解散セントス仍テ右寺院又ハ佛堂ニ對シ債權ヲ有スル者ニシテ異議アル場合ハ本公告掲載ノ日ヨリ一箇月以內ニ其旨申出テラレ度宗教團體法施行令ノ規定ニ依リ此段公告候也

昭和十六年十月二十日

右佛堂受持僧侶 石川隆惇
遍照院住職 石川隆惇

佛堂ノ寺院所屬ニ付公告

埼玉縣北埼玉郡騎西町大字下崎一七四九番地 阿彌陀堂

右佛堂ハ今般宗教團體法第三十五條ノ規定ニ依リ埼玉縣北埼玉郡騎西町大字下崎千七百五十四番地眞言宗西圓寺ニ屬セントス仍テ右寺院又ハ佛堂ニ對シ債權ヲ有スル者ニシテ異議アル場合ハ本公告掲載ノ日ヨリ一箇月以內ニ其旨申出テラレ度宗教團體法施行令ノ規定ニ依リ此段公告候也

昭和十六年六月二十六日

右佛堂受持僧侶 增田精元
西圓寺住職 增田精元

佛堂ノ寺院所屬ニ付公告

埼玉縣北埼玉郡共和村大字新井二一九七 子之聖權現堂

右佛堂ハ今般宗教團體法第三十五條ノ規定ニ依リ埼玉縣北埼玉郡共和村大字新井二九七番地眞言宗正源寺ニ屬セントス仍テ右寺院又ハ佛堂ニ對シ債權ヲ有スル者ニシテ異議アル場合ハ本公告掲載ノ日ヨリ一箇月以內ニ其旨申出テラレ度宗教團體法施行令ノ規定ニ依リ此段公告候也

昭和十六年十月十五日

右佛堂受持僧侶 增田精元
正源寺住職 增田精元

佛堂ノ寺院所屬ニ付公告

埼玉縣北埼玉郡荒木村大字荒木五二六五 閻魔堂

右佛堂ハ今般宗教團體法第三十五條ノ規定ニ依リ埼玉縣北埼玉郡荒木村大字荒木千六百十四番地曹洞宗天洲寺ニ屬シ解散セントス仍テ右寺院又ハ佛堂ニ對シ債權ヲ有スル者ニシテ之ニ異議アル場合ハ本公告掲載ノ日ヨリ一箇月以內ニ其旨申出テラレ度宗教團體法施行令ノ規定ニ依リ此段公告候也

昭和十六年十月二十一日

右佛堂受持僧侶 中島孝雄
天洲寺住職 中島孝雄

佛堂ノ寺院所屬ニ付公告

埼玉縣北足立郡新田村大字椚戸一五九六番地ノ口 閻魔堂

右佛堂ハ今般宗教團體法第三十五條ノ規定ニ依リ埼玉縣北足立郡新田村大字蓮葉二〇一番地眞言宗觀正院ニ屬セントス依テ右佛堂ニ對シ債權ヲ有スル者ニシテ異議アル場合ハ本公告掲載ノ日ヨリ一箇月以內ニ其旨申出テラレ度宗教團體法施行令ノ規定ニ依リ此段公告候也

昭和十六年十月二十日

右佛堂受持僧侶 杉山隆範
觀正院住職 杉山隆範

寺院ニ屬スルニ付公告

靜岡縣庵原郡袖師村嶺千三百五十六番地 觀音堂

右佛堂ハ宗教團體法第三十五條第一項ノ規定ニ依リ靜岡縣庵原郡袖師村嶺三百五十八番地曹洞宗眞如寺ニ屬スルコトヽ相成候ニ付テハ異議アル債權者ハ本公告掲載ノ日ヨリ三十五日間ニ其旨申出テラレ度宗教團體法施行令ノ規定ニ依リ此段公告候也

昭和十六年十月二十二日

右佛堂受持僧侶眞如寺住職 山內嶺秀

茨城縣新治郡下大津村大字加茂四五二一番地 觀音堂

右佛堂ハ宗教團體法第三十五條ニ依リ茨城縣新治郡下大津村大字加茂眞言宗南圓寺ニ屬セントス依テ本佛堂ニ債權ヲ有スル者ニシテ之ニ異議アル場合ハ昭和十六年十一月二十五日迄ニ其旨申述ヘラレタク此段公告候也

昭和十六年十月二十五日

佛堂受持僧侶南圓寺住職 小林良範

滋賀縣野洲郡兵主村大字須原二百十九番地 藥師堂

右佛堂今般宗教團體法第三十五條ノ規定ニ依リ滋賀縣野洲郡兵主村大字須原二百二十三番地淨土宗西德院ニ所屬セントス依テ右寺院又ハ佛堂ニ債權ヲ有スル者ニシテ異議アル場合ハ昭和十六年十一月二十六日迄ニ當該寺院又ハ佛堂ニ其旨申出テラレタシ

昭和十六年十月二十七日

右佛堂管理者 北條秀法
右寺院住職 北條秀法

佛堂ノ寺院所屬ニ付公告

滋賀縣東淺井郡下草野村大字北ノ郷第二百七十四番ノ二 藥師堂

右佛堂今般宗教團體法第三十五條ノ規定ニ依リ同所大字醍醐寂靜院ニ所屬セントス依テ右寺院又ハ佛堂ニ債權ヲ有スル者ニシテ異議アル場合ハ向フ一箇月以內ニ當該寺院又ハ佛堂ニ其旨申出テラレタシ

昭和十六年十月二十日

右佛堂受持僧侶寂靜院住職 喜田大惠

寺院合併ニ付公告

滋賀縣東淺井郡下草野村大字醍醐 眞言宗玉泉坊
眞言宗岩本坊

右寺院今般宗教團體法實施ニ伴ヒ關係者ノ協議ヲ經岩本坊ヲ玉泉坊ヘ合併スル事ニ相成候ニ付テハ右寺院ノ債權者ニシテ異議アル者ハ向フ一箇月以內ニ其旨當該寺院ヘ申出テラレ度宗教團體法施行令第二十六條ニ依リ此段公告候也

昭和十六年十月二十日

右岩本坊及玉泉坊兼住職 喜田大惠

佛堂ノ寺院所屬ニ付公告

德島縣美馬郡八千代村字坂根五〇五番地 觀音堂
同縣同郡同村字同一七四番地 大師堂
同縣同郡同村字下喜來一九九番地 觀音堂
同縣同郡同村字上喜來一四三番地 大師堂
同縣同郡同村字小谷五七番地 藥師堂
同縣同郡同村葛城二二一番地 地藏堂
同縣同郡同村字同一三〇番地 藥師堂
同縣同郡同村字日開野二七〇番地 地藏堂
同縣同郡同村字中熊五四番地 觀音堂
同縣同郡同村字日谷尾一〇五番地ノ二 大師堂
同縣同郡同村字紙屋二一一番地 岡見堂
同縣同郡同村字長野二一二番地 地藏堂
同縣同郡同村字青野一九四番地 大師堂
同縣同郡半田町字下竹三〇番地 毘沙門堂
同縣同郡同町字高淸一一二三番地 觀音堂
同縣同郡同町字同一三八五番地 阿彌陀堂
同縣同郡同町字同三七五番地 觀音堂

今般右佛堂ヲ德島縣美馬郡八千代村字上喜來五七番地多聞寺ヘ所屬セシムルコトヽ爲リタルニ付債權者ニシテ異議アラハ本催告ノ日ヨリ一箇

月以內ニ申出テラレ度宗教團體法施行令第二十六條ニ依リ右公告ス

昭和十六年十月二十九日

右佛堂受持僧侶 白川密乘

佛堂ノ寺院所屬ニ付公告

德島縣美馬郡半田町字天皇一六二番地 槪庵
同縣同郡同町字松生一七四番地ノ一 赤目庵
同縣同郡同町字西久保一一七番地 大師堂
同縣同郡同町字同二四三番地 大師堂
同縣同郡同町字同四八一番地 地藏堂
同縣同郡同町字日浦一三五五番地 觀音堂
同縣同郡同町字蔭名五一七番地 觀音堂
同縣同郡同町字同一一八〇番地 山崎大師堂
同縣同郡同町字白石三一八番地 庚申堂
同縣同郡同町字同五六二番地 觀音堂
同縣同郡同町字東久保一五八番地 大師堂
同縣同郡同町字同四三八番地ノ二 大師庵
同縣同郡同町字同八〇一番地 大師堂
同縣美馬郡八千代村字猿飼一二九番地 大日堂
同縣同郡同村字中熊三四三番地 地藏堂
同縣同郡同村字紙屋一四一番地 觀音堂
同縣同郡同村字佐古戶一三番地 藥師堂
同縣同郡同村字上蓮一一九番地 觀音堂
同縣同郡同村字同一七八番地 藥師堂
同縣同郡同村字同二二八番地 地藏堂
同縣同郡同村字下尾尻三七二番地 地藏堂
同縣同郡重淸村字中島三七〇番地 中島庵

今般右佛堂ヲ德島縣美馬郡半田町字東久保八八四番地神宮寺ニ所屬セシムルコトヽ爲リタルニ付債權者ニシテ異議アラハ本催告ノ日ヨリ一箇月以內ニ申出テラレ度宗教團體法施行令第二十六條ニ依リ右公告ス

昭和十六年十月二十九日

右佛堂受持僧侶 佐伯道隆

◉失踪ニ關スル屆出ノ催告

本籍東京市神田區錦町三丁目二十一番地一
最後ノ住所同市小石川區戶崎町六番地
不在者 近松淸樹
明治二十八年九月八日生

右不在者ニ對シ利害關係人近松よをヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十七年四月二十二日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ

昭和十六年十月十三日 東京區裁判所
判事 仁井田秀穗

本籍東京市麻布區綱代町十七番地
最後ノ住所不詳
不在者 築紫菊次郎
明治二十一年一月一日生

右不在者ニ對シ利害關係人築紫克由ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十七年四月二十六日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ

昭和十六年十月十三日 東京區裁判所

本籍名古屋市熱田區內田町十三番地
最後ノ住所碧海郡知立町大字上重原百二十番戶
不在者 野々山きん
明治十年二月四日生

右不在者ニ對シ利害關係人野々山巖ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十七年五月一日午前九時迄ニ當裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ

昭和十六年十月八日 岡崎區裁判所

本籍名古屋市熱田區內田町十三番地
最後ノ住所碧海郡知立町大字上重原百二十番戶
不在者 野々山きり
明治七年十一月二十二日生

右不在者ニ對シ利害關係人野々山巖ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十七年五月一日午前九時迄ニ當裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ

昭和十六年十月八日 岡崎區裁判所

本籍並最後ノ住所愛知縣知多郡大野町七番戶
不在者 小島万藏
明治十九年一月十三日生

右不在者ニ對シ利害關係人小島滿吉ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十七年五月十四日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ

昭和十六年十月十三日 半田區裁判所

本籍並最後ノ住所福井市花月上町八十四番地ノ一
不在者 宮下庄太郎
慶應三年九月十日生

右不在者ニ對シ利害關係人宮下末次郎ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十七年五月十二日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ

昭和十六年十月十三日 福井區裁判所

本籍並最後ノ住所廣島縣深安郡道上村字道上二千三百一番地
不在者 和田藤平
明治十年三月九日生

右不在者ニ對シ利害關係人和田キクヨヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十七年五月十二日午前九時迄ニ當裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ

昭和十六年十月九日 福山區裁判所

本籍及最後ノ住所岡山縣淺口郡玉島町大字柏島九百四十三番地
不在者 宗田小三郎
明治三十四年二月二十日生

右不在者ニ對シ利害關係人宗田京一郎ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十七年五月八日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ

昭和十六年十月七日 玉島區裁判所

本籍並最後ノ住所長崎縣北松浦郡新御廚町百五十一番戶
不在者 出口恒一
明治三十一年九月十八日生

右不在者ニ對シ利害關係人出口サトヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十七年五月十九日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ

昭和十六年十月六日 平戶區裁判所

本籍並最後ノ住所青森縣下北郡川內町大字宿野部字宿野部十一番地
不在者 笹原平治
明治四十四年十一月十一日生

右不在者ニ對シ利害關係人笹原重一ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十七年五月二十日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ

昭和十六年十月六日 青森區裁判所
判事 加藤謙二

本籍並最後ノ住所青森縣下北郡川內町大字宿野部字宿野部七十二番地
不在者 笹井豐吉
明治四十一年七月二十七日生

右不在者ニ對シ利害關係人笹井勝三郎ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十七年五月二十日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ

昭和十六年十月六日 青森區裁判所
判事 加藤謙二

本籍並最後ノ住所岩手縣下閉伊郡大澤村第十地割五十三番地
不在者 大川鐵之助
明治三十二年十二月七日生

右不在者ニ對シ利害關係人大川サイヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十七年五月十五日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ

昭和十六年十月九日 宮古區裁判所
判事 江波戶文夫

◉失踪宣告

本籍京都市中京區西ノ京星池町四十二番地
最後ノ住所大津市別所六十六番屋敷
不在者 橫井熊吉
嘉永五年三月晦日生

右ニ對シ利害關係人橫井友治郎ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ昭和十六年十月十三日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

昭和十六年十月十三日 大津區裁判所

本籍並最後ノ住所兵庫縣加東郡加茂村穗積四百三十六番地
不在者 神戶鹿藏
明治二年七月六日生

右ニ對シ利害關係人姪神戶よしゑノ申立ニ因リ當裁判所ハ昭和十六年十月十日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

昭和十六年十月十日 社區裁判所

第4443号 本文

本籍及最後ノ住所和歌山縣西牟婁郡上秋津村千三百五番地
不在者　森山太一郎
明治六年十月十五日生
右ニ對シ同縣同郡同村同番地森山貞市ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ昭和十六年十月十日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和十六年十月十日　田邊區裁判所

本籍並最後ノ住所金澤市備中町六十番地
不在者　井村梅治郎
明治元年二月十七日生
右ニ對シ長男井村正丈ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ昭和十六年十月十日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和十六年十月十日　金澤區裁判所

本籍並最後ノ住所福井縣南條郡武生町大山三十四番地
不在者　淺井捷二
明治三十七年十一月一日生
右不在者ニ對シ福井縣南條郡武生町大山三十四番地淺井權兵衞ノ申立ニ因リ當裁判所ハ昭和十六年十月十四日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和十六年十月十四日　武生區裁判所

本籍並最後ノ住所愛媛縣越智郡伯方町大字木浦甲千六百二十七番地
不在者　白石熊一
明治四十年一月十二日生
同　白石カヅミ
大正三年五月九日生
右ニ對シ父白石卯之助ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ昭和十六年十月十日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和十六年十月十日　今治區裁判所

本籍並最後ノ住所山口縣吉敷郡秋穗町大字秋穗東本郷第百五十番地第一
不在者　若村彌助
明治二十五年三月一日生
右ニ對シ前同所若村トキノ申立ニ因リ當區裁判所ハ昭和十六年十月十日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和十六年十月十日　山口區裁判所

本籍神戸市葺合區北本町通六丁目八番地
最後ノ住所長崎市旭町四丁目二十九番地
不在者　杉山藤吉
明治二十年二月六日生
右不在者ニ對シ杉山ウキノ申立ニヨリ當裁判所ハ昭和十六年十月六日失踪宣告ヲ爲シタリ
昭和十六年十月六日　長崎區裁判所

本籍並ニ最後ノ住所長崎市大字土井首千六百二十四番地
不在者　吉井重綱
明治二十五年二月二十五日生
右不在者ニ對シ吉井サキノ申立ニヨリ當裁判所ハ昭和十六年十月六日失踪宣告ヲ爲シタリ
昭和十六年十月六日　長崎區裁判所

本籍並最後ノ住所長崎縣北松浦郡神浦村小濱郷九七二番地
不在者　籏千藏
明治二十五年八月十四日生
右者ニ對シ妻籏マツノ申立ニ因リ當裁判所ハ昭和十六年十月七日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和十六年十月七日　佐世保區裁判所

本籍並最後ノ住所長崎縣北松浦郡小値賀町笛吹郷一五五〇番地
不在者　中村兵次郎
明治三十七年二月二十二日生
右者ニ對シ弟中村万作ノ申立ニ因リ當裁判所ハ昭和十六年十月七日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和十六年十月七日　佐世保區裁判所

本籍及最後ノ住所福岡縣鞍手郡劍村大字小牧三〇二番地　戸主大三郎弟無職
不在者　石松武雄
大正四年一月七日生
右ニ對シ利害關係人其兄石松火三郎ノ申立ニ因リ昭和十六年十月八日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和十六年十月八日　直方區裁判所

本籍及最後ノ住所鹿兒島縣出水郡阿久根町波留四百一番戸
不在者　倉津吉太郎
萬延元年三月三日生
右ニ對シ不在者ノ妻倉津布久ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ昭和十六年十月十三日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和十六年十月十三日　川内區裁判所

◉除權判決

昭和十五年(ヘ)第三五七號
東京市杉並區下高井戸四丁目九百四十七番地
申立人　田中俊位
別紙目錄表示ノ株券ニ付申立人ノ申立ニヨリ公示催告ヲ爲シタル處昭和十六年九月二十四日午前十時ノ期日迄ニ權利ヲ屆出テ且右株券ヲ提出スルモノナキヲ以テ申立人ノ申立ニ基キ前記株券ノ無效ヲ宣言ス
昭和十六年九月二十四日
東京區裁判所
判事　小倉明
(別紙)
目錄
森永製菓株式會社一株券十枚、株券金額各金五十圓、最終株主昭和八年二月十日自甲ろ第四〇七五號至甲ろ第四〇七九號田中俊位、同自甲ろ第四四六七號至甲ろ第四四六九號高野正治郎、同同第六五二三號日下部富藏、同同第六五二四號同
同會社十株券三枚、株券金額各五百圓、最終株主昭和八年二月二十日乙ろ第一九四六號田中俊位、同同第一九四七號同、昭和十三年三月十日乙は第三二三號(新)同

昭和十六年(ヘ)第四〇號
東京市芝區新橋三丁目八番地
申立人　都運送株式會社
右法律上代理人取締役　福島良三
別紙目錄表示ノ船荷證券ニ付申立人ノ申立ニヨリ公示催告ヲ爲シタル處昭和十六年十月十一日午前九時三十分ノ期日迄ニ權利ヲ屆出テ且右證券ヲ提出スルモノナキヲ以テ申立人ノ申立ニ基キ前記證券ノ無效ヲ宣言ス
昭和十六年十月十一日
東京區裁判所
判事　加藤令造
(別紙)
目錄
一船荷證券　一通
船名　第二東洋丸
證券番號　第三〇一號
發行年月日　昭和十六年二月十七日
發行者　大阪商船株式會社
荷送主　東京市京橋區寶町二丁目七番地　東京冷凍機商會
荷渡主　臺南安平　南日本化學工業株式會社安平工場
記載價格　金三百圓也
所有者　都運送株式會社

大阪市西區立賣堀北通六丁目一番地
申立人　株式會社大島商店
別紙目錄記載ノ證券ニ付當區裁判所ハ公示催告ヲ爲シタルトコロ昭和十六年十月九日午前九時ノ期日迄ニ權利ノ屆出ヲ爲シ且證券ノ提出ヲ爲ス者ナキヲ以テ申立人ノ申立ニ基キ昭和十六年十月九日右證券ノ無效ヲ宣言シタリ
昭和十六年十月十四日
大阪區裁判所
(別紙)
證書ノ重要ナル趣旨
一證券種類　荷物受取證
一發行日　昭和十五年十月四日
一證券番號　第一〇二號
一積入港　仁川港
一陸揚港　大阪
一船名　神代丸
一荷送人　梅林組本店
一荷受人　梅林組大阪支店
一輸入地取扱店　合名會社尼崎汽船部
一荷印　No
一荷委品名　丸鐵
一箇數　四十七本
一向拂運賃　金八十六圓七十三錢
一證券發行名　合名會社尼崎汽船部代理店高杉商店回漕部

申立人　竹内啓太郎
別紙表示ノ株券ニ付申立人ノ申立ニヨリ公示催告ヲ爲シタル處昭和十六年十月十日午前十時ノ期日迄ニ權利ヲ屆出且株券ヲ提出スルモノナキヲ以テ申立人ノ申立ニ基キ前記株券ノ無效ヲ宣言ス
昭和十六年十月十日
能代區裁判所
(別紙)
目錄
一株券種類及數量　能代水產株式會社五株券一枚
一株券番號　第一六七號
一額面　金一百圓
一株式名義人　秋田縣能代市大町三十三番地　竹内佐吉
一株券發行者　秋田縣能代市萬町九十九番地　能代水產株式會社
一株券發行年月日　昭和五年七月二十五日
一拂込金額　全額拂込濟

臺北市大正町二丁目十三番地ノ三
申立人　芝原仟三郎
別紙目錄記載ノ株券ニ付申立人ノ申立ニヨリ公示催告ヲ爲シタル處昭和十六年五月十五日午前九時ノ期日迄ニ權利ヲ屆出テ且株券ヲ提出スル者ナキヲ以テ申立人ノ申立ニ基キ前記株券ノ無效ナルコトヲ宣言ス
昭和十六年十月四日
臺北地方法院花蓮港支部單獨部
(別紙)
目錄
一東邦金屬製錬株式會社株券　一通
種類　五十株券
番號　乙第一二三三號
額面　金二千五百圓也
一株ノ金額　金五十圓也
一株ノ佛込金額　金五十圓也(但シ第二回拂込金額金二十五圓ハ未記入)
發行者　東邦金屬製錬株式會社
發行日　昭和十四年十一月十三日
最終株主　芝原仟三郎

彰化市大埔三百三十番地
申立人　林振窓
別紙目錄表示ノ證券ニ付申立人ノ申立ニヨリ公示催告ヲ爲シタル處昭和十六年八月五日午前九時ノ期日迄ニ權利ヲ屆出テ且右證券ヲ提出スルモノナキヲ以テ申立人ノ申立ニ基キ前記證券ノ無效ヲ宣言ス
昭和十六年九月二十四日
臺中地方法院單獨部
(別紙)
目錄
證券ノ表示
(一)荷物受取證　一通
證券番號　受第四〇一番
荷物內容　品名セルロイド、箇數一箇、容積十八才
荷送人　和田齊商店
荷受人　大振セルロイド工業所
積出地　大阪
到著地　臺中
船名　富士丸
發行者　日本郵船株式會社大阪支店長　河原愼男
(二)荷物受取證　一通
證券番號　受第二一〇番
荷物內容　品名セルロイド、箇數一箇、容積十八才
船名　大和丸
荷送人荷受人積出地到著地發行者何レモ同前
(三)荷物受取證　一通
證券番號　受第四〇六號
荷物內容　品名セルロイド、箇數一箇、容積十八才
船名　富士丸
荷受人荷送人積出地到著地發行者何レモ同前
(四)荷物受取證　一通
證券番號　第九號
荷物內容　品名セルロイド、箇數一箇、容積九才價格四百八十圓
荷送人　和田齋次商店
荷受人　大振セルロイド工業所
船積港　神戸
陸揚地　臺中
船名　高千穗丸
發行者　大阪商船株式會社大阪支店長　石垣廉

臺中市楠町一丁目四十二番地
申立人　陳慶川
別紙目錄表示ノ證券ニ付申立人ノ申立ニヨリ公示催告ヲ爲シタル處昭和十六年十月一日午前九時ノ期日迄ニ權利ヲ屆出テ且右證券ヲ提出スルモノナキヲ以テ申立人ノ申立ニ基キ前記證券ノ無效ヲ宣言ス
昭和十六年十月一日
臺中地方法院單獨部
(別紙)
目錄
一證券ノ表示
辰馬汽船株式會社荷物受取證　一通
船舶名　第三十二次汽船辰鳳丸
種類　塗料
箇數　五箇
價格　金二百九十圓也
船積地　大阪
荷送人　三榮化學工業所
荷受人　美華堂
陸揚地　臺中
荷受扱人　丸一組
向拂運賃　金二圓五十九錢也
立替金及附帶費用　金二圓九錢也
證書發行日　昭和十五年十月四日
證書發行者　辰馬汽船株式會社阪神代理店辰和海運株式會社專務取締役　淸水潤

◉復權許可

本籍大阪市東區博勞町三丁目一番地
住所同市東成區大今里町六百九十七番地
破產者　杉山平兵衞
右者ノ申立ニ係ル昭和十六年(サ)第四六九號復權申立事件ニ付審査スルニ破產者カ各破產債權者ニ對スル債務全部ノ免責ヲ得タルコトハ復權申立書添付ノ書面ニ依リ之ヲ認メ得ヘク且本件ニ關スル異議申立期間內ニ異議ノ申立ナキヲ以テ當裁判所ハ決定スルコト左ノ如シ
主文
破產者杉山平兵衞ノ復權ハ之ヲ許可ス
昭和十六年十月十四日
大阪區裁判所

◉破產事件ノ配當ニ付公告

第四回配當公告
破產者　帝國共立無盡株式會社
右ノ者ニ對スル京都區裁判所昭和九年(フ)第一四〇號破產事件ニ付配當ニ關シ左ノ通リ公告ス
一配當ニ加フヘキ債權ノ總額　金六十八万五千八百六十六圓二十四錢
一配當スルコトヲ得ヘキ金額　金五万五千七十五圓六十九錢
昭和十六年十月二十日
右破產管財人　玉置由次郎

◉日本銀行週報

◉兌換銀行券發行高每週平均高報告(自昭和十六年十月十九日至昭和十六年十月二十五日)

發行兌換銀行券　四、四〇七、一七二、九〇六・〇〇〇円

◉營業每週報告(昭和十六年十月二十五日)

負債ノ部	円
發行兌換銀行券	四、五〇一、三三三、六二四・五〇〇
政府預金	
政府當座預金	二一八、三九四、〇五一・六四四
小額紙幣引換準備預金	四〇三、〇七六、五八一・二〇〇
其他	三三七、九四八、七二七・四九〇
計	九五九、四一九、三六〇・三三四
一般預金	三三六、九八七、三〇七・三〇〇
資本金及積立金	一八六、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
其他	二九二、九九六、八七〇・四七三
總計	六、二七六、七二七、一六二・六〇七

資產ノ部	
政府貸上金	一、八一四、九五四・二五〇
一般貸出金	四九三、二六七、二九四・九五〇
外國爲替貸付金	二八、九四六、四九五・五一〇
現金地金及外國勘定	五七四、一二三、四四〇・四一六
外國爲替基金	三〇〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
公債	四、三三二、九九一、七八二・九四〇
代理店勘定	三二六、九五〇、八八五・五七〇
拂込未濟資本金	一五、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
其他	二〇三、六三三、三〇八・九七一
總計	六、二七六、七二七、一六二・六〇七

昭和十六年十月二十八日　日本銀行

◉荷受人及荷送人不明荷物

左記荷物心當リノ向ハ當省ニ申出ツヘシ本公告後六月以內ニ其權利者ノ申出ナキ時ハ鐵道省其所有權ヲ取得ス
昭和十六年十月　鐵道省
備考　荷物表示上ノ數字ハ捜索番號其下ノ數字等ハ到著又ハ發見ノ月日驛名等　△ハ到著　×ハ到著年月日事情等不明、後發見ノモノ　※ハ一時預品ノ受取方申出ナキモノ

一八二九七梓綿靴一〇、二釜山營業所×　一八二九八柳行李入昆布等一〇、三同上　一八二九九提行李入蚊帳等一〇、四同上　一八三〇〇トランク入羽織等一〇、五吳×　一八三〇一箱入松茸一〇、七飯塚△　一八三〇二箱入糊九、二七熊本×　一八三〇三籠入松茸一〇、三吉松×　一八三〇四籠入松茸一〇、八松本△　一八三〇五莚包九、二五黑石△　一八三〇六樽入漬物一〇、一九函館×　一八三一一紙包靴九、二一有樂町※　一八三一二紙包靴等七、二八市川×　一八三一三バッグ入シャツ等九、七高田馬場※　一八三一四バスケット入硯等九、四同上　一八三一五シャツ等九、一三有樂町※　一八三一六莚包遮光紙九、二※二名古屋△　一八三一七布包布團九、二三名古屋　一八三一八紙包下駄同上　一八三一九空箱九、二一京都※　一八三二〇紙包フイルム九、九鶴橋×　一八三二一同上　一八三二二風呂敷包ズボン等九、一一京都※　一八三二三箱入鋸等九、二德島△　一八三二四風呂敷包シャツ等九、一七八幡※　一八三二五行李入下駄等九、二三安藝阿賀※　一八三二六木箱九、二三福山△　一八三二七籠入松茸一〇、四宮崎△　一八三二八籠入松茸一〇、五熊本△　一八三二九紙包活字九、九熊本×　一八三三〇風呂敷包蜆一〇、六熊本△　一八三三一滑車九、八延岡×　一八三三四箱入貝一〇、一〇東京×　一八三三五箱入栗同上　一八三三六箱入林檎同上　一八三三七箱入饂飩同上　一八三三八箱入レンズ一〇、九同上　一八三四〇箱入菓子一〇、九新橋×　一八三四一箱入鰯等一〇、五新宿×　一八三四二箱入松茸一〇、二〇同上　一八三四三箱入栗等一〇、一〇板橋×　一八三四四同上　一八三四五菰包鮭一〇、七東京×　一八三四六菰包甘藷等一〇、五惠比壽△　一八三四七籠入柿等一〇、一澁谷×　一八三四八籠入松茸一〇、八東京×　一八三四九籠入松茸一〇、二〇同上　一八三五〇同上　一八三五一籠入松茸一〇、八同上　一八三五二同上　一八三五三同上　一八三五四籠入柿等一〇、六新橋×　一八三五五籠入松茸一〇、八同上　一八三五六籠入松茸一〇、九同上　一八三五七籠入柚子一〇、六品川×　一八三五八籠入松茸一〇、一〇蒲田×　一八三五九同上　一八三六〇籠入松茸一〇、九澁谷×　一八三六一同上　一八三六二籠入松茸一〇、一一同上　一八三六三籠入松茸一〇、二〇中野×　一八三六四袋入玉蜀黍一〇、九東京×　一八三六六袍入スパナ等一〇、一〇同上　一八三六七紙包小麥粉一〇、三新宿×　一八三六八竹行李入足駄等九、二八東京×　一八三七行李入栗等一〇、三川崎×　一八三七一俵入鮫皮一〇、六魚津×　一八三七二柳行李入羽織等一〇、三川崎×　一八三七三籠入柿一〇、一熱田×　一八三七五帶皮一〇、二一濱松×　一八三七六空行李一〇、一一名古屋×　一八三七七箱入ベアリング九、二七大阪×　一八三七八箱入柿等九、三〇同上　一八三七九箱入芋一〇、一同上　一八三八〇箱入梨同上　一八三八一箱入松茸一〇、二同上

尙ホ詳細ハ最寄鐵道省停車場備付荷物事故棄報ヲ閲覽セラルヘシ

正誤

本月二十一日本欄公示催告ノ項中東京區裁判所ノ部六五〇頁四段終ヨリ十行「判事　加藤金造」ハ「判事　加藤令造」ノ誤植

第4443号 本文

企畫院編纂

國家總動員法令集

加除錄第七回

定價八十錢　送料三錢

全國各地官報販賣所・書店にあり

內閣印刷局發行

東京市麴町區大手町

振替東京一九〇〇〇

公告

定款ノ規定ニ依リ昭和十六年十月二十七日ヨリ當社臨時株主總會終了ノ日迄株式ノ名義書換ヲ停止可仕商法ノ規定ニ依リ此段公告候也

昭和十六年十月二十六日

東京中央青果株式會社

資本減少公告

當會社ハ昭和拾六年拾月廿五日ノ臨時株主總會ニ於テ資本金ヲ拾九萬五千圓ニ減少スル事ニ決議致候ニ付右ニ對シ異議アル債權者ハ昭和拾六年拾貳月卅壹日迄申出相成度右期間中ニ申出ナキ時ハ承認アリタルモノト認候

右公示ス

昭和拾六年拾月廿八日

株式會社　山吉商店

株券提出公告

當會社ハ昭和拾六年拾月廿五日ノ臨時株主總會ニ於テ資本金ヲ拾九萬五千圓ニ減少スルニ當リ一株ノ額面五拾圓內四拾圓拂込濟ノ現株式百貳拾五株ヲ一株四拾圓ノ割合ニテ買入消却シ一株當リ額面五拾圓全額拂込濟ノ新株券三千九百株ヲ發行シ現株式五株ニ對シテ新株式四株ヲ交付スルコトニ決議致候ニ就而ハ昭和拾七年壹月卅壹日迄ニ御所有ノ株券全部當會社ニ御提出相成度此段公告候也

昭和拾六年拾月廿八日

東京市淺草區猿若町三丁目十五番地

株式會社　山吉商店

明治二十五年三月三十一日第三種郵便物認可

臺灣電力株式會社

社債償還

當會社第拾四回社債下記の通償還す

1 償還金額　金拾五萬圓也

2 償還期日　昭和拾六年拾壹月五日

3 支拂場所　株式會社臺灣銀行本支店

4 當籤債券番號下記の通り

千圓券	五千圓券
う	ゐ
自　至	自　至
36—40	21—25
341—345	60
466—470	310
	421—425
	506—510
	546—550
	656—660

昭和拾六年拾月貳拾四日東京支社に於て抽籤

合併ニ付公告

下記會社ハ昭和十六年十月二十八日各其ノ臨時株主總會ニ於テ大日本無盡株式會社ハ眞成無盡株式會社ヲ合併シ其ノ權利義務ヲ承繼シテ存續シ、眞成無盡株式會社ハ解散スルコトヲ決議致候ニ付右合併ニ御異議有之候債權者ハ昭和十六年十一月三十日迄ニ御申出相成度右公告候也

追而下記會社ハ右合併ノ爲本年十一月三十日ヨリ同十二月二十日迄株式ノ名義書換及質權設定ノ登錄手續ヲ停止致候

昭和十六年十月廿九日

東京市小石川區春日町一丁目一番地

大日本無盡株式會社

東京市神田區神保町二丁目二十番地

眞成無盡株式會社

社債償還公告

當社(舊若岡電燈株式會社)第拾五回い號物上擔保附社債第五次定時償還ノ爲抽籤ノ結果下記番號債券當籤致候ニ付此段公告候也

償還金額　金壹拾五萬圓也

償還期日　昭和十六年十一月十五日

支拂場所　日本興業銀行本支店

壹百圓券(甲)(5枚)	五百圓券(乙)(5枚)	壹千圓券(丙)(17枚)	五千圓券(丁)(4枚)	壹萬圓券(戊)(11枚)	
自　至	自　至	自　至	198	51	318
	33	176—180	243	84	326
161—165	127—128	369—372	314	112	416
		653—656		157	464
	205—206	809—812	353	270	507
				300	

昭和十六年十月　奧羽電燈株式會社

正誤

本月二十一日本欄六五六頁掲載美濃運送株式會社株式名義書換停止公告中日附「昭和十六年十月十五日」脫漏ニ付訂正ス

週報

情報局編輯

十月二十九日號

伸びる一億導く週報

五錢

☆統制經濟と遵法精神

☆經濟警察の使命と方針

☆食糧品の闇を無くしませう

☆新商道德の確立

☆統制經濟法令豆辭典

☆第十二回明治神宮國民體育大會

☆通　風　塔

☆臨時議會召集を奏請

☆常會の頁　▽十一月の常會で何を取上げるか　▽各地に常會を見る　▽隣組十則　▽常會問答その他

寫眞週報

寫眞週報時局が一目

十錢

天皇陛下靖國神社行幸　英靈に御親拜遊ばさる

☆東條內閣進發す

☆角帽部隊の聯合演習

☆專門學校生徒の看護婦演習

☆第二次防空訓練終る

☆〃闇〃退治の日の丸看板

☆適材適所檢出機

☆パリのその後

☆讀物頁　▽生活能率增進の日　▽國民體育週間　▽御注意下さい郵便規則が變りました　▽茶殼を馬糧にその他

全國各地官報販賣所

書店・驛賣店にあります

內閣印刷局發行

東京市麴町區大手町

振替東京一九〇〇〇

定價	一ケ月 九十錢	二圓九十錢 (外國郵便ニ依ル地域)	各送料共
	一部 五錢	十三錢	
廣告料	本公告 八ポイント 一行	三十錢	九ポイント五錢增
	一段廣告 八ポイント 一行	十四字詰	三十錢

發行所　東京市麴町區大手町　內閣印刷局　電話※丸ノ內三五一(九)　振替 東京一九〇〇〇　發行課

明治二十五年三月三十一日第三種郵便物認可